



ユーザーガイド



HP Smart Tank 7600 series

HP 社の告知

著作権およびライセンス

ここに記載された情報は予告なく変更される場合があります。

ALL RIGHTS RESERVED.著作権法で許されている場合を除き、HP 社の書面による事前の許可なく、この文書を複製、変更、あるいは翻訳することは禁じられています。HP 製品とサービスに対する保証は、当該製品とサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。この文書の技術的または編集上の誤りや遺漏に対して、HP は一切の責任を負いません。

© Copyright 2021 HP Development Company, L.P.

商標について

Microsoft および Windows は、米国またはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

Mac、OS X、macOS、および AirPrint は、米国、およびその他の国における Apple Inc. の商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国環境保護局の米国における登録商標です。

Android および Chromebook は、Google LLC の商標です。

iOS は Cisco のアメリカ合衆国およびその他の国における商標または登録商標です。

安全に関する情報

火災や感電によるけがの危険を避けるため、この製品を使用する場合は、常に基本的な安全に関する注意を厳守してください。

- プリンター付属の文書に記載されているすべての説明を読んで、十分に理解してください。

- 製品に記載されているすべての警告および説明を厳守してください。

- クリーニングの前にこの製品をコンセントから取り外してください。

この製品を水気の近くに設置したり、身体が濡れているときに設置したりしないでください。

- 製品は、安定した面にぐらつかないように設置してください。

- ケーブルやコードに足をとられないような場所に設置してください。また、ケーブルやコードが損傷しないような場所を選びます。

- 製品が正常に動作しない場合は、このガイドの**問題の解決法**を参照してください。

- 内部にはユーザーが修理可能な部品はありません。修理については資格のあるサービス担当者にお問い合わせください。

目次

1 はじめに	1
プリンターの図	1
プリンターの前面図	1
プリンター背面図	2
プリンターの内面図	3
コントロールパネルの機能	4
ボタンとランプの概要	4
コントロールパネルディスプレイのアイコン	5
ステータスランプの意味	5
ステータスランプの概要	6
ステータスランプのパターン	6
Wi-Fi ステータスおよびステータスランプのパターン	7
プリンターのコントロールパネルからのレポートの印刷	8
プリンター設定の変更	9
プリンターのコントロールパネルからプリンターの設定を変更するには	9
Embedded Web Server (EWS) からプリンターの設定を変更するには	10
HP Smart からプリンターの設定を変更するには (iOS、Android、Windows 10)	10
HP プリンター ソフトウェアの使用	10
HP プリンター ソフトウェアをインストールしてソフトウェアを開くには	10
HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理	10
HP Smart をインストールしてアプリを開くには	11
HP Smart の詳細情報の取得	11
2 プリンターの接続	12
開始する前に	12
HP Smart を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する	12
ルーターを使用した Wi-Fi ネットワークへのプリンターの接続	13
HP プリンター ソフトウェアを使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する	13
プリンターのコントロールパネルを使用してプリンターの Wi-Fi ネットワークに接続するには	14
Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する	14
Ethernet ネットワークにプリンターを接続する	15
USB ケーブルを使用したプリンターの接続	15
接続タイプの変更	16
USB からのワイヤレス接続	16
ワイヤレスから USB 接続	17
3 メディアと用紙のセットの基本	18
用紙のセット	18

標準用紙をセットするには.....	18
リーガル用紙をセットするには.....	21
封筒をセットするには.....	22
カードとフォト用紙をセットするには.....	23
原稿のセット.....	24
スキャナーのガラス面に原稿をセットするには.....	25
ドキュメント フィーダーに原稿をセットするには.....	26
用紙設定の変更.....	27
Embedded Web Server (EWS) から用紙設定を変更するには.....	27
用紙の基本.....	27
推奨する印刷用紙.....	28
HP 用紙サプライ品の注文.....	29
4 印刷.....	30
Windows コンピューターからの印刷.....	30
Mac コンピューターからの印刷.....	30
モバイル デバイスからの印刷.....	31
同じ Wi-Fi ネットワークに接続しての印刷.....	31
同じ Wi-Fi ネットワークに接続しないで印刷 (Wi-Fi Direct).....	31
5 コピー、スキャン、モバイルファクス.....	33
プリンターからのコピー.....	33
ID カードのコピー.....	33
プリンターのコントロールパネルからスキャンする.....	34
HP Smart アプリを使用したスキャン (iOS/Android、Windows 10、macOS).....	35
HP プリンター ソフトウェアを使用したスキャン.....	35
コンピューターからスキャンする.....	35
スキャン設定を変更する (Windows).....	36
新しいスキャン ショートカットを作成する (Windows).....	36
Webscan を使用したスキャン.....	37
Webscan を有効にするには.....	37
Web スキャンを使用してスキャンするには.....	37
スキャンおよびコピーを成功させるためのヒント.....	37
モバイル ファクス.....	38
HP Smart アプリのモバイル ファクスの使用.....	38
6 ファクス.....	39
ファクスを送信.....	39
標準ファクスの送信.....	39
コンピューターから標準的なファクスを送信する.....	40
電話からのファクスの送信.....	40
ダイヤル モニタリングを使用したファクス送信.....	41
スケジュール設定されたファクスの送信.....	41

プリンターのメモリを使用してファクスを送信	42
複数の受信者へのファクス送信	42
ファクスの受信	43
ファクスの手動受信	43
受信済みファクスのメモリからの再印刷	43
別の番号へのファクスの転送	44
迷惑なファクス番号の拒否	44
HP デジタル ファクスを使用したファクスの受信	45
ファクス設定の変更	45
ファクスの設定の管理	45
基本的なファクスの設定	46
詳細ファクス設定	47
ファクスおよびデジタル電話サービス	50
ボイス オーバー インターネット プロトコル経由のファクス	50
ファクス レポートの表示または印刷	51
ファクス確認レポートの印刷	51
ファクス ログの表示または印刷	52
追加のファクス セットアップ	52
ファクスのセットアップ	52
ファクスの設定のテスト	74
7 プリンターの設定	75
Embedded Web Server (EWS) を使用したプリンターの設定	75
EWS にアクセスして使用するには	75
IP ネットワークの設定	77
Embedded Web Server (EWS) でのシステム パスワードの割り当てまたは変更	77
プリンターの更新	78
プリンターのコントロール パネルからプリンターのアップデートの設定を変更するには	78
プリンターのコントロール パネルからプリンターを更新するには	78
Web サービスの使用	78
Web サービスの設定	78
Web サービスの削除	79
8 インクおよびプリントヘッドの管理	80
インク レベルのチェック	80
プリンターのコントロール パネルから推定インク レベルを確認するには	80
プリンター ソフトウェア (Windows) から推定インク レベルを確認するには	80
インク タンクの補充	80
インク タンクを補充するには	81
インク サプライ品の注文	84
黒インクのみを使用した印刷 (Windows)	84
印刷品質の改善	84
印刷品質診断ページを印刷するには (Windows)	85

印刷品質診断ページの内容.....	85
プリントヘッドの調整およびクリーニング	86
プリンターのコントロールパネルからプリントヘッドを調整またはクリーニングするには	86
Embedded Web Server (EWS) からプリントヘッドを調整またはクリーニングするには	86
プリントヘッドを調整またはクリーニングするには (Windows).....	87
プリンターのクリーニング.....	87
プリンター ソフトウェアからプリンターをクリーニングするには (Windows).....	87
インクとプリントヘッドの使用に関するヒント	87
プリントヘッドのヒント	87
インクのヒント	88
プリンターの移動.....	88
9 問題の解決法	89
紙詰まりと給紙の問題.....	89
紙詰まりやインクホルダーの詰まりの解消	89
紙詰まりを防止する方法	95
給紙の問題の解決.....	95
プリントヘッドのエラー	98
プリントヘッドが適切に取り付けられていることを確認するには	98
プリントヘッドの接触部をクリーニングするには.....	99
印刷問題.....	101
印刷の問題を解決するには (macOS).....	101
印刷の問題を解決するには (Windows).....	102
コピーとスキャンの問題	104
ファクスの問題	104
ファクス テストの実行.....	104
ファクス テストに不合格の場合.....	105
ファクス問題のトラブルシューティング	109
ネットワークおよび接続問題	112
ネットワーク接続に関する問題の修正	112
Wi-Fi Direct 接続に関する問題の修正.....	112
Ethernet 接続に関する問題の修正.....	113
工場出荷時のデフォルトの設定の復元	113
プリンターのコントロールパネルからプリンターを出荷時の元の設定に復元するには.....	113
プリンターのコントロールパネルからプリンターのネットワーク設定を復元するには.....	114
プリンターからプリンターのネットワーク設定を復元するには.....	114
Web サービスの問題の解決.....	114
プリンターのハードウェアに関する問題.....	115
プリンターの保守.....	116
スキャナーのガラス面のクリーニング	116
ドキュメント フィーダーのガラス面のクリーニング	117
外側のクリーニング	117
ドキュメント フィーダーのクリーニング.....	118

HP サポート	119
HP へのお問い合わせ	119
プリンターの登録	120
追加の保証オプション	120
10 HP EcoSolutions (HP エコソリューション) (HP と環境)	121
電源管理	121
スリープモード	121
オートオフ	121
Embedded Web Server (EWS) からスリープモードおよびオートオフの時間を変更するには	122
スケジュール オン/オフ	122
静かモード	123
Embedded Web Server (EWS) から静かモードをオンまたはオフにする、または設定を変更するには	123
付録 A 技術情報	124
仕様	124
規制に関する告知	126
規制モデル番号	126
FCC 準拠声明	126
電源コードに関する指示	126
日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知	127
日本のユーザーに対する告知 (電源コードについて)	127
ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知	127
ドイツの騒音放出に関する告知	127
EU および英国の規制に関する告知	127
適合宣言	127
ワイヤレスおよび有線に関する声明	128
Accessibility (ユーザー補助機能)	134
環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム	134
環境への影響を低減するための HP のヒント	134
エコのヒント	134
European Union Commission Regulation 1275/2008 (欧州連合向け規制 1275/2008)	135
用紙	135
プラスチック	135
安全データシート	135
リサイクル プログラム	135
HP インクジェット サプライ品リサイクル プログラム	135
電力消費	135
お客様による廃棄機器の処理	136
ブラジルの廃棄物処理方法	136
化学物質	136
有害物質/元素とその内容 (中国) の表	137
制限物質の含有状況表示に関する声明書 (台湾)	137
有害物質規制 (インド)	138
有害物質に関する制限の規格 (トルコ)	138
EPEAT	138

SEPA Ecolabel ユーザー情報 (中国).....	139
プリンター、ファクス、コピー機用中国エネルギー効率ラベル.....	139
台湾におけるバッテリーの廃棄	140
EU バッテリー指令.....	140
ブラジルのバッテリーに関する告知	140
カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知	140

1 はじめに

このセクションでは、プリンターの部品、コントロールパネルの機能、およびその他のプリンターの機能について説明します。

プリンターの図

このトピックでは、プリンターの部品について説明します。

プリンターの前面図

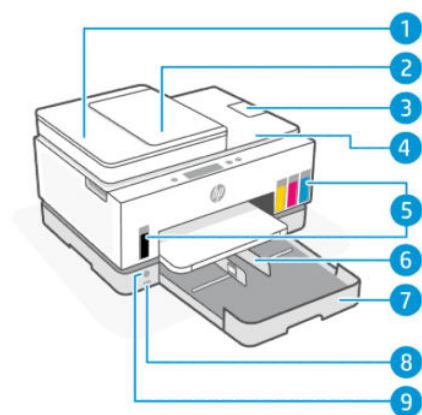


表 1-1 プリンターの前面図 - 1

機能	説明
1	ドキュメント フィーダー カバー
2	ドキュメント フィーダー 給紙トレイ
3	ドキュメント フィーダー 延長排紙トレイ
4	スキャナーのカバー
5	インク タンク
6	横方向用紙ガイド
7	給紙トレイ
8	前面 USB ポート
9	電源ボタン

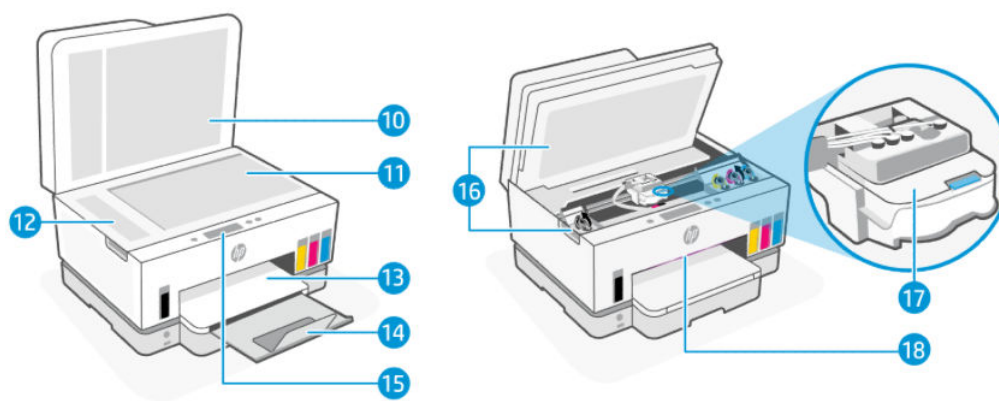


表 1-2 プリンター前面図 - 2

機能	説明
10	スキャナーのカバー
11	スキャナーのガラス面
12	ドキュメントフィーダーのガラス
13	排紙トレイ
14	用紙補助トレイ
15	コントロールパネル
16	インク アクセス ドア
17	インク ホルダー
18	ステータスランプバー (「ステータスランプの意味」 を参照してください。)

プリンター背面図

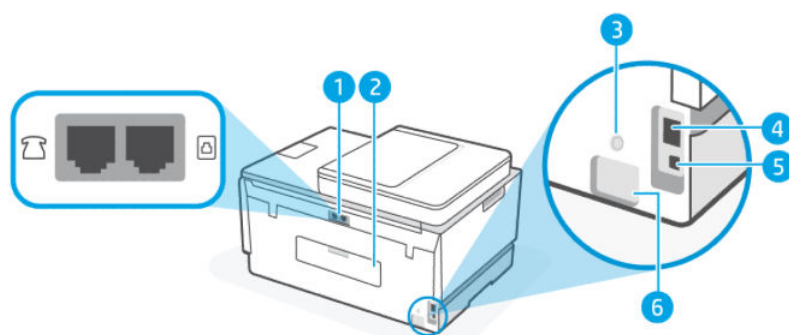


表 1-3 プリンター背面図

機能	説明
1	ファクスポート
2	後部ドア

表 1-3 プリンター背面図 (続き)

機能	説明
3	Wi-Fi ボタン
4	Ethernet ポート
5	USB ポート
6	電源接続

プリンターの内面図

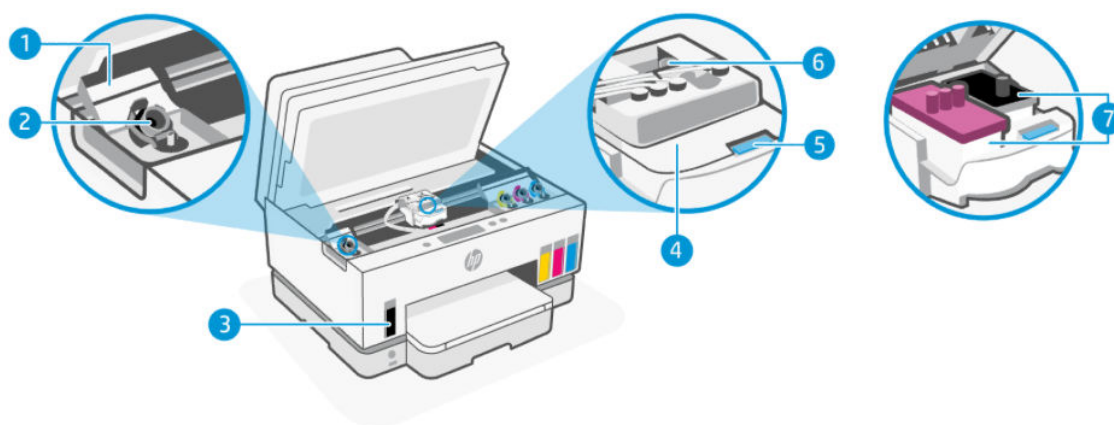


表 1-4 プリンターの内面図

機能	説明
1	タンクカバー タンクカバーが、プリンターの両側にあるインクタンクを囲んでいます。
2	タンクキャップ タンクキャップは、インクタンクの開口部を密閉するための栓です。
3	インクタンク 4つのインクタンクがあります。タンクは色別になっており、それぞれブラック、イエロー、マゼンタ、シアンが入っています。
4	プリントヘッドカバー インクホルダーのプリントヘッドカバーはプリントヘッドをインクホルダーに固定します。ホルダーの詰まりなどの問題を回避するため、プリントヘッドカバーが正しく閉じられていることを確認してください。 注意： プリンターをセットアップした後は、指示がない限りプリントヘッドのカバーを開かないでください。
5	プリントヘッドカバー ボタン 押すとプリントヘッドカバーが開きます。 注意： プリンターをセットアップした後は、指示がない限りプリントヘッドのカバーを開かないでください。

表 1-4 プリンターの内面図 (続き)

機能	説明
6	インクチューブボタン 押すとインクチューブの接続が解除されます。インク漏れやプリンターの損傷を防ぐため、初期セットアップ後に自宅やオフィスからプリンターを別の場所に移動する場合は、インクチューブの接続を解除する必要があります。
7	プリントヘッド プリントヘッドは、インクを用紙に噴射する印刷メカニズムのコンポーネントです。カラーのプリントヘッドと黒のプリントヘッドの、2つのプリントヘッドがあります。 プリントヘッドの調整は、印刷品質を改善するためにプリントヘッドを調整するプロセスです。 「印刷品質の改善」 を参照してください。

コントロールパネルの機能

このトピックでは、プリンターのコントロールパネルの機能について説明します。

ボタンとランプの概要

次の図と表を使って、プリンターのコントロールパネルの機能について説明します。

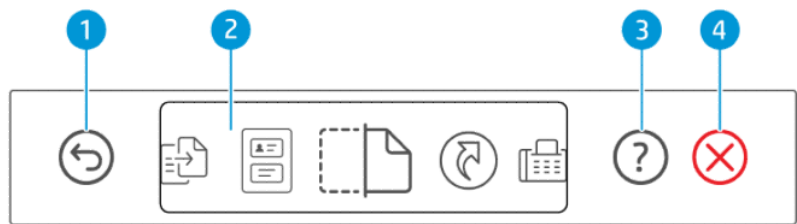


表 1-5 コントロールパネルの概要

機能	ボタン	説明
1		【戻る】ボタン 前の画面に戻ります。
2		コントロールパネルディスプレイ 画面をタッチして、オプションまたは機能を選択するか、メニューアイテムをスクロールします。
3		【ヘルプ】ボタン 機能や現在の操作について詳細情報を確認します。
4		【キャンセル】ボタン 現在の操作を中止します。

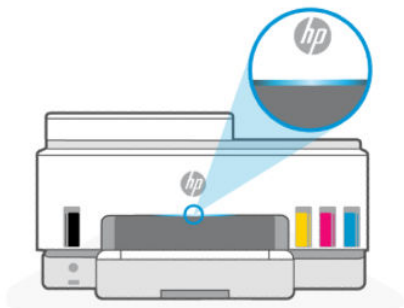
コントロールパネルディスプレイのアイコン

表 1-6 コントロールパネルディスプレイのアイコン

アイコン	説明
	[コピー] ドキュメントの種類や設定を変更します。
	[ID カードコピー] スキャナーのガラス面の適当な場所にカードや小型サイズのドキュメントを置いて、両面を同じページにコピーします。 「ID カードのコピー」 を参照してください。
	[スキャン] スキャンの送り先を選択します。
	[ショートカット] よく使用するタスクのリストにアクセスします。HP Smart アプリを使用して、プリンターにリストを作成して保存します。 HP Smart アプリの使用に関する詳細については、以下を参照してください。 ● iOS/Android : www.hp.com/go/hpsmart-help ● Windows 10 : www.hp.com/go/hpsmartwin-help ● macOS : www.hp.com/go/hpsmartmac-help
	[ファクス] ファクスを送信または再印刷します。
	[メニュー] プリンター情報、設定、推定インク レベル、レポートなどを表示、また、ヘルプ情報やビデオにアクセスします。

ステータス ランプの意味

このセクションでは、プリンターのステータス ランプの意味について説明します。



ステータスランプの概要

表 1-7 概要

ステータスランプ		説明
	オレンジ	プリンターにエラーが発生した可能性があり、注意が必要です。
	青	Wi-Fi ネットワーク接続のステータスを示します。 「Wi-Fi ステータスおよびステータスランプのパターン」 を参照してください。
	ライト ブルー	プリンターがアイドル状態またはスリープモードで、Wi-Fi ネットワークに接続されています。 「Wi-Fi ステータスおよびステータスランプのパターン」 を参照してください。
	緑	プリンターはビジー状態、更新を実行中、または電源をオンまたはオフにしています。
	紫	プリンターは、Wi-Fi セットアップモードになっています。 「Wi-Fi ステータスおよびステータスランプのパターン」 を参照してください。
	白	プリンターはアイドル状態、スリープ中、またはジョブの処理中です。

ステータスランプのパターン

表 1-8 オレンジ

ランプの動作	説明
バー上でオレンジ色のランプが点灯している。 	エラーが発生して、ジョブが止まっています。プリンターディスプレイまたは HP Smart アプリでトラブルシューティング情報を確認してください。
点灯しているオレンジ色のランプが高速で点滅している。 	重大なエラーが発生しています。プリンターの電源を入れ直します。
点灯している青色のランプが脈打つように光った後、オレンジ色のフラッシュを発する動きを繰り返す。 	プリンターは、Wi-Fi ネットワークに接続できません。 ワイヤレス接続に関する問題を解決するには、 「ネットワークおよび接続問題」 を参照してください。 プリンターを Wi-Fi ネットワークに接続するには、 「HP Smart を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」 または 「Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」 を参照してください。
点灯している紫色のランプが高速で点滅した後、オレンジ色のフラッシュを発する動きを繰り返す。 	Wi-Fi Protected Setup (WPS) のエラーを示しています。 「Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」 を参照してください。

表 1-9 緑

ランプの動作	説明
緑色のランプが脈打つように光る。 	プリンターの電源がオンまたはオフになっているか、ファームウェアのアップデートを実行しています。 「プリンターの更新」を参照してください。
緑色のランプが中央で脈打つように光り、青色として外側に拡大する動きを繰り返す。 	[プリンタ設定]から iOS デバイスによってトリガーされた場合、プリンターは自身を識別中です。

表 1-10 白

ランプの動作	説明
バー上で白いランプが点灯している。 	プリンターがアイドル状態で、Wi-Fi ネットワークに接続されていません。 プリンターを Wi-Fi ネットワークに接続するには、「HP Smart を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」 または 「Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」 を参照してください。
バーの中央に白いランプの小さなスプラッシュがある。 	プリンターがスリープモードで、Wi-Fi ネットワークに接続されていません。
白いランプが中央から端まで拡大した後、収縮して元に戻る動きを繰り返す。 	プリンターは、印刷、コピー、スキャン、ファックスのいずれかのジョブを処理中です。

Wi-Fi ステータスおよびステータスランプのパターン

プリンターのワイヤレス機能のオンとオフを切り替えるには

1. プリンター ディスプレイの [ホーム] 画面で、 ([メニュー]) をタッチします。
2. 下にスクロールして[設定]をタッチします。
3. [ネットワーク] をタッチし、[Wi-Fi] をタッチします。
4. [Wi-Fi] の隣にあるトグル ボタンをタッチして、ワイヤレス機能のオンとオフを切り替えます。

表 1-11 Wi-Fi ステータスおよびステータス ランプのパターン

ステータス ランプ	Wi-Fi ステータス
バー上で白いランプが点灯している。 	プリンターがアイドル状態で、Wi-Fi ネットワークに接続されていません。 プリンターを Wi-Fi ネットワークに接続するには、「HP Smart を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」 または 「Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」 を参照してください。
バー上でライト ブルーのランプが点灯している。 	プリンターがアイドル状態で、Wi-Fi ネットワークに接続されています。
バーの中央にライト ブルーの小さなスプラッシュがある。 	プリンターがスリープモードで、Wi-Fi ネットワークに接続されています。
青のランプが中央で脈打ち、外側に拡大した後、収縮して元に戻る動きを繰り返す。 	プリンターは、Wi-Fi ネットワークへの接続を試みています。
点灯している青色のランプが脈打つように光った後、オレンジ色のフラッシュを発する動きを繰り返す。 	プリンターは、Wi-Fi ネットワークに接続できません。 ワイヤレス接続に関する問題を解決するには、「ネットワーク および接続問題」 を参照してください。 プリンターを Wi-Fi ネットワークに接続するには、「HP Smart を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」 または 「Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」 を参照してください。
紫色のランプがバー上で脈打つように光る動きを繰り返す。 	プリンターは、Wi-Fi セットアップモードになっています。プリンターを初めてオンにしてから 2 時間継続します。 「プリンターの接続」 および 「プリンターのコントロールパネルからプリンターのネットワーク設定を復元するには」 を参照してください。
点灯している紫色のランプが高速で点滅した後、オレンジ色のフラッシュを発する動きを繰り返す。 	Wi-Fi Protected Setup (WPS) のエラーを示しています。 「Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」 を参照してください。

プリンターのコントロールパネルからのレポートの印刷

このトピックでは、プリンター レポートと印刷方法について説明します。

レポートまたは情報ページを印刷するには

1. プリンター ディスプレイの [ホーム] 画面で、 ([メニュー]) をタッチします。
2. **[情報]** をタッチします。
3. 印刷したい情報を選択して、印刷アイコンをタッチします。

その他の情報やレポートについては、次の手順を参照してください。

表 1-12 レポートの印刷

プリンターレポート	説明	印刷方法
プリンターステータスレポート	このレポートには、プリンターの情報、現在のステータス、接続設定のほか、印刷、スキャン、ファクス設定と使用状況についての設定がまとまっています。	1. 【メニュー】で下にスクロールして【ツール】をタッチします。 2. 【レポート】をタッチします。 3. 【ステータスレポート】をタッチして、【プリンターステータスレポート】を選択します。
Wi-Fi ネットワークテストレポートおよびネットワーク設定ページ	Wi-Fi ネットワークテストレポートには、Wi-Fi ネットワークの状態、Wi-Fi 信号強度、検出されたネットワークなどの診断結果が表示されます。 ネットワーク設定ページには、ネットワークの状態、ホスト名、ネットワーク名などが表示されます。	1. 【メニュー】で下にスクロールして【ツール】をタッチします。 2. 【レポート】をタッチします。 3. 【ステータスレポート】をタッチして、必要なオプションを選択します。
Wi-Fi クイックスタートガイド	プリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する手順を説明します。	1. 【メニュー】で下にスクロールして【設定】をタッチします。 2. 【ネットワーク】、【Wi-Fi】の順にタッチし、オプションを選択してガイドを印刷します。
印刷品質診断レポート	診断ページを印刷して、印刷品質を高めるためにプリントヘッドのクリーニングまたは調整のいずれかが推奨されるかを判断します。 「印刷品質診断ページを印刷するには (Windows)」 を参照してください。	1. 【メニュー】で下にスクロールして【ツール】をタッチします。 2. 【トラブルシューティング】、【印刷品質】の順にタッチします。 3. レポートを選択して、画面上の指示に従って印刷します。
ファクスレポート	プリンターが送受信したファクスのログを印刷できます。 最近のファクス処理レポートには、最近行ったファクス処理の詳細が印刷されます。レポートには、ファクス番号、ページ数、ファクスのステータスが記載されます。	1. 【メニュー】で下にスクロールして【ツール】をタッチします。 2. 【レポート】をタッチします。 3. 【ファクスレポート】をタッチして、印刷に必要なオプションを選択します。

プリンター設定の変更

 **注記：** プリンターの設定は、HP プリンター ソフトウェアを使用して表示または変更することもできます。[「HP プリンター ソフトウェアの使用」](#)を参照してください。

プリンターのコントロールパネルからプリンターの設定を変更するには

コントロールパネルから、日付、時刻、スリープまたはシャットダウン時刻、ボリュームなどのプリンター設定を変更できます。

1. プリンター ディスプレイの**【ホーム】**画面で、 (**【メニュー】**) をタッチします。
2. 下にスクロールして**【設定】**をタッチします。
3. **【一般】**をタッチします。

4. 目的のオプションを選択し、必要な変更を行います。

Embedded Web Server (EWS) からプリンターの設定を変更するには

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。
2. 設定を検索します。または、必要な機能やタブをクリックし、左側のメニューから設定を選択します。
3. 必要な変更を加えます。

HP Smart からプリンターの設定を変更するには (iOS、Android、Windows 10)

1. コンピューターまたはモバイル デバイスで HP Smart アプリを開きます。[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。
2. プリンターを選択し、**[プリンタ設定]**をクリックまたはタップします。
3. 目的のオプションを選択し、必要な変更を行います。

HP プリンター ソフトウェアの使用

HP プリンターソフトウェアを使用すると、プリンターの設定の変更、インクレベルのチェック、印刷サプライ品の注文、プリンターの保守、印刷の問題の解決などを行うことができます。

- プリンター ソフトウェアの代わりに HP Smart アプリを使用している場合、[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。
- 印刷するためには、各デバイスにアプリまたはソフトウェアがインストールされている必要があります。
- HP プリンター ソフトウェアをインストールするには、Windows 7 Service Pack 1 (SP1) が必要です。

HP プリンター ソフトウェアをインストールしてソフトウェアを開くには

1. 123.hp.com にアクセスして、ソフトウェアをダウンロードし、コンピューターにインストールします。
2. ソフトウェアを開きます。
 - **Windows 10** : コンピューターのデスクトップで**[スタート]**をクリックし、**[HP]**を選択し、プリンター名のアイコンを選択します。
 - **Windows 7** : コンピューターのデスクトップで**[スタート]**をクリックし、**[すべてのプログラム]**を選択します。次に、**[HP]**をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。

HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理

HP Smart アプリは、以下のようなさまざまなプリンター タスクを実行できます。

- プリンターのセットアップや接続。
- ドキュメントや写真の印刷やスキャン。

- メールやその他のアプリケーションによるドキュメントの共有。
- プリンター設定の管理、プリンターの状態の確認、レポートの印刷、サプライ品の注文。

 注記：

- HP Smart は、iOS、Android、Windows 10、および macOS (バージョン 10.14、10.15、および 11.0) で実行されているモバイル デバイスとコンピューターでサポートされています。
 - HP Smart アプリケーションは、すべての言語には対応していません。一部の機能は、一部のプリンター モデルではご使用になれません。
-

HP Smart をインストールしてアプリを開くには

1. 123.hp.com にアクセスして HP Smart をダウンロードしてデバイスにインストールします。

 **注記：** iOS、Android、Windows 10、macOS デバイスの場合：HP Smart は、デバイスのそれぞれのアプリ ストアからダウンロードすることもできます。

2. インストールが完了したら HP Smart を開きます。
 - **iOS/Android**：モバイル デバイスのデスクトップまたはアプリ メニューで HP Smart をタップします。
 - **Windows 10**：コンピューターのデスクトップで、**【スタート】**をクリックして、アプリ リストから **HP Smart** を選択します。
 - **macOS**：Launchpad から HP Smart を選択します。
3. HP Smart を使用してプリンターをワイヤレスで接続します。[「HP Smart を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」](#)を参照してください。
4. 指示された場合は、HP アカウントを作成してプリンターを登録します。

このプロセス中にパスワードの入力を求められたら、PIN を入力します。PIN はインク アクセス エリアまたはカートリッジ アクセス エリアのラベルから入手できます。

HP Smart の詳細情報の取得

HP Smart を使用した接続、印刷、スキャン方法については、お使いのデバイスに対応した Web サイトをご覧ください。

- **iOS/Android**：www.hp.com/go/hpsmart-help
- **Windows 10**：www.hp.com/go/hpsmartwin-help
- **macOS**：www.hp.com/go/hpsmartmac-help

2 プリンターの接続

このセクションでは、プリンターを接続するさまざまな方法について説明します。

開始する前に

注記：

- プリンターのワイヤレス機能のオンとオフを切り替えるには、[「Wi-Fi ステータスおよびステータスランプのパターン」](#)を参照してください。
- ネットワーク接続の問題を解決するには、[「ネットワーク接続に関する問題の修正」](#)を参照してください。

次の手順に従ってください。

- Wi-Fi ネットワークが正しく設定され、正しく動作していることを確認します。
- プリンターとプリンターを使用するコンピューターが、同じネットワーク (サブネット) にあることを確認します。

プリンターの接続中に、Wi-Fi ネットワーク名 (SSID) と Wi-Fi パスワードの入力を求められる場合があります。

- Wi-Fi ネットワーク名は、お使いの Wi-Fi ネットワークの名前です。
- Wi-Fi パスワードは、他の人が許可なしに Wi-Fi ネットワークに接続するのを防ぎます。必要なセキュリティのレベルに応じて、Wi-Fi ネットワークでは WPA パスフレーズまたは WEP キーを使用できます。

Wi-Fi ネットワークをセットアップしてからネットワーク名またはセキュリティ パスキーを変更していない場合は、ワイヤレス ルーターの背面または側面にこれらの情報が記載されている場合があります。

ネットワーク名またはセキュリティ パスワードがわからない場合や思い出せない場合は、コンピューターまたはワイヤレス ルーターに付属しているマニュアルを参照してください。それでもこの情報が見つからない場合は、ネットワーク管理者または Wi-Fi ネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

HP Smart を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する

コンピューターまたはモバイル デバイスで HP Smart アプリをインストールし、このアプリを使用してプリンターをセットアップしたり Wi-Fi ネットワークと接続します。

アプリのダウンロード先も含めた HP Smart の詳細については、[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。

1. コンピューターまたはモバイルデバイスが Wi-Fi ネットワークに接続されていることを確認します。モバイルデバイスで Bluetooth および位置情報サービスをオンにします。

 **注記：** HP Smart は、プリンターのセットアップに Bluetooth を使用します。Bluetooth を使用した印刷はサポートしていません。

2. プリンターの Wi-Fi がオフになっている場合はオンにします。[「Wi-Fi ステータスおよびステータスランプのパターン」](#)を参照してください。
3. プリンターが Wi-Fi セットアップモードでなくなった場合は、プリンターのネットワーク設定を復元します。[「プリンターのコントロールパネルからプリンターのネットワーク設定を復元するには」](#)を参照してください。

 **注記：** 一部のプリンターまたはモデルでは、プリンターが Wi-Fi セットアップモードになっているときにステータスランプバーが紫色に脈打つように光ったり、Wi-Fi ランプが点滅したりします。[「Wi-Fi ステータスおよびステータスランプのパターン」](#)を参照してください。

4. コンピューターまたはモバイルデバイスで HP Smart を開きます。[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。

5.  (プラスのアイコン) または **プリンタを追加** をクリックまたはタップして、プリンターを選択または追加するオプションを選択します。

指示に従って、ネットワークにプリンターを追加します。

6. 指示された場合は、HP アカウントを作成してプリンターを登録します。

このプロセス中にパスワードの入力を求められたら、PIN を入力します。PIN はインク アクセスエリアまたはカートリッジアクセスエリアのラベルから入手できます。

ルーターを使用した Wi-Fi ネットワークへのプリンターの接続

このトピックでは、ルーターを使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する方法について説明します。

HP プリンター ソフトウェアを使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する

プリンターを内蔵ワイヤレス WLAN 802.11 ネットワークに接続するには、以下が必要になります。

- ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11a/b/g/n ネットワーク。

 **注記：** プリンターは、2.4 Ghz および 5 GHz を使用した接続をサポートします。

- プリンターを接続する予定の Wi-Fi ネットワークにすでに接続されているコンピューター。
- ネットワーク名 (SSID)。
- WEP キーまたは WPA パスフレーズ (必要な場合)。

HP プリンター ソフトウェア を使用してプリンターを接続するには (Windows)

HP ソフトウェアを使用してプリンターをワイヤレス接続する場合は、プリンターのネットワーク設定を復元して、プリンターを Wi-Fi セットアップモードにします。[「工場出荷時のデフォルトの設定の復元」](#)を参照してください。

1. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、[ツール] をクリックします。
ソフトウェアの詳細については、[「HP プリンター ソフトウェアの使用」](#) を参照してください。
2. [デバイスのセットアップ & ソフトウェア] をクリックします。
3. [新しいデバイスを接続する] をクリックします。
4. [手動セットアップ] を選択してワイヤレス オプションを選択し、画面上の指示に従います。

プリンターのコントロールパネルを使用してプリンターの Wi-Fi ネットワークに接続するには

Wi-Fi 通信をセットアップするには、プリンターのコントロールパネルディスプレイから Wi-Fi セットアップウィザードを使用します。

 **注記：** 続行する前に、[「開始する前に」](#)にあるリストに目を通してください。

1. プリンター ディスプレイの [ホーム] 画面で、 ([メニュー]) をタッチします。
2. 下にスクロールして[設定]をタッチします。
3. [ネットワーク] をタッチし、[Wi-Fi] をタッチします。
4. 下にスクロールして [Wi-Fi セットアップ] または [Wi-Fi Protected Setup] をタッチします。
5. 画面に表示される指示に従って、セットアップを完了します。

Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する

この Wi-Fi セットアップ方法は、ルーターに WPS ボタンがある場合に使用できます。

ルーターにこのボタンがない場合は、HP Smart アプリを使用してプリンターを接続することを推奨します。[「HP Smart を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」](#)を参照してください。

1. ルーターとプリンターが互いに離れすぎていないことを確認します。
2. WPS の設定については、[「プリンターのコントロールパネルを使用してプリンターの Wi-Fi ネットワークに接続するには」](#)を参照してください。
3. ルーターの WPS ボタンを押します。

 **注記：**

- ルーターの WPS ボタンは必ず 2 分以内に押します。
- プリンターが正常に接続されると、Wi-Fi ランプの点滅が止まり、点灯したままになります。

4. コンピューターまたはモバイルデバイスで HP Smart を開きます。[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。
5.  (プラスのアイコン) または **プリンタを追加** をクリックまたはタップして、プリンターを選択または追加するオプションを選択します。
指示に従って、ネットワークにプリンターを追加します。
6. 指示された場合は、HP アカウントを作成してプリンターを登録します。
このプロセス中にパスワードの入力を求められたら、PIN を入力します。PIN はインク アクセスエリアまたはカートリッジアクセスエリアのラベルから入手できます。

Ethernet ネットワークにプリンターを接続する

Ethernet ネットワークにインターネット接続がない場合は、プリンターをワイヤレスで HP Smart アプリに接続します。[「HP Smart を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」](#)を参照してください。

1. コンピューターがルーターに接続していることを確認します。
2. Ethernet ケーブルを使用してプリンターとルーターを接続します(Ethernet ケーブルは別途販売)。

注記：

- Ethernet ケーブルを接続すると、Wi-Fi 接続は自動的に無効になります。
- プリンターをワイヤレスで接続するには、Ethernet ケーブルを外し、HP Smart を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続します。[「HP Smart を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」](#)を参照してください。

3. コンピューターで HP Smart アプリを開きます。[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。
4.  (プラスのアイコン) または **プリンタを追加** をクリックまたはタップして、プリンターを選択または追加するオプションを選択します。
指示に従って、ネットワークにプリンターを追加します。
5. 指示された場合は、HP アカウントを作成してプリンターを登録します。
このプロセス中にパスワードの入力を求められたら、PIN を入力します。PIN はインク アクセスエリアまたはカートリッジアクセスエリアのラベルから入手できます。

USB ケーブルを使用したプリンターの接続

1. 必要に応じて、プリンター背面にある USB ポートを覆っているラベルをはがします。
2. USB ケーブルを使用してプリンターとコンピューターを接続します。
3. コンピューターで HP Smart アプリを開きます。[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。

4. プラスアイコン  または **プリンタを追加** をクリックまたはタップして、プリンターを選択または追加するオプションを選択します。
手順に従ってプリンターを追加します。
5. 指示された場合は、HP アカウントを作成してプリンターを登録します。
このプロセス中にパスワードの入力を求められたら、PIN を入力します。PIN はインク アクセスエリアまたはカートリッジアクセスエリアのラベルから入手できます。

接続タイプの変更

このトピックでは、プリンターの接続方法を変更する方法について説明します。

USB からのワイヤレス接続

Windows 10/macOS

1. USB ケーブルをプリンターから取り外します。
2. コンピューターまたはモバイルデバイスが Wi-Fi ネットワークに接続されていることを確認します。モバイルデバイスで Bluetooth および位置情報サービスをオンにします。
3. プリンターの Wi-Fi がオフになっている場合はオンにします。Wi-Fi ステータスの詳細については、[「Wi-Fi ステータスおよびステータスランプのパターン」](#) を参照してください。
4. プリンターが Wi-Fi セットアップモードでなくなった場合は、プリンターのネットワーク設定を復元します。[「プリンターのコントロールパネルからプリンターのネットワーク設定を復元するには」](#) を参照してください。
5. コンピューターまたはモバイルデバイスで HP Smart を開きます。[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#) を参照してください。
6. 指示された場合は、HP アカウントを作成してプリンターを登録します。
このプロセス中にパスワードの入力を求められたら、PIN を入力します。PIN はインク アクセスエリアまたはカートリッジアクセスエリアのラベルから入手できます。
7. 画面の指示に従って、Wi-Fi ネットワークにプリンターを追加します。

Windows 7

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。
コンピューターに HP プリンター ソフトウェアをインストールしていない場合は、123.hp.com にアクセスしてプリンター ソフトウェアをダウンロードし、インストールしてください。
-
-  **注記：** HP プリンター ソフトウェアをインストールするには、Windows 7 Service Pack 1 (SP1) が必要です。
-
2. プリンター ソフトウェア で、[ツール]、[デバイスのセットアップ & ソフトウェア] の順にクリックします。
 3. **[[Convert a USB connected device to wireless (USB 接続デバイスのワイヤレスへの変換)]]** を選択します。画面の指示に従います。

ワイヤレスから USB 接続

Windows/macOS

1. 必要に応じて、プリンター背面にある USB ポートを覆っているラベルをはがします。
2. USB ケーブルを使用してプリンターとコンピューターを接続します。
3. コンピューターで HP Smart アプリを開きます。[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。
4. プラスアイコン  または **プリンタを追加** をクリックまたはタップして、プリンターを選択または追加するオプションを選択します。
手順に従ってプリンターを追加します。
5. 指示された場合は、HP アカウントを作成してプリンターを登録します。

このプロセス中にパスワードの入力を求められたら、PIN を入力します。PIN はインク アクセスエリアまたはカートリッジアクセスエリアのラベルから入手できます。

3 メディアと用紙のセットの基本

このセクションでは、用紙の設定を変更する方法、およびさまざまなメディアをプリンターにロードする方法について説明します。

用紙のセット

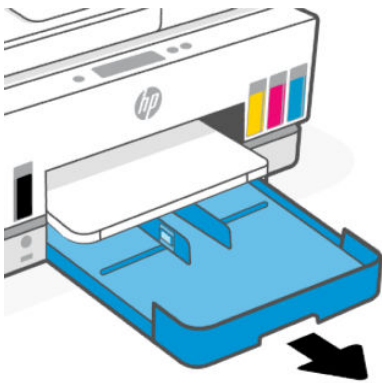
このトピックでは、用紙を給紙トレイにセットする方法について説明します。

注記：

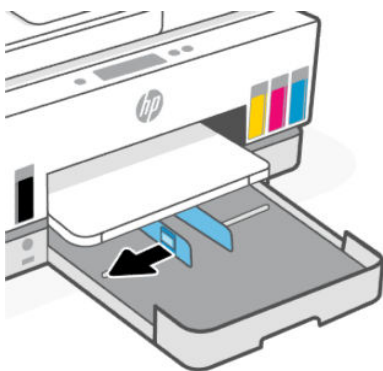
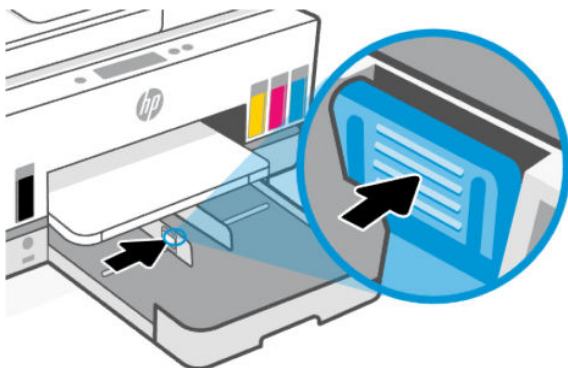
- 印刷中は、用紙をセットしないでください。
- 給紙トレイに他の用紙がある場合、別のタイプやサイズの下紙を給紙する前に、それらの用紙を取り除きます。
- 用紙セット後に指示された場合、プリンターのコントロールパネルで用紙設定を変更して、使用中の下紙と一致させます。
- お使いのプリンターに対応する用紙については、プリンターソフトウェアまたは Embedded Web Server (EWS) を参照してください。EWS を開くには、[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。

標準用紙をセットするには

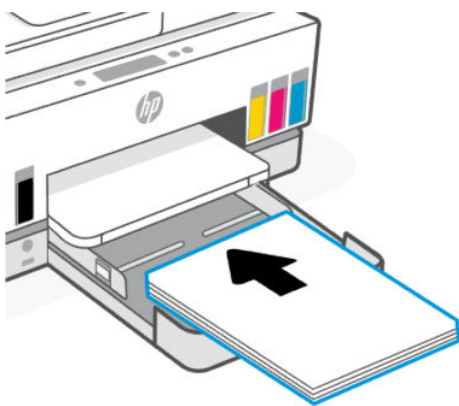
1. 給紙トレイを開きます。



2. 横方向用紙ガイドにあるボタンを押したまま、ガイドを給紙トレイの端までスライドさせます。



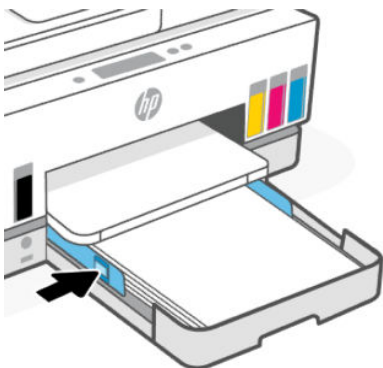
3. 縦方向に、印刷面を下にして用紙を挿入します。



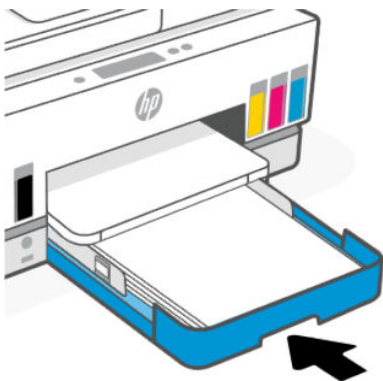
用紙の束が、給紙トレイにある適切な用紙サイズ線に沿っていることを確認します。また、用紙の束が、給紙トレイに示された積載制限マークを超えていないことを確認します。



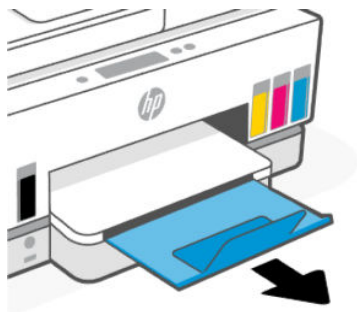
4. 横方向用紙ガイドを用紙の端に当たるように調整します。



5. 給紙トレイを閉じます。

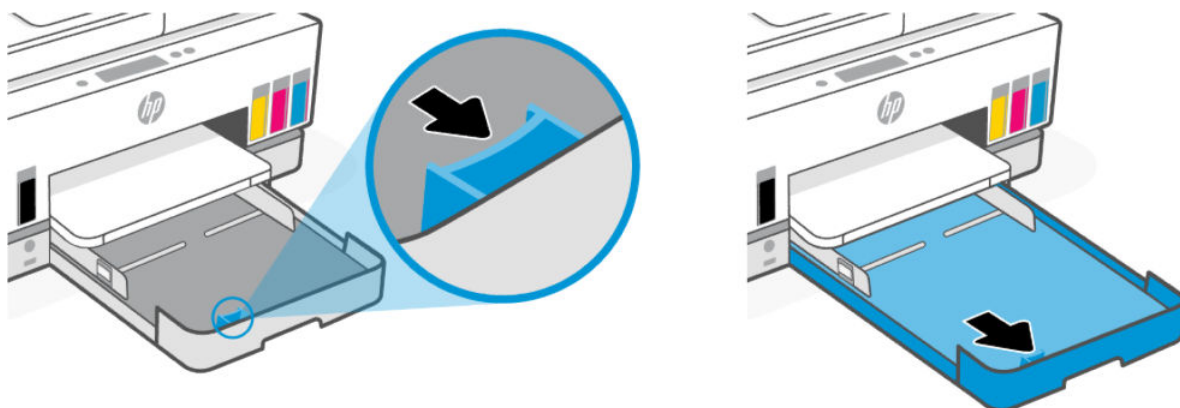


6. 排紙トレイの拡張部を引き出します。



リーガル用紙をセットするには

1. 給紙トレイを開きます。
2. 横方向用紙ガイドにあるボタンを押したまま、ガイドを給紙トレイの端までスライドさせます。
3. 給紙トレイの前端にあるボタンを押したまま、給紙トレイを延ばします。

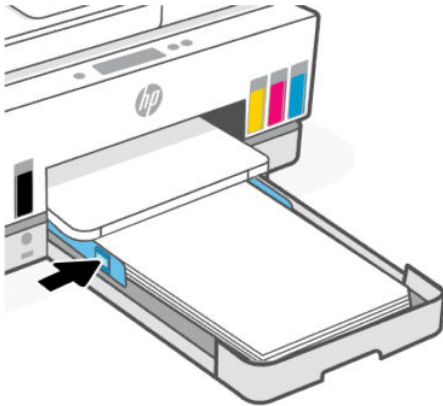


4. 縦方向に、印刷面を下にして用紙を挿入します。

用紙の束が、給紙トレイにある適切な用紙サイズ線に沿っていることを確認します。また、用紙の束が、給紙トレイに示された積載制限マークを超えていないことを確認します。



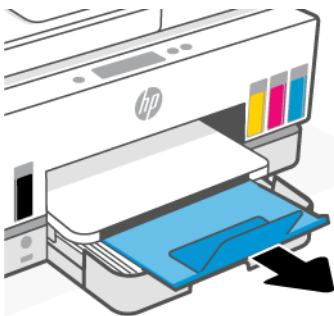
5. 横方向用紙ガイドを用紙の端に当たるように調整します。



6. 給紙トレイを閉じます。

 **注記：**トレイを再挿入すると、延長部分はプリンターの外に出る場合があります。

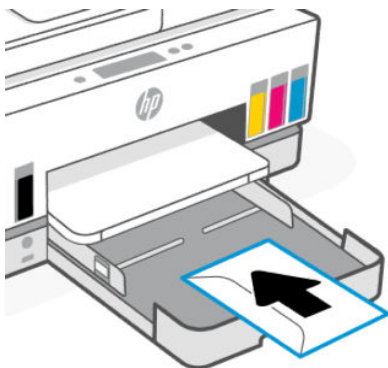
7. 排紙トレイの拡張部を引き出します。



封筒をセットするには

1. 給紙トレイを開きます。
2. 横方向用紙ガイドにあるボタンを押したまま、ガイドを給紙トレイの端までスライドさせます。

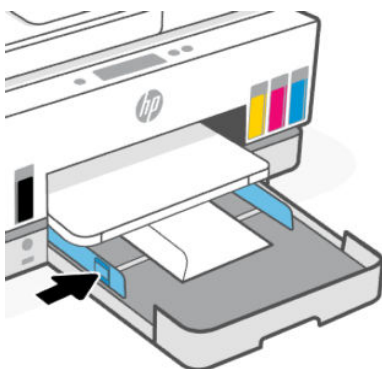
3. 縦方向に、印刷面を下にして封筒を挿入します。



用紙の束が、給紙トレイにある適切な用紙サイズ線に沿っていることを確認します。また、用紙の束が、給紙トレイに示された積載制限マークを超えていないことを確認します。



4. 横方向用紙ガイドを用紙の端に当たるように調整します。

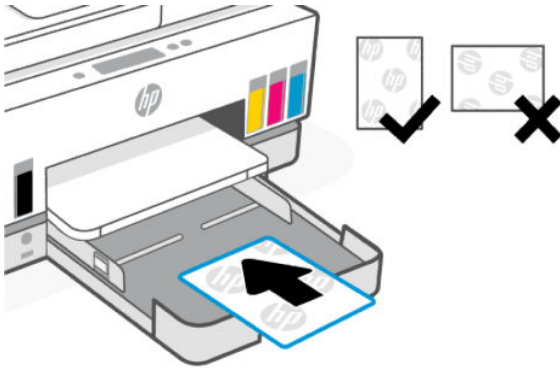


5. 給紙トレイを閉じます。
6. 排紙トレイの拡張部を引き出します。

カードとフォト用紙をセットするには

1. 給紙トレイを開きます。
2. 横方向用紙ガイドにあるボタンを押したまま、ガイドを給紙トレイの端までスライドさせます。

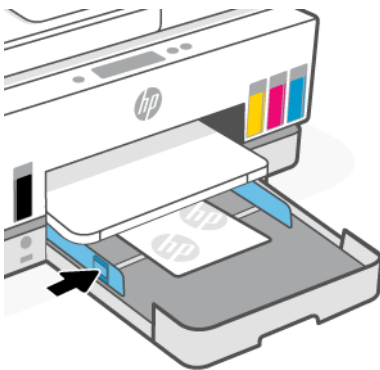
3. 縦方向に、印刷面を下にしてカードまたはフォト用紙を挿入します。



用紙の束が、給紙トレイにある適切な用紙サイズ線に沿っていることを確認します。また、用紙の束が、給紙トレイに示された積載制限マークを超えていないことを確認します。



4. 横方向用紙ガイドを用紙の端に当たるように調整します。



5. 給紙トレイを閉じます。
6. 排紙トレイの拡張部を引き出します。

原稿のセット

このトピックでは、原稿をプリンターにセットする方法について説明します。

スキャナーのガラス面に原稿をセットするには

1. スキャナーのカバーを持ち上げます。



2. 原稿の印刷面を下にして、スキャナーのガラス面に(指定されたコーナーに合わせて)セットします。

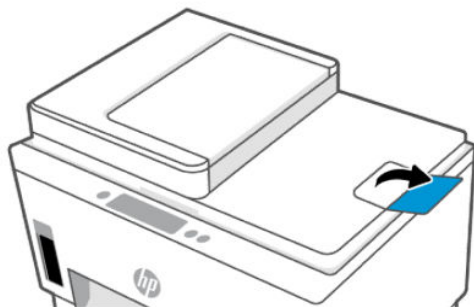


3. スキャナー カバーを閉じます。

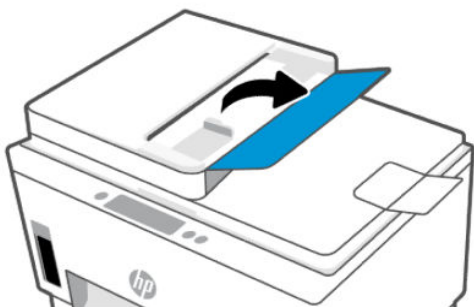


ドキュメントフィーダーに原稿をセットするには

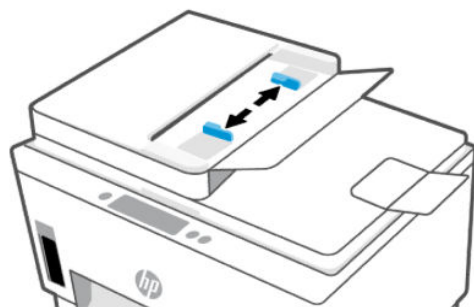
1. ドキュメントフィーダーの延長排紙トレイを開きます。



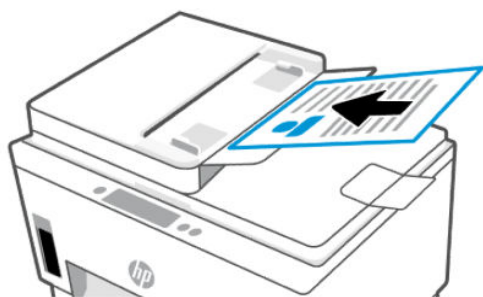
2. ドキュメントフィーダーの給紙トレイを開きます。



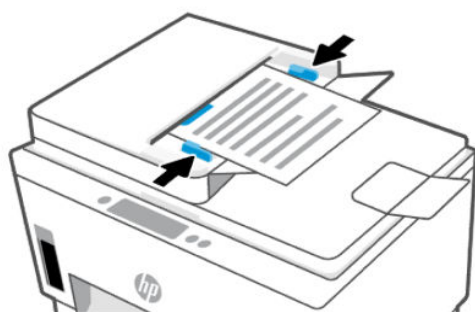
3. 横方向用紙ガイドを外側にスライドさせます。



4. ドキュメントフィーダーに、印刷面を上にして原稿をセットします。



5. 横方向用紙ガイドを、用紙の端に当たって止まるまでスライドさせます。



用紙設定の変更

注記：

- 用紙セット後に指示された場合、プリンターのコントロールパネルで用紙設定を変更して、使用中の用紙と一致させます。
- セキュリティのため、Embedded Web Server (EWS) の一部の設定はパスワードで保護されています。入力を求められた場合は、パスワードを入力します。これは EWS で設定したパスワードか、インク アクセス エリアのラベルに記載されているデフォルトの PIN です。

Embedded Web Server (EWS) から用紙設定を変更するには

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。
2. **[設定]** タブをクリックします。
3. 左側のメニューから、**[基本設定]** をクリックします。
4. **[トレイと用紙管理]** をクリックし、必要な変更を行います。
5. **[適用]** をクリックします。

用紙の基本

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。大量の用紙を購入する場合は、購入前にさまざまな種類の用紙で印刷を試してみることをお勧めします。

最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。HP 用紙の詳細については、HP の Web サイト www.hp.com をご覧ください。



通常のドキュメントの印刷には、ColorLok ロゴ付きの普通紙をお勧めします。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものがメーカーにより提供されています。

推奨する印刷用紙

最高画質で印刷するには、印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 専用紙を推奨します。国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

フォトプリント

- **HP アドバンス フォト用紙**

この光沢のあるフォト用紙はすぐ乾くので汚れにくく取り扱いが簡単です。水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。プリントショップの仕上がりに似た印刷品質が得られます。用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13 x 18 cm (5 x 7 インチ) などがあります。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP エヴリデイ フォト用紙**

カラフルな一般のスナップ写真を低コストで印刷できる、カジュアルな写真印刷向け用紙です。手ごろな価格で、すぐ乾くので取り扱いが簡単です。インクジェットプリンターで使用すれば、鮮明で、くっきりしたイメージが得られます。用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、5 x 7 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ) などがあり、いずれも光沢仕上げです。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP フォトバリュー パック**

HP フォトバリュー パックは、お使いの HP プリンターで手ごろな価格でラボ品質の写真を印刷できる、HP 製インクカートリッジと HP アドバンス フォト用紙の便利なパッケージです。HP 製インクと HP アドバンス フォト用紙は、組み合わせると鮮明な色が長続きする写真を印刷できるように作られています。休暇中の写真を印刷したり、複数の写真を印刷して共有する場合に最適です。

ビジネス文書

- **HP 強化マット レーザー用紙 150g**

この用紙は厚手のマット レーザー用紙で、カタログなどのマーケティング資料をプロフェッショナルカラーで印刷するのに最適です。

- **HP ブローシャ用紙 180g (光沢) または HP プロフェッショナル用紙 180 (光沢)**

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面に光沢コーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダーなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

普段の印刷

普段の印刷用に一覧されている用紙はすべて、にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジーを採用しています。

- **HP インクジェット用上質普通紙**

HP インクジェット用上質普通紙を使用すると、ハイコントラストの色とシャープな文字で印刷されます。ある程度の厚みがあり両面カラー印刷をしても裏写りしないため、ニュースレターやレポート、広告などに最適です。

- **HP プリント用紙**

HP プリント用紙は、高品質の多目的用紙です。標準の多目的用紙やコピー用紙と比べて、見た目も質感も重量感のあるしっかりした文書を作成できます。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP オフィス用紙**

HP オフィス用紙は、高品質の多目的用紙です。コピー、原稿、メモなど、毎日の使用に適しています。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP オフィス用再生紙**

HP オフィス用再生紙は、リサイクル繊維を 30% 含む高品質の多目的用紙です。

HP 用紙サプライ品の注文

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。

HP 用紙とその他のサプライ品を注文するには、www.hp.com にアクセスしてください。現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。

HP は一般文書の印刷やコピーには ColorLok ロゴが入った普通紙をお勧めしています。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥時間が短い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものがメーカーにより提供されています。

4 印刷

このセクションでは、さまざまなデバイスから印刷する方法について説明します。

このプリンターはHP Smart アプリで動作するようデザインされています。スマートフォン、ノートパソコン、デスクトップコンピューター、その他のデバイスから簡単に印刷、スキャン、プリンター管理ができるソフトウェアです。

それぞれのデバイスにアプリをインストールすることで、あらゆるデバイスから印刷したり、プリンターを管理したりすることができます。アプリの詳細については、[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。

Windows コンピューターからの印刷

1. HP Smart がインストールされていることを確認します。[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。
2. 印刷するドキュメントを開きます。
3. お使いのソフトウェア プログラムで、**[ファイル]** メニューの **[印刷]** オプションを選択します。
4. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。
ソフトウェアによって、このボタンは**[プロパティ]**、**[オプション]**、**[セットアップ]**、**[基本設定]**などの名前になっています。
5. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
6. 印刷設定を変更し、**[OK]** をクリックします。
7. **[印刷]** または **[OK]** ボタンをクリックして印刷します。

Mac コンピューターからの印刷

1. HP Smart アプリのインストールが完了していることを確認します。[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。
2. コンピューターで **システム環境設定** を開き、**プリンターとスキャナー** を選択します。
3. 追加ボタン/アイコン (+) をクリックしてプリンター リストからプリンターを選択し、**[追加]** をクリックします。
4. 接続されたら、印刷するドキュメントを開いて **プリント コマンド** を使用します。
5. 印刷するプリンターの電源がオンであることを確認します。
6. 必要に応じて印刷設定を変更します。
7. **[プリント]** をクリックしてドキュメントを印刷します。

モバイルデバイスからの印刷

HP Smart アプリを使用してドキュメントや写真をモバイルデバイス、ソーシャルメディアアカウント、クラウドストレージから印刷できます。

[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。

また、AirPrint (iOS) や HP Print Service Plugin (Android) を使用して、モバイルデバイスから直接印刷することもできます。

- **iOS** : iOS 4.2 以降を実行しているデバイスには AirPrint がプリインストールされています。
- **Android** : Google Play ストアやお気に入りのアプリストアから HP Print Service Plugin をダウンロードし、デバイスで有効にします。

 **注記** : モバイルデバイスがプリンターと同じネットワーク上にある場合または異なるネットワークにある場合 (Wi-Fi Direct を使用)、HP Smart または AirPrint/HP Print Service Plugin を使用して印刷できます。

同じ Wi-Fi ネットワークに接続しての印刷

デバイスがプリンターと同じ Wi-Fi ネットワークに接続している場合は、モバイルデバイスからドキュメントや写真を印刷できます。

モバイル印刷の詳細については、www.hp.com/go/mobileprinting をご覧ください。

 **注記** : モバイルデバイスとプリンターが同じ Wi-Fi ネットワーク上に接続されていることを確認します。[「HP Smart を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」](#)を参照してください。

同じ Wi-Fi ネットワークに接続しないで印刷 (Wi-Fi Direct)

Wi-Fi Direct を使用すると、コンピューターまたはモバイルデバイスを既存のワイヤレスネットワークに接続しなくても、コンピューターまたはモバイルデバイスをプリンターに直接接続してワイヤレスで印刷できます。

Wi-Fi Direct に関する詳細情報については、www.hp.com/go/mobileprinting にアクセスしてください。

 **注記** :

- プリンターの Wi-Fi Direct がオンであることを確認します。
- Wi-Fi Direct 接続を使用して最大 5 台のコンピューターおよびモバイルデバイスをプリンターに接続できます。

Wi-Fi Direct のオンとオフを切り替えるには

1. プリンター ディスプレイの [ホーム] 画面で、 ([メニュー]) をタッチします。
2. 下にスクロールして**[設定]**をタッチします。
3. **[ネットワーク]**をタッチします。
4. 下にスクロールして**[Wi-Fi Direct]**をタッチします。
5. **[Wi-Fi Direct]**の隣のトグル ボタンをタッチして、電源をオンまたはオフにします。

6. **【詳細を表示】**をタッチして、ステータスと詳細を確認します。

 **ヒント：** Wi-Fi Direct を EWS からオンにすることもできます。EWS の使用の詳細については、[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。

Wi-Fi Direct 名またはパスワードを検索するには

1. プリンター ディスプレイの[ホーム]画面で、 (**【メニュー】**)をタッチします。
2. **【情報】**をタッチして下にスクロールし、**【Wi-Fi Direct】**をタッチします。
Wi-Fi Direct 名とパスワードが画面上に表示されます。

 **注記：** その他のネットワークの詳細については、ネットワーク設定ページを印刷してください。
[「プリンターのコントロールパネルからのレポートの印刷」](#)を参照してください。

接続方法を変更するには

1. プリンター ディスプレイの[ホーム]画面で、 (**【メニュー】**)をタッチします。
2. 下にスクロールして**【設定】**をタッチします。
3. **【ネットワーク】**をタッチします。
4. 下にスクロールして **【Wi-Fi Direct】**をタッチします。
5. **【接続方法】**をタッチし、**【自動】**または**【手動】**を選択します。

5 コピー、スキャン、モバイルファクス

このセクションでは、コピー、スキャン、およびモバイルファクス機能の使用について説明します。

プリンターからのコピー

 **注記:** すべてのドキュメントは、標準品質の印刷モードでコピーされます。コピー時に印刷モードの品質を変更することはできません。

1. 給紙トレイに用紙をセットします。
[「用紙のセット」](#)を参照してください。
2. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメントフィーダー内に、または印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に(アイコンのあるコーナーに合わせて)置きます。
[「原稿のセット」](#)を参照してください。
3. プリンターディスプレイの[ホーム]画面で、 ([コピー]) をタッチします。
4. 目的のコピー設定を変更し、[コピー] をタッチします。
5. 両面コピーの場合は、2 ページ目をスキャナーのガラス面に置き、コピーを続行します。

ID カードのコピー

ID コピー機能では、スキャナーのガラス面の適当な場所にカードや小型サイズのドキュメントを置いて、両面を同じページにコピーできます。

1. 給紙トレイに用紙をセットします。
[「用紙のセット」](#)を参照してください。
2. プリンターディスプレイの[ホーム]画面で、 ([ID カードのコピー]) をタッチします。
3. 目的のコピー設定を変更し、[コピー] をタッチします。

4. 画面上の指示に従ってカードをスキャナーのガラス面の端やコーナーから離れた任意の場所に置きます。次に、スキャナー カバーを閉じて続行します。



5. 指示された場合、スキャナー カバーを開いてカードを裏返して、画面の指示に従って操作し、ページを印刷します。



プリンターのコントロールパネルからスキャンする

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダー内に、または印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に(アイコンのあるコーナーに合わせて)置きます。
2. プリンター ディスプレイの[ホーム]画面で、 ([スキャン]) をタッチします。

3. スキャンに必要なオプションをタッチします。
4. 画面上の指示に従って、スキャンまたは保存します。

HP Smart アプリを使用したスキャン (iOS/Android、Windows 10、macOS)

HP Smart アプリを使用して、プリンターのスキャナーからドキュメントや写真をスキャンできます。また、デバイスのカメラを使用してスキャンすることもできます。HP Smart には、編集ツールが含まれており、保存や共有する前に、スキャンしたイメージを調整できます。スキャンした内容を印刷したり、ローカルまたはクラウドストレージに保存したり、電子メール、SMS、Facebook、Instagram などから共有したりできます。HP Smart を使用してスキャンするには、使用しているデバイスのタイプの別の URL に記載されている手順に従って操作します。

- iOS/Android : www.hp.com/go/hpsmart-help
- Windows 10 : www.hp.com/go/hpsmartwin-help
- macOS : www.hp.com/go/hpsmartmac-help

HP プリンター ソフトウェアを使用したスキャン

このトピックでは、HP プリンター ソフトウェアを使用してスキャンする方法について説明します。

コンピューターからスキャンする

コンピューターからスキャンする前に、HP が推奨するプリンター ソフトウェアをインストールしていることを確認してください。プリンターとコンピューターを接続し、電源をオンにしてください。

ファイルにドキュメントまたは写真をスキャンするには (Windows)

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダー内に、または印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に (アイコンのあるコーナーに合わせて) 置きます。
2. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、[スキャン]、[ドキュメントまたは写真のスキャン] の順にクリックします。
3. スキャンの種類を選択し、[スキャン] をクリックします。

ファイルフォーマットを選択して、ドキュメント (または写真) を保存します。

注記 :

- スキャンの設定を確認および変更するには、[スキャン] ダイアログの右上隅にある [詳細] リンクをクリックします。[「スキャン設定を変更する \(Windows\)」](#) を参照してください。
 - [スキャン後にビューアを表示] が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。
-

ドキュメントまたは写真をスキャンして電子メールに送信するには (Windows)

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダー内に、または印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に (アイコンのあるコーナーに合わせて) 置きます。

2. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、[スキャン]、[ドキュメントまたは写真のスキャン]の順にクリックします。
3. スキャンの種類を選択し、[スキャン]をクリックします。

 注記：

- スキャンの設定を確認および変更するには、[スキャン] ダイアログの右上隅にある **[詳細]** リンクをクリックします。[「スキャン設定を変更する \(Windows\)」](#) を参照してください。
 - **[スキャン後にビューアを表示]** が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。
-

スキャン設定を変更する (Windows)

1 回だけ使用するためにスキャン設定を変更することも、永続的に使用するために変更を保存することも可能です。これらの設定には、ページサイズと向き、スキャン解像度、コントラスト、保存したスキャンのフォルダーの場所などがあります。

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダー内に、または印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に (アイコンのあるコーナーに合わせて) 置きます。
2. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、[スキャン]、[ドキュメントまたは写真のスキャン]の順にクリックします。
3. [HP Scan] ダイアログの右上隅にある **[詳細]** リンクをクリックします。

詳細設定ペインが右側に表示されます。各セクションの現在の設定が左の列に要約されます。右の列で、ハイライト表示されたセクションの設定を変更できます。

4. 詳細設定ペインの左側の各セクションをクリックすると、そのセクションの設定を確認できます。

ほとんどの設定は、ドロップダウン メニューを使用して確認および変更できます。

設定によっては、新しいペインを表示した方がより柔軟に作業できます。これらの設定には、設定の右側に + (プラス記号) が付いています。詳細設定ペインに戻るには、**[OK]** をクリックしてこのページの変更を受け入れるか、**[キャンセル]** をクリックして取り消す必要があります。

5. 設定の変更を完了したら、次のいずれかを実行します。
 - **[スキャン]** をクリックします。スキャンの完了後、ショートカットに対する変更を保存するか、または却下するかを確認するメッセージが表示されます。
 - ショートカットの右にある保存アイコンをクリックして、**[スキャン]** をクリックします。

新しいスキャン ショートカットを作成する (Windows)

スキャンを簡単にするためにスキャン ショートカットを独自に作成できます。例えば、写真を通常どおりスキャンして、JPEG 形式ではなく PNG 形式で保存できます。

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダー内に、または印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に (アイコンのあるコーナーに合わせて) 置きます。
2. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、[スキャン]、[ドキュメントまたは写真のスキャン]の順にクリックします。
3. **[Create New Scan Shortcut]** (スキャン ショートカットの新規作成) をクリックします。

4. わかりやすい名前を入力し、新しいショートカットの基となる既存のショートカットを選択して、**[作成]**をクリックします。
5. ニーズに合わせて新しいショートカットの設定を変更し、ショートカットの右にある保存アイコンをクリックします。

 **注記：** スキャンの設定を確認および変更するには、[スキャン] ダイアログの右上隅にある **[詳細]** リンクをクリックします。

詳しくは、[「スキャン設定を変更する \(Windows\)」](#) を参照してください。

Webscan を使用したスキャン

Webscan は、EWS の機能の 1 つで、この機能を使用すると、Web ブラウザーを使用してプリンターからデバイスに写真やドキュメントをスキャンできます。

 **注記：** セキュリティのため、EWS の一部の設定はパスワードで保護されています。入力を求められた場合は、パスワードを入力します。これは EWS で設定したパスワードか、インク アクセスエリアのラベルに記載されているデフォルトの PIN です。

Webscan を有効にするには

1. EWS を開きます。詳しくは、[「EWS にアクセスして使用するには」](#) を参照してください。
2. **[設定]** タブをクリックします。
3. 左側のメニューから **[セキュリティ]** をクリックし、**[管理者設定]** を選択します。
4. オプションを選択して Webscan を有効にします。
5. **[適用]** をクリックします。

Web スキャンを使用してスキャンするには

Webscan を使用してスキャンすると、基本的なスキャン オプションが提供されます。その他のスキャン オプションまたは機能を利用するには、HP プリンター ソフトウェアからスキャンしてください。

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダー内に、または印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に (アイコンのあるコーナーに合わせて) 置きます。[「原稿のセット」](#) を参照してください。
2. EWS を開きます。詳しくは、[「EWS にアクセスして使用するには」](#) を参照してください。
3. **[スキャン]** タブをクリックします。
4. 左側のメニューから、**[Webscan]** をクリックします。
5. 適切なオプションを選択し、**[スキャン スタート]** をクリックします。

スキャンおよびコピーを成功させるためのヒント

コピーとスキャンを正常に完了するには、次のヒントを参考にしてください。

- ガラス面と原稿押さえをきれいに拭きます。スキャナーは、ガラス面上で検出した物を画像の一部として認識します。

- 原稿を、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に(アイコンのあるコーナーに合わせて)セットします。
- 小さな原稿から大きなコピーを作成する場合は、原稿をスキャンしてコンピューターに取り込み、スキャンソフトウェアで画像サイズを変更してから、拡大された画像のコピーを印刷します。
- スキャンされたテキストが乱れていたり、欠けたりすることがないように、ソフトウェアで明度が適切に設定されていることを確認してください。
- HP ソフトウェアを使用する際、スキャン用に適切なソース(スキャナーのガラス面など)を選択してください。
- ドキュメント フィーダーに原稿が適切にセットされている場合、コントロールパネルディスプレイにそのように表示されます。

モバイルファクス

HP Smart アプリを使用すると、モバイルデバイスまたはコンピューターから複数のページを一度に素早くスキャンしてファクスできます。

モバイルファクスの詳細については、[HP Smart の Web サイト](#)を参照してください。

HP Smart アプリのモバイルファクスの使用

1. モバイルデバイスまたはコンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。HP Smart アプリを起動して、サインインするか、HP アカウントを作成します。

2. [モバイルファクス] タイルを選択します。

モバイルファクス タイルが表示されない場合、次の手順で有効にします。

- モバイルデバイスでの操作：[タイルのパーソナライズ] をタップして、[モバイルファクス] トグルをタップしてタイルを有効にし、[ホーム] 画面に戻ります。
- Windows 10 デバイスでの操作：[設定] をクリックして [タイルのパーソナライズ] を選択し、[モバイルファクス] トグルをクリックしてタイルを有効にします。その後、[ホーム] 画面に戻ります。
- Mac デバイスでの操作メニューバーから [HP Smart] > [タイルのパーソナライズ] を選択します。[モバイルファクス] オプションを [オン] に設定します。

 **注記：** モバイルファクスは、特定の国/地域でのみ使用できます。[パーソナライズ] メニューに [モバイルファクス] オプションが表示されない場合、モバイルファクスはお使いの国/地域では使用できない可能性があります。

3. モバイルファクスの必要な情報を入力します。
4. カバー ページを追加するには、[カバー ページを追加] トグルをタップして、件名とメッセージを入力します。
5. プリンターまたはモバイルデバイスのカメラを使用してファクスするアイテムをスキャンするか、サポートされているファイル形式で添付します。準備ができたならファクスを送信します。

ファクスはセキュリティ保護されて送信され、HP Smart アプリで追跡できます。

6 ファクス

本プリンターを使用して、カラー ファクスなどのファクスを送受信できます。ファクスにスケジュールを設定し後で送信できるようにしたり、電話帳の連絡先を設定してよくかける電話番号にすばやく簡単にファクスを送信できます。

 **注記：**ファクスを使用する前に、ファクスを使用できるようにプリンターを正しくセットアップしていることを確認してください。ファクス機能が正しく設定されているかどうかは、プリンターコントロールパネルからファクスセットアップテストを実行して確かめることができます。[「ファクステストの実行」](#)を参照してください。

ファクスを送信

状況やニーズに応じたさまざまな方法でファクスを送信できます。

標準ファクスの送信

1 ページまたは複数ページのモノクロ ファクスまたはカラー ファクスをプリンターのコントロールパネルを使って簡単に送信できます。

 **注記：**

- 単一ページのファクスを送信するには、原稿をガラス面にセットしてください。複数ページのファクスを送信する場合は、ドキュメント フィーダーを使用してください。
- ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、ファクス送受信の確認を有効にする必要があります。

プリンターのコントロールパネルから標準ファクスを送信するには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダー内に、または印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に(アイコンのあるコーナーに合わせて)置きます。
2. プリンター ディスプレイの[ホーム]画面で、 **[ファクス]** をタッチします。
3. **[今すぐ送信]** をタッチします。
4. **[送信する連絡先]** をタッチします。アドレス帳または電話帳を選択して、1 箇所または複数の連絡先を選択します。

別の方法としては、**[ファクス番号]**の入力をタッチして、プロンプト上の画面のキーパッドを使用しファクス番号を入力します。

 **ヒント：**

- 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、**[*]**(アスタリスク)をタッチして、ディスプレイから**[-]**(ダッシュ)を選択します。

- 受信者からの知らせで、ファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度を変えてみます。

5. **[オプション]**をタッチして、解像度やカラーを変更します。
6. **[送信]**をタッチします。

コンピューターから標準的なファクスを送信する

ドキュメントを印刷することなく直接コンピューターからファクスできます。

この機能を使用するには、コンピューターにHP プリンター ソフトウェアをインストールしていること、プリンターが正常に機能している電話回線に接続されていること、ファクス機能がセットアップされ正しく動作していることを確認してください。

コンピューターから標準的なファクスを送信するには (Windows)

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いのソフトウェアアプリケーションの**[ファイル]**メニューで**[印刷]**をクリックします。
3. **[名前]**リストで、名前に**[fax]**が付いたプリンターを選択します。
4. モノクロ ファクスまたはカラー ファクスとしてドキュメントを送信するように設定するなど、設定を変更するには、**[プロパティ]**ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。ソフトウェアによって、このボタンは**[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]**などの名前になっています。
5. 設定を変更した後で、**[OK]**をクリックします。
6. **[印刷]**または**[OK]**をクリックします。
7. 受信者のファクス番号およびその他の情報を入力して、さらにファクス設定を変更してから、**[ファクスの送信]**をクリックします。プリンターはファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

電話からのファクスの送信

子機を使用してファクスを送信できます。これにより、ファクスを送信する前に受信者と通話できます。

子機からファクスを送信するには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダー内に、または印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に(アイコンのあるコーナーに合わせて)置きます。
2. プリンターに接続された電話のダイヤルキーから、番号をダイヤルします。

受信者が電話に出たら、ファクスのトーン音が聞こえた後にファクス機でファクスを受信することを伝えます。ファクス機が応答すると、受信中のファクス機からファクスのトーン音が聞こえます。

3. プリンター ディスプレイの**[ホーム]**画面で、 (**[ファクス]**) をタッチします。

4. ファクスの送信準備が完了したら、画面上の指示に従って続行します。

ファクスの転送中は、ファクストーンが聞こえます。ファクスの送信後、受信者と話をする場合は、電話を切らないでください。受信者との会話が終わっていた場合は、ファクス送信後すぐに受話器を置いてかまいません。

ダイヤルモニタリングを使用したファクス送信

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信する際には、ダイヤルのトーン音、電話の応答メッセージ、またはその他の音がプリンターのスピーカーを通して聞こえます。これにより、ダイヤル中に音声ガイダンスに应答することも、ダイヤルするペースを指定することもできます。

 **ヒント:** コーリングカードを使用する場合、コーリングカード PIN の入力が遅すぎると、プリンターによるファクス音の送信開始のタイミングが早すぎて、コーリングカード PIN がコーリングカードサービスによって認識されないことがあります。この場合には、コーリングカードの PIN を登録する電話帳の連絡先を作成できます。

 **注記:** ダイヤルトーンを聞いて、ボリュームがオンになっていることを確認します。

プリンターのコントロールパネルからダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信するには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメントフィーダー内に、または印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に(アイコンのあるコーナーに合わせて)置きます。
2. プリンターディスプレイの[ホーム]画面で、 ([ファクス]) をタッチします。
3. [今すぐ送信] をタッチします。
4. [送信する連絡先] をタッチするか、[ファクス番号] を入力します。
5. [オプション] をタッチして、解像度やカラーを変更します。
6. [送信] をタッチして、ダイヤルモニタリングをアクティブにします。
7. 音声ガイダンスがあれば、従ってください。

受信側のファクス機が応答すると、ファクスが送信されます。

スケジュール設定されたファクスの送信

プリンターのコントロールパネルの[後で送信]オプションを使用して、後でファクスを送信するようにスケジュールできます。

プリンターのコントロールパネルからスケジュール設定されたファクスを送信するには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメントフィーダー内に、または印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に(アイコンのあるコーナーに合わせて)置きます。
2. プリンターディスプレイの[ホーム]画面で、 ([ファクス]) をタッチします。
3. [後で送信] をタップします。
4. ファクスを送信する時間を設定します。

5. **[送信する連絡先]** をタッチするか、**[ファクス番号]** を入力します。
6. 画面上の指示に従い、**[送信]** をタッチします。

プリンターのメモリを使用してファクスを送信

モノクロ ファクスをメモリに読み込んで、メモリからファクスを送信することができます。この機能は、これから送信しようとしているファクス番号が通話中、または一時的に通話不能な場合に便利です。プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機に接続可能なときにファクスを送信します。プリンターが原稿ページをメモリに読み込んだら、ドキュメント フィーダー給紙トレイまたはスキャナーのガラス面から原稿をすぐに取り除くことができます。

 **注記** : メモリから送信できるのはモノクロ ファクスだけです。

プリンターのメモリを使用してファクスを送信するには

1. **[スキャンとファクス方法]** がオンになっていることを確認します。
2. プリンター ディスプレイの**[ホーム]** 画面で、 (**[ファクス]**) をタッチします。
3. **[今すぐ送信]** をタッチします。
4. **[送信する連絡先]** をタッチするか、**[ファクス番号]** を入力します。
5. 以前にかけた番号、アドレス帳または電話帳の連絡先を選択するか、ディスプレイに表示されたキーパッドでファクス番号を入力します。

 **ヒント** : 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、**[*]** (アスタリスク) をタッチして、ディスプレイから **[-]** (ダッシュ) を選択します。

6. **[オプション]** をタッチして、解像度やカラーを変更します。

 **ヒント** : プリンターは相手側ファクス機が受信可能なときにファクスを送信します。

複数の受信者へのファクス送信

2 人以上の受信者から成る電話帳またはアドレス帳を作成すると、ファクスを複数の受信者に送信できます。

複数の受信者へファクスを送信するには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダー内に、または印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に (アイコンのあるコーナーに合わせて) 置きます。
2. プリンター ディスプレイの**[ホーム]** 画面で、 (**[ファクス]**) をタッチします。
3. **[今すぐ送信]** をタッチし、**[送信する連絡先]** をタッチします。
4. アドレス帳または電話帳を選択して、リストから複数の連絡先を選択します。

5. **[送信]** をタッチします。

 **ヒント** : 受信者からの知らせで、ファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

ファクスの受信

ファクスは自動または手動で受信できます。**[自動応答]** オプションをオフにすると、ファクスは手動で受信しなければなりません。**[自動応答]** オプションをオン (デフォルト設定) にすると、プリンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼出し回数の後、自動的に着信に応答してファクスを受信します (デフォルトの **[応答呼出し回数]** 設定は 5 回です)。

プリンターでリーガルサイズ of 用紙が設定されていないときに、リーガルサイズまたはそれより大きなサイズのファクスを受信すると、プリンターにセットされている用紙に収まるようにファクスのサイズが自動で縮小されます。**[自動縮小]** 機能がオフになっている場合、プリンターはファクスを 2 ページにわたって印刷します。

 **注記** : ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると、受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。

ファクスの手動受信

電話中に接続を維持しながら、通話先の相手からファクスを送ってもらうことができます。受話器を取り上げて話すか、ファクストーンを聞くことができます。

プリンターの  ポートに直接接続されている電話から手動でファクスを受信できます。

ファクスを手動で受信するには

1. プリンターの電源が入っていることと、メイントレイに用紙がセットされていることを確認してください。
2. ドキュメント フィーダーの給紙トレイにある原稿をすべて取り除きます。
3. プリンターが応答する前に、ユーザーが着信に応答できるように、**[応答呼出し回数]** を多めに設定します。または、**[自動応答]** 設定をオフにし、プリンターが自動的に受信ファクスに応答しないようにします。
4. 送信者と電話がつながっている場合は、相手のファクス機で送信を開始するように指示します。
5. 送信中のファクス機からファクス音が聞こえたら、画面上の指示に従ってファクスを受信します。

受信済みファクスのメモリからの再印刷

印刷されていない受信済みファクスは、メモリに保存されます。

 **注記** : メモリに空きがなくなったら、ファクスを印刷するか、メモリからファクスを削除するまで、プリンターは新しいファクスを受信できなくなります。セキュリティまたはプライバシー保護のために、メモリ内のファクスを削除することもできます。

メモリに保存されている最近印刷したファクスを 30 件まで再印刷することができます。たとえば、最後に受信したプリントアウトをなくしても、ファクスを再印刷できます。

プリンターのコントロールパネルから、メモリに保存されているファクスを再印刷するには

1. 用紙がメイントレイにセットされていることを確認します。[「用紙のセット」](#)を参照してください。
2. プリンターディスプレイの[ホーム]画面で、 ([ファクス]) をタッチします。
3. 下にスクロールして **[再印刷]** をタッチします。
受信したときとは逆の順序で、直前に受信したファクスが最初に印刷されます。
4. 印刷が必要なファクスをタッチします。

別の番号へのファクスの転送

ファクスを別のファクス番号に転送するようにプリンターを設定することができます。すべてのファクスは、送信方法に関係なくモノクロで転送されます。

転送の前に、転送先のファクス番号を確認することをお勧めします。テストでファクスを送信し、転送先のファクス機がファクスを受信できるか確認してください。

Embedded Web Server (EWS) からファクス転送設定を変更するには

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。
2. **[ファクス]** タブをクリックします。
3. 左側のメニューから **[設定]**、**[ファクスの転送]** をクリックします。
4. 適切な設定を選択し、**[適用]** をクリックします。

迷惑なファクス番号の拒否

電話会社を介して着信識別サービスに登録すると、特定のファクス番号を拒否して、このファクス番号から着信したファクスをプリンターが受信しないようにすることができます。着信ファクスを受信すると、プリンターは迷惑ファクス番号一覧の番号と比較して、着信ファクスを拒否するかどうかを判断します。ファクス番号が拒否ファクス番号一覧内の番号に一致する場合、そのファクスは受信されません(拒否できるファクス番号の最大数は、モデルによって異なります)。

注記 :

- この機能は、一部の国/地域ではサポートされていません。お住まいの国/地域でサポートされていない場合、**[基本設定]** メニューに **[迷惑ファクスを拒否]** は表示されません。
- 発信者 ID リストに電話番号が1つも追加されていない場合は、発信者 ID サービスに登録していないと考えられます。

特定のファクス番号を迷惑ファクス一覧に追加すると、それらの番号を拒否できます。これらの番号を迷惑ファクス一覧から削除すると拒否を解除できます。また、拒否された迷惑ファクス番号一覧を印刷することもできます。

Embedded Web Server (EWS) から迷惑なファクス番号を追加または削除するには

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。

2. **[ファクス]**タブをクリックします。
3. 左側のメニューから、**[設定]**をクリックします。
4. **[迷惑ファクスを拒否]**をクリックし、画面の指示に従って必要な変更を加えます。
5. **[適用]**をクリックします。

HP デジタル ファクスを使用したファクスの受信

HP デジタル ファクスを使用すると、自動的にファクスを受信してコンピューターに直接保存できます。これにより、用紙とインクを節約できます。

受信したファクスは TIFF (タグ付きイメージファイル形式) または PDF (ポータブル ドキュメント形式) で保存されます。

ファイルには、次の形式で名前が付けられます。XXXX_YYYYYYYY_ZZZZZZ.tif。この場合、「X」は送信者の情報、「Y」は日付、「Z」はファクスの受信時刻です。

 **注記 :** [コンピュータにファクス] は、モノクロ ファクスの受信にのみ使用できます。カラー ファクスが印刷されます。

HP デジタル ファクスの要件

- コンピューターの宛先フォルダーは、常に使用できる状態にしておく必要があります。コンピューターがスリープまたは休止モードの場合、ファクスは保存されません。
- 用紙は給紙トレイにセットしておきます。[「用紙のセット」](#)を参照してください。

HP デジタル ファクスを設定あるいは変更するには (Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。[「HP プリンター ソフトウェアを開く」](#)をご覧ください。
2. プリンター ソフトウェアの**[印刷、スキャンおよびファクス]**で、**[デジタルファクスセットアップウィザード]**をクリックします。□
3. 画面上の指示に従います。

ファクス設定の変更

プリンターに付属の**[セットアップガイド]**の手順を実行した後、初期設定を変更したり、ファクスのその他のオプションを設定したりするには、次の手順を実行します。

ファクスの設定の管理

ファクス設定を管理するには (Windows)

HP プリンター ソフトウェアから、迷惑ファクスの拒否、回答オプション、ファクス履歴の表示などのファクス設定を管理できます。

1. HP プリンター ソフトウェア (**[スタート]**メニューから使用可能) で、ウィンドウの上部で**[印刷、スキャン、ファクス]**をクリックします。□
2. **[ファクス]**セクションで、**[ファクス設定の設定の管理]**をクリックします。
3. 必要なオプションをクリックして、画面の指示に従います。

電話帳の連絡先の設定

頻繁に使うファクス番号は、電話帳の連絡先として設定できます。そうすれば、プリンターのコントロールパネルからすぐにダイヤルすることができます。

Embedded Web Server (EWS) から電話帳の連絡先を設定するには

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。
2. **【スキャン】**タブをクリックします。
3. 左側のメニューから、**【アドレス帳】**、**【連絡先】**の順にクリックします。
4. オプション (**[+]** アイコン) をクリックして、連絡先またはグループを追加します。
5. 削除するには、削除したい連絡先またはグループを選択して、オプション (**[x]** アイコン) をクリックし、削除します。

HP プリンター ソフトウェアから電話帳の連絡先を設定するには (Windows)

1. HP プリンター ソフトウェア (**【スタート】** メニューから使用可能) で、ウィンドウの上部で **【印刷、スキャン、ファクス】** をクリックします。
2. **【ファクス】** セクションで、**【ファクス設定の設定の管理】** をクリックします。
3. 入力を求められた場合は、PIN またはパスワードを入力します。これは Embedded Web Server (EWS) で以前に設定したパスワードか、インク アクセス エリアのラベルに記載されているデフォルトの PIN です。
4. 左側のメニューから、**【ファクス電話帳】** をクリックして連絡先を追加または削除します。

基本的なファクスの設定

- **ファクス ヘッダー**: ファクスのヘッダーを使用すると、すべての送信ファクスの上部に名前とファクス番号が印刷されます。

 **注記**: 一部の国または地域では、法令等によりファクスのヘッダー情報の明記が義務付けられています。

- **自動応答**: 応答モードでは、プリンターが着信に自動で応答するかどうかを設定します。
 - プリンターでファクスに**自動的に**応答するには、**【自動応答】**設定をオンにします。プリンターが、すべての着信とファクスに自動で応答します。
 - ファクスに**手動で**応答するには、**【自動応答】**設定をオフにします。受信ファクスに応答するには、ユーザーが手動で受信操作をしなければなりません。この操作を行わないと、プリンターはファクスを受信しません。
- 応答するまでの呼び出し回数
- 両面印刷
- ファクス プレフィックス
- ファクス音のボリューム: ファクスの音量を変更できます。

- トーン、パルス選択：トーンダイヤルモードまたはパルスダイヤルモードに設定するには、次の手順に従います。工場出荷時のデフォルトの設定は、トーンです。電話回線でトーンダイヤルを使用できないことがわかっている場合以外は、この設定を変更しないでください。

 **注記：**パルスダイヤルオプションは、一部の国/地域では利用できません。

- スキャンとファクスの方法

Embedded Web Server (EWS) から基本ファクス設定を変更するには

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。
2. **[ファクス]**タブをクリックします。
3. 左側のメニューから**[設定]**、**[基本ファクス設定]**をクリックします。
4. 必要な設定を変更し、**[適用]**をクリックします。

詳細ファクス設定

- ファクスの確認
- ファクス送信の画像
- ファクスエラー レポート
- ビジー リダイヤル
- 応答なし リダイヤル
- 通信エラー リダイヤル
- エラー補正モード
- バックアップ ファクス受信
- ファクス速度
- 自動縮小
- 応答呼出音

Embedded Web Server (EWS) から詳細ファクス設定を変更するには

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。
2. **[ファクス]**タブをクリックします。
3. 左側のメニューから**[設定]**、**[詳細ファクス設定]**をクリックします。
4. 必要な設定を変更し、**[適用]**をクリックします。

リダイヤルオプションを設定する

受信側のファクス機が応答しないか、ビジー状態であるためにプリンターがファクスを送信できなかった場合、プリンターはリダイヤルオプションの設定に応じてリダイヤルします。このオプションのオンとオフを切り替えるには、次の手順を実行します。

- **ビジー リダイヤル**：このオプションがオンの場合、プリンターはビジー信号を受け取ると自動的にリダイヤルします。デフォルトの設定は**【オン】**です。
- **応答なし リダイヤル**：このオプションがオンの場合、受信側のファクス機が応答しないとプリンターは自動的にリダイヤルします。デフォルトは**【オフ】**です。
- **通信エラー リダイヤル**：このオプションがオンの場合、受信側のファクス機で接続問題が発生した場合にプリンターは自動的にリダイヤルします。接続問題リダイヤルは、ファクスをメモリから送信する場合にのみ機能します。デフォルトの設定は**【オン】**です。

エラー補正モードでのファクス送信

【エラー補正モード】(ECM) では電話回線の問題によるデータ破損に対処するために、データ伝送中に発生したエラーを検出してエラー部分を再伝送するよう自動的に要求します。良好な状態の電話回線においては電話料金に影響が及ぶことはなく、場合によってはむしろ安くなることもあります。電話回線の状態が悪い場合、ECM にすることで送信時間と電話料金は増えますが、送信するデータの信頼性が高くなります。デフォルトの設定は**【オン】**です。ECM によって電話料金が極端に上がる場合や、電話料金を下げる代わりに品質が劣化してもかまわない場合にのみ、ECM をオフにしてください。

ECM をオフにする場合：

- 送受信するファクスの品質と送信速度に影響があります。
- **【速度】**が自動的に**【標準】**に設定されます。
- カラー ファクスの送受信を行うことができなくなります。

バックアップファクスの設定

ユーザーのプリファレンスとセキュリティ要件に応じて、プリンターが受信したファクスをすべて保存するか、エラー状態の間に受信したファクスのみを保存するか、どのファクスも保存しないかを設定することができます。

ファクス速度の設定

ファクスの送受信時に、お使いのプリンターと他のファクス機間でのデータ通信に使用するファクス速度を設定できます。

以下のサービスを使用している場合は、必要に応じて、ファクス速度の設定を遅くします。

- インターネット電話サービス
- PBX (構内交換機) システム
- ボイス オーバー インターネット プロトコル (VoIP) 経由のファクス
- ISDN (総合デジタル通信網) サービス

ファクスの送受信時に問題が発生した場合、**【速度】**をより小さい値に設定しなおしてください。以下の表に、選択できるファクス速度の設定を示します。

表 6-1 ファクス速度の設定

ファクス速度の設定	ファクス速度
【はやく】	v.34 (33600 ボー)
【標準】	v.17 (14400 ボー)

表 6-1 ファクス速度の設定 (続き)

ファクス速度の設定	ファクス速度
【おそい】	v.29 (9600 ボー)

受信したファクスを自動縮小に設定

【自動縮小】設定は、受信したファクスがセットされた用紙サイズよりも大きい場合にプリンターがどう対応するかの設定です。デフォルトの設定はオンで、受信したファクスの画像が1ページに収まるように縮小されます。この機能がオフの場合、最初のページに収まらない情報は次のページに印刷されます。【自動縮小】は、レターサイズ用の紙がメイントレイにセットされていて、リーガルサイズのファクスを受信する場合に役に立ちます。

 **注記：**【自動縮小】をオフにすると、両面ファクス印刷もオフになります。

着信識別応答呼出し音のパターンの変更

多くの電話会社から、1本の電話回線で複数の電話番号を持てる着信識別音機能が提供されています。この着信識別サービスでは、番号ごとに異なる呼び出し音のパターンが割り当てられます。プリンターが特定の呼び出し音の着信に応答するように設定することができます。

着信識別音が設定されている電話回線にプリンターを接続する場合は、電話会社に音声着信の呼び出し音とファクス受信の呼び出し音を、それぞれ別に割り当ててもらいます。ファクス番号には、2回または3回の呼び出し音を割り当ててもらうことをお勧めします。プリンターは、指定した呼び出し音のパターンを検出したときに、ファクスの受信を開始します。

 **ヒント：**プリンターのコントロールパネルにある呼び出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた応答呼出し音のパターンを自動的に特定します。

着信識別サービスを使用していない場合は、デフォルトの呼び出し音パターン、すなわち【すべての呼び出し】を使用してください。

 **注記：**メインの電話番号の受話器が外れている場合、プリンターはファクスを受信できません。

着信識別応答呼出し音のパターンを変更するには

1. プリンターがファクスの呼び出しに自動応答するよう設定されていることを確認します。
 - a. Embedded Web Server (EWS) から、【ファクス】タブをクリックして、左のメニューから【設定】をクリックします。
 - b. 【基本ファクス設定】をクリックして、自動応答を有効にします。
 - c. 【ファクスセットアップウィザード】をクリックします。ファクス受信の応答呼び出し音を有効にして、電話回線で音声電話を受信するオプションも選択します。
2. EWS からの応答呼出し音のパターンを変更するには、【詳細ファクス設定】をクリックして、【応答呼び出し音】で希望するオプションを選択します。
3. プリンターのコントロールパネルから応答呼出し音のパターンを変更するには：
 - a. 【ホーム】画面で  (【メニュー】) をタッチし、下にスクロールして【設定】をタッチします。

- b. [ファクスの応答呼出し音のパターン]をタッチして、使用するオプションを選択します。
4. 同じ電話回線に複数の番号がある場合以外はこの設定を変更しないように警告するメッセージが表示された場合、[はい]を選択して続行します。
5. 電話会社によってファクス受信に割り当てられた呼出し音のパターンを選択します。
- 割り当てられた呼出し音がわからない、またはリストに載っていない場合は、呼出し音のパターン検出を選択し、画面上の指示に従います。

 注記：

- 呼出し音のパターン検出機能が呼出し音のパターンを検出できなかった場合、または検出の完了前にキャンセルされた場合には、自動的にデフォルト(全呼出音)に設定されます。
 - 内部呼び出しと外部呼び出しで呼び出し音のパターンが異なる PBX 電話システムを使用している場合は、ファクス番号を外部番号から呼び出す必要があります。
-

ファクスおよびデジタル電話サービス

電話会社の多くは、次のようなデジタル電話サービスをお客様に提供しています。

- DSL：電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用 (DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。
- PBX：構内交換機 (PBX) システム。
- ISDN：ISDN (総合デジタル通信網) システム。
- VoIP：インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービス。この方法は、VoIP (Fax on Voice over Internet Protocol) と呼ばれます。

詳しくは、[「ボイスオーバー インターネット プロトコル経由のファクス」](#)を参照してください。

HP プリンターは、従来のアナログ電話サービスで使用するよう設計されています。デジタル電話環境 (DSL/ADSL、PBX、ISDN など) にいる場合は、プリンターでファクス送受信を設定するときにデジタル-アナログフィルターまたはコンバーターを使用する必要があります。

 **注記：** HP では、プリンターが、すべてのデジタル環境で、すべてのデジタル-アナログ コンバーターと一緒に、すべてのデジタルサービス回線またはプロバイダーに対して使用できることを保証しません。提供される回線サービスに基づいた適切なセットアップオプションについて、電話会社に直接問い合わせることを常にお勧めします。

ボイスオーバー インターネット プロトコル経由のファクス

インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービスに登録することもできます。この方法は、VoIP (Fax on Voice over Internet Protocol) と呼ばれます。

以下に該当する場合、VoIP サービスを利用している可能性があります。

- ファクス番号と一緒に特別のアクセスコードをダイヤルします。

- インターネットに接続する IP コンバーター ボックスがあり、ファクス接続用のアナログ電話ポートがある

 **注記：**ファクスの送受信は、電話コードをプリンターの  ポートに接続しているときしか行えません。つまり、インターネット接続は、コンバーター ボックス (ファクス接続用に通常のアナログ電話ジャックを装備) または電話会社経由で行う必要があるということです。

 **ヒント：**インターネット プロトコルの電話システムを介した従来のファクス送信のサポートは、多くの場合、制限されています。ファクスの使用で問題が起きたら、ファクス速度を遅くするか、ファクスのエラー補正モード (ECM) を無効にしてください。ただし、ECM をオフにすると、カラー ファクスを送受信できなくなります。

インターネット ファクスについて質問がある場合は、インターネット ファクス サービス サポート 部門、またはお近くの サービス プロバイダーにお問い合わせください。

ファクスレポートの表示または印刷

ファクスを送受信するたびに、エラー レポートおよび確認レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定できます。システム レポートを必要に応じて手動で印刷することもできます。これらのレポートには、プリンターに関する重要なシステム情報が記載されています。

デフォルトでは、プリンターは、ファクスの送受信で問題が発生した場合にのみレポートを印刷するように設定されています。ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージが、ファクスの送受信のたびにコントロールパネルのディスプレイに短い時間表示されます。

 **注記：**

- レポートが判読できない場合は、コントロールパネル、または HP ソフトウェアから推定インクレベルを確認できます。詳しくは、[「インクレベルのチェック」](#)を参照してください。
- インクレベルの警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。印刷の遅延や印刷品質の問題を避けるため、インクの残量が少ないインク タンクを再充填してください。
- プリントヘッドが適切に取り付けられており、インクタンクが満杯であることを確認してください。詳しくは、[「インクおよびプリントヘッドの管理」](#)を参照してください。

ファクス確認レポートの印刷

ファクスの送信時またはファクスの送受信時に確認レポートを印刷できます。デフォルトの設定は、**[オン (ファクス送信)]** です。オフにすると、ファクスを送受信するたびにコントロールパネル上に確認メッセージが短い時間表示されます。

表 6-2 ファクス確認レポートの印刷

ファクスステータス	説明
[オフ]	ファクスの送受信に問題がない時は、ファクス確認レポートを印刷しません。これはデフォルト設定です。
[オン (ファクス送信)]	ファクスを正しく送信したときに毎回ファクス確認レポートを印刷します。
[オン (ファクス受信)]	ファクスを正しく受信したときに毎回ファクス確認レポートを印刷します。
[オン (ファクスの送受信)]	ファクスを正しく送受信したときに毎回ファクス確認レポートを印刷します。

ファクス ログの表示または印刷

プリンターが送受信したファクスのログを印刷できます。

プリンターのコントロールパネルからファクス ログまたは最新のファクス処理レポートを印刷するには

1. プリンター ディスプレイの[ホーム]画面で、 ([メニュー]) をタッチします。
2. 下にスクロールして[ツール]をタッチします。
3. [レポート]をタッチします。
4. [ファクスレポート]をタッチして、印刷に必要なオプションを選択します。

Embedded Web Server (EWS) からファクス ログを表示するには

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。
2. [ファクス]タブをクリックします。
3. 左側のメニューから[情報]、[ファクス ログ]の順にクリックします。

ファクス ログを消去するには

ファクス ログを消去すると、メモリに保存されているすべてのファクスが削除されます。

1. プリンター ディスプレイの[ホーム]画面で、 ([メニュー]) をタッチします。
2. 下にスクロールして[ツール]をタッチします。
3. [トラブルシューティング]、[ファクスのトラブルシューティング]の順にタッチし、オプションを選択して消去します。

追加のファクス セットアップ

このセクションでは、ファクス機能が同じ電話回線上の機器やサービスと正常に動作するように、プリンターを設定する方法を説明します。

 **ヒント:** ファクス セットアップ ウィザード (Windows) を使用して、応答モードやファクスのヘッダー情報などの重要なファクス設定を簡単に設定することもできます。これらのツールにはプリンターにインストールしている HP ソフトウェアを通してアクセスできます。これらのツールを実行したら、このセクションで説明する手順に従ってファクスのセットアップを行います。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ファクスのセットアップ
- ファクスの設定のテスト

ファクスのセットアップ

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 自宅またはオフィス用にファクスのセットアップを選択する
- ケースA：単独のファクス回線(電話の着信なし)
- ケースB：DSL の環境でのプリンターのセットアップ
- ケースC：PBX 電話システムまたはISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ
- ケースD：同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用する
- ケースE：電話とファクスを一緒に利用する
- ケースF：電話とファクスとボイスメールサービスを一緒に利用する
- ケースG：同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する(電話の着信なし)
- ケースH：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する
- ケースI：電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する
- ケースJ：電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する
- ケースK：電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

自宅またはオフィス用にファクスのセットアップを選択する

正常にファクスの送受信を行うには、本プリンターと同じ電話回線を共有している機器とサービスの種類を認識する必要があります。既存のオフィス機器を直接本プリンターに接続する必要性が生じたり、ファクスを正常に送受信できるようにするためにファクス設定を変更する必要性が生じる可能性があるためです。

1. ファクスと一緒に利用する機器やサービスの組み合わせを選択します。
 - DSL：電話会社を通じてデジタル加入者線(DSL)を利用(DSLは、国/地域によってはADSLと呼ばれています)。
 - PBX：構内交換機(PBX)システム。
 - ISDN：ISDN(総合デジタル通信網)システム。
 - 着信識別サービス：電話会社の着信識別サービスでは、複数の電話番号が与えられ、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変えられます。
 - 電話：電話をプリンターのファクスに使用するのと同じ電話番号で受信します。
 - コンピューター ダイアルアップ モデム:プリンターと同じ電話回線でコンピューター ダイアルアップ モデムを使用しています。次のいずれかに当てはまる場合は、コンピューター ダイアルアップ モデムを利用しています。
 - － ダイアルアップ接続でコンピューターのソフトウェア アプリケーションから直接ファクスを送受信している。
 - － ダイアルアップ接続でコンピューターから電子メールのメッセージを送受信している。
 - － ダイアルアップ接続でコンピューターからインターネットを利用している。
 - 留守番電話：プリンターのファクスに使用するのと同じ電話番号で電話に応答する留守番電話。

- ボイス メール サービス: プリンターのファクスと同じ番号での電話会社からのボイス メール サービスへの加入。
2. 表から、自宅やオフィスの設定に当てはまる機器とサービスの組み合わせを選択してください。次に、推奨するファクスセットアップを調べます。各方法については、この後手順を追って説明します。

 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

表 6-3 ファクスと一緒に利用する機器やサービスの組み合わせ

推奨するファクスセットアップ	ファクス回線と一緒に利用する組み合わせ
「ケース B: DSL の環境でのプリンターのセットアップ」	DSL
「ケース C: PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ」	PBX
「ケース D: 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用する」	着信識別サービス
「ケース E: 電話とファクスを一緒に利用する」	電話
「ケース F: 電話とファクスとボイスメールサービスを一緒に利用する」	音声電話やボイス メール サービス
「ケース G: 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)」	コンピューター ダイアルアップ モデム
「ケース H: 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する」	音声電話やコンピューター ダイアルアップ モデム
「ケース I: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する」	音声電話や留守番電話
「ケース J: 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する」	音声電話、コンピューター ダイアルアップ モデムや留守番電話
「ケース K: 電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムとボイスメールを一緒に利用する」	音声電話、コンピューター ダイアルアップ モデムやボイス メール サービス

ケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし)

電話を受け付けない単独の電話回線を利用し、この電話回線に機器を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 6-1 プリンターの背面図

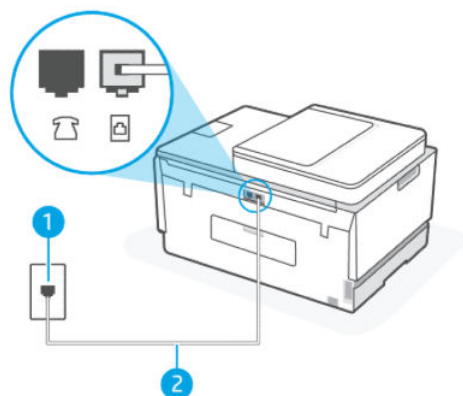


表 6-4 ケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし)

ポート番号	説明
1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

単独のファクス回線の環境にプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面の  ポートに接続します。

 **注記 :** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. [自動応答] 設定をオンにします。
3. (オプション) [応答呼出し回数] 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
4. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

ケース B : DSL の環境でのプリンターのセットアップ

電話会社の DSL サービスに加入していて、本プリンターに対して他に接続している機器がない場合、このセクションでの説明に従って、壁側のモジュージャックと本プリンターの間に DSL フィルターを接続してください。DSL フィルターはプリンターに干渉する可能性のあるデジタル信号を除去することで、プリンターが電話回線と正常に通信できるようにします (DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。

 **注記 :** DSL を利用していて DSL フィルターを取り付けていないと、プリンターでファクスを送受信できなくなります。

図 6-2 プリンターの背面図

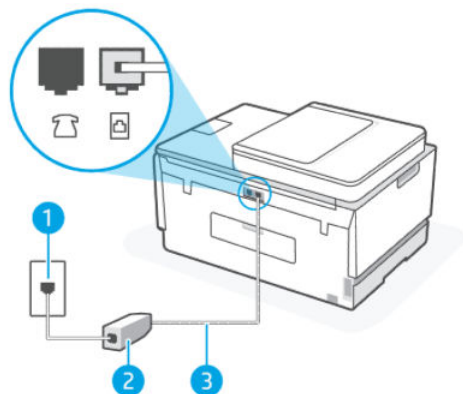


表 6-5 ケース B : DSL の環境でのプリンターのセットアップ

ポート番号	説明
1	壁側のモジュージャック
2	DSL プロバイダーから支給された DSL (または ADSL) フィルターおよびコード
3	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、 ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

DSL の環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルターは、DSL プロバイダーから入手してください。
2. 電話コードの一方の端を DSL フィルターの開いているポートに接続し、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記 :** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

必要に応じて、このセットアップ用に追加の電話コードを入手します。電話コードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。

3. DSL フィルターの追加の電話コードを壁側のモジュージャックに接続します。
4. ファクステストを実行します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース C : PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ

PBX または ISDN コンバーター/ターミナルアダプターを使用している場合、次の指示に従ってください。

- PBX または ISDN コンバーター/ターミナルアダプターを使用している場合は、ファクスおよび電話用のポートにプリンターを接続してください。また、ターミナルアダプターがお住まいの国/地域に対応したスイッチタイプに設定されていることも確認してください。

 **注記 :** ISDN システムの中には、ユーザーが特定の電話機器に応じてポートを設定できるようになっているものがあります。たとえば、電話と G3 規格のファクスに 1 つのポートを割り当て、多目的用に別のポートを割り当てることができます。ISDN コンバーターのファクス/電話ポートに接続すると問題が発生する場合は、多用途向けのポートを使用してみてください。ポートには、"multi-combi" などのようなラベルが付けられています。

- PBX システムを使用している場合は、電話の呼び出し音をオフにします。

 **注記 :** デジタル PBX システムの多くは、デフォルトで電話の呼び出し音が"オン"に設定されています。電話の呼び出し音はファクスの転送を妨害するため、プリンターでのファクスの送受信が

できなくなります。電話の呼び出し音をオフにする方法については、PBX システム付属のマニュアルを参照してください。

- PBX システムを使用している場合は、ファクス番号をダイヤルする前に外線番号をダイヤルします。
- 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース D：同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用する

1 本の電話回線に複数の電話番号があり、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変える、電話会社の着信識別サービスを利用している場合、次のようにプリンターを設定します。

図 6-3 プリンターの背面図

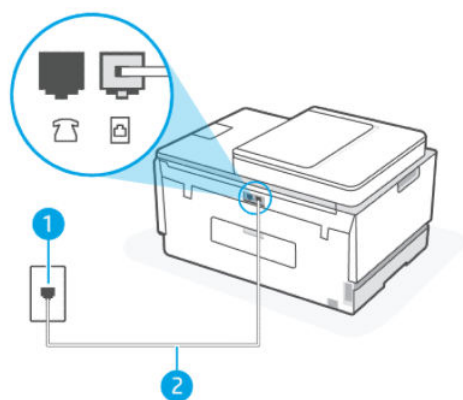


表 6-6 ケース D：同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用する

ポート番号	説明
1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

着信識別サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. **【自動応答】**設定をオンにします。

3. [応答呼出し音のパターン]設定を変更して、電話会社がお使いのファクス番号に指定した呼び出し音のパターンに合わせます。

 **注記**：デフォルトでは、プリンターは呼び出し音のすべてのパターンに応答します。**[応答呼出し音のパターン]**をファクス番号に割り当てられていた呼び出し音のパターンと一致するように設定しないと、プリンターが電話とファクスの両方の呼び出し音に応答してしまったり、まったく応答しなくなったりすることがあります。

 **ヒント**：プリンターのコントロールパネルにある呼び出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた応答呼出し音のパターンを自動的に特定します。詳しくは、[「着信識別応答呼出し音のパターンの変更」](#)を参照してください。

4. (オプション) **[応答呼出し回数]**設定を最小設定(呼び出し2回)に変更します。

5. ファクステストを実行します。

プリンターは**[応答呼出し音のパターン]**設定で選択した呼び出し音のパターンの着信に対して、**[応答呼出し回数]**設定で選択した呼び出し回数の後に自動応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケースE：電話とファクスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にオフィス機器(またはボイスメールサービス)を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 6-4 プリンターの背面図

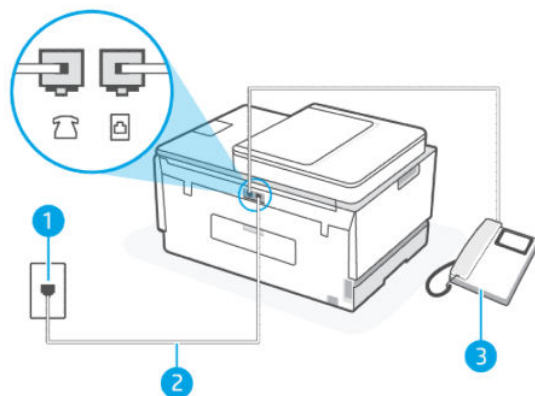


表 6-7 ケースE：電話とファクスを一緒に利用する

ポート番号	説明
1	壁側のモジュラージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

表 6-7 ケース E：電話とファクスを一緒に利用する（続き）

ポート番号	説明
3	電話機 (オプション)

電話とファクスの共有回線環境にプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
 - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話に出る必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**【自動応答】**設定をオンにします。
 - ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**【自動応答】**設定をオフにします。
3. ファクステストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクストーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース F：電話とファクスとボイスメールサービスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、電話会社からボイス メール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを接続します。

 **注記：** ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。すべてのファクスを手動で受信する必要があります。受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。ファクスを自動的に受信したい場合は、電話会社に着信識別の利用を申し込むか、ファクス用に別の電話回線を引く必要があります。

図 6-5 プリンターの背面図

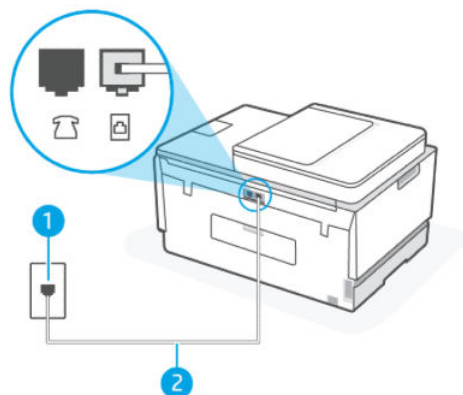


表 6-8 ケースF：電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する

ポート番号	説明
1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

ボイス メール サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. **【自動応答】**設定をオフにします。
3. ファクステストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。ボイスメールが応答する前に手動でファクスを開始する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース G：同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)

電話を受け付けないファクス回線を利用し、この回線にコンピューター モデムを接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

 **注記：** コンピューター ダイアルアップ モデムを使用する場合、コンピューター ダイアルアップ モデムはプリンターと同じ電話回線を使用します。したがって、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューター ダイアルアップ モデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

コンピューターのダイヤルアップモデム環境でのプリンターのセットアップ

1つの電話回線をファクスの送信とコンピューターのダイヤルアップモデムに使用している場合は、次の手順に従ってプリンターをセットアップします。

図 6-6 プリンターの背面図。

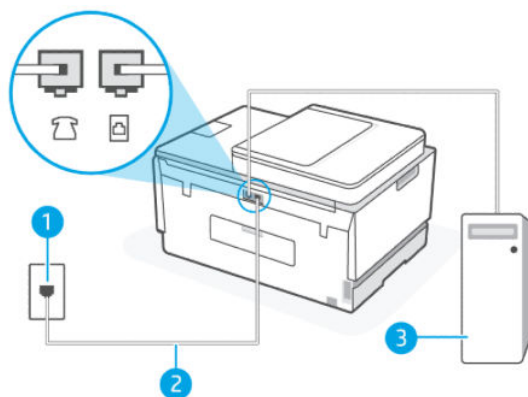


表 6-9 コンピューターのダイヤルアップモデム環境でプリンターをセットアップするには

ポート番号	説明
1	壁側のモジュラージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	モデム搭載コンピューター

コンピューター ダイヤルアップモデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. コンピューター (コンピューター ダイヤルアップ モデム) の背面から壁側のモジュラージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュラージャックから抜き、プリンターの  ポートに差し込みます。
2. 電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記：** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。
4. **[自動応答]** 設定をオンにします。
5. (オプション) **[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。

6. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは[応答呼出し回数]設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンを発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

DSL 回線があり、その電話回線を使用してファクスを送信する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

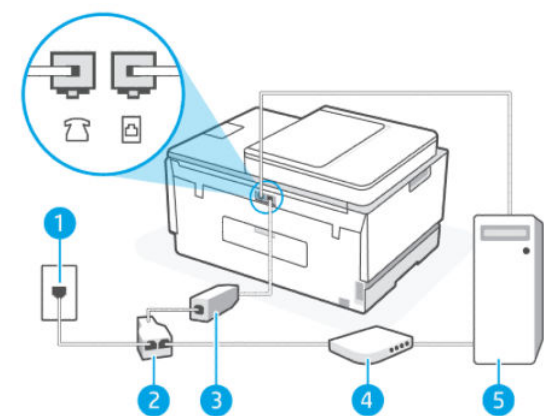


表 6-10 コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

ポート番号	説明
1	壁側のモジュラージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルター 電話コードの一方の端をプリンターの  ポートに接続します。コードのもう一方の端を DSL/ADSL フィルターに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
4	コンピューターの DSL/ADSL モデム
5	コンピューター

 **注記：** パラレル スプリッターは購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

図 6-7 パラレル スプリッターの例



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルターは、DSL プロバイダーから入手してください。
2. 電話コードの一方の端を DSL フィルターに接続し、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

3. DSL フィルターをパラレル スプリッターに接続します。
4. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
5. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
6. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース H：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが1つか2つかを確認してください。

電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムを一緒に利用する

電話回線を電話、ファクス、およびコンピューターのダイアルアップ モデムに使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが1つか2つかを確認してください。

 **注記：** コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります(パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

図 6-8 パラレル スプリッターの例



図 6-9 プリンターの背面図

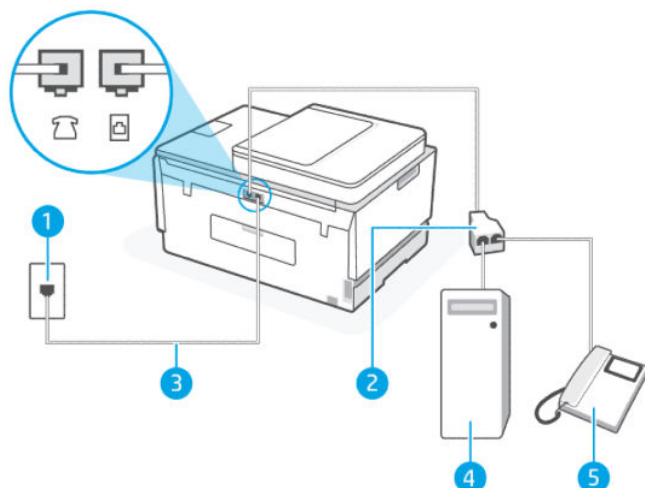


表 6-11 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する

ポート番号	説明
1	壁側のモジュージャック
2	パラレル スプリッター
3	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。
4	モデム搭載コンピューター
5	電話

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. コンピューター (コンピューター ダイヤルアップ モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンターの  ポートに差し込みます。
2. 電話をコンピューター ダイヤルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。
3. 電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

4. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記：** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

5. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。

- 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話に出る必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]**設定をオンにします。
- ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]**設定をオフにします。

6. ファクステストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクストーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムと一緒に利用する

電話回線を電話、ファクス、およびコンピューターの DSL/ADSL モデムに使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

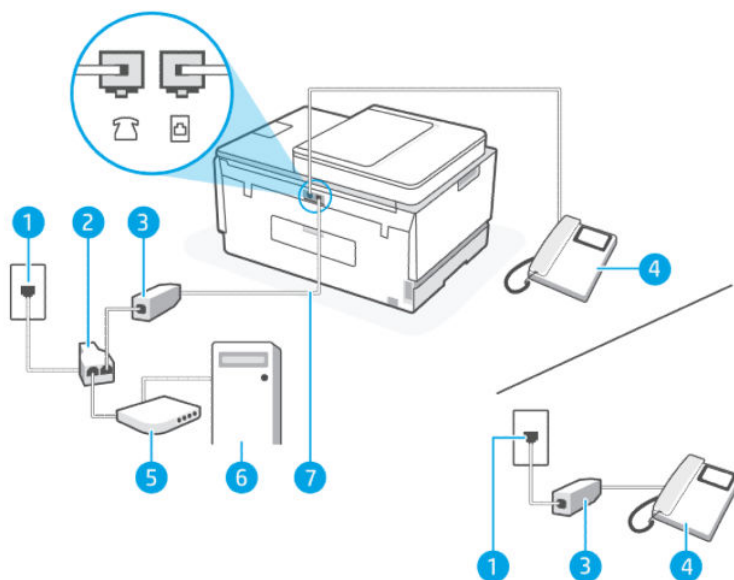


表 6-12 電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムと一緒に利用する

ポート番号	説明
1	壁側のモジュラージャック
2	パラレルスプリッター
3	DSL/ADSL フィルター
4	電話

表 6-12 電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する (続き)

ポート番号	説明
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

 **注記：** パラレル スプリッターは購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

図 6-10 パラレル スプリッターの例



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルターは、DSL プロバイダーから入手してください。

 **注記：** DSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL フィルターに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. 電話コードの一方の端を DSL フィルターに接続し、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

3. パラレル方式の電話システムがある場合、電話をプリンターの  ポートに接続します。
4. DSL フィルターをパラレル スプリッターに接続します。
5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
7. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケースI: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話番号で留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 6-11 プリンターの背面図

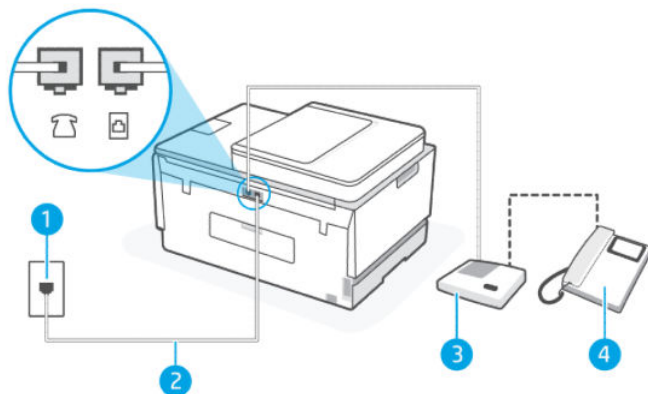


表 6-13 ケースI: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

ポート番号	説明
1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	留守番電話
4	電話機 (オプション)

電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する環境でプリンターをセットアップするには

1. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、プリンターの  ポートに差し込みます。
2. 電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

3. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

 **注記:** 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入して使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

4. **[自動応答]** 設定をオンにします。

5. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
6. プリンターの【応答呼び出し回数】設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。)
7. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の中で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケースJ：電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にコンピューター モデムと留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

 **注記：**コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューター ダイアルアップ モデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- 電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する
- 電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する

電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが1つか2つかを確認してください。

 **注記：**コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります(パラレル スプリッターは前面にRJ-11 ポートが1つ、背面にRJ-11 ポートが2つあります。前面に2つのRJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

図 6-12 パラレル スプリッターの例



図 6-13 プリンターの背面図

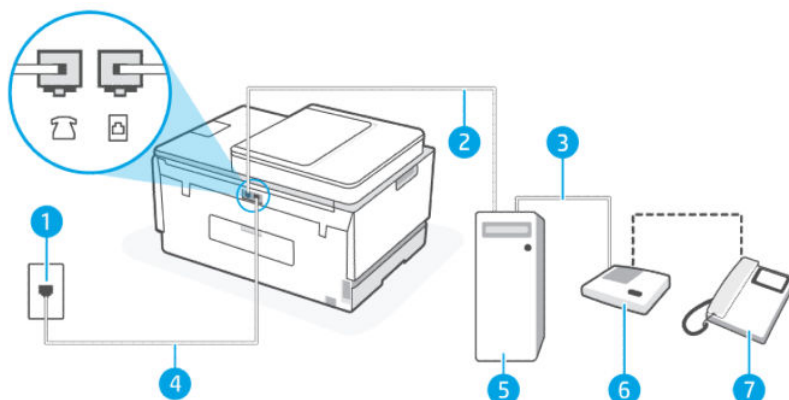


表 6-14 電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する

ポート番号	説明
1	壁側のモジュージャック
2	コンピューターの "IN" 電話ポート
3	コンピューターの "OUT" 電話ポート
4	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
5	モデム搭載コンピューター
6	留守番電話
7	電話機 (オプション)

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. コンピューター (コンピューター ダイアルアップ モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンターの  ポートに差し込みます。
2. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、コンピューター背面 (コンピューター モデム) の "OUT" というラベルの付いたポートに接続します。
3. 電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記 :** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

4. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

 **注記：**留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレルスプリッター (カプラーとも呼びます) を購入して使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記：**モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. **[自動応答]** 設定をオンにします。
7. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
8. プリンターの **[応答呼び出し回数]** 設定を変更し、製呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。)
9. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと一緒に利用する

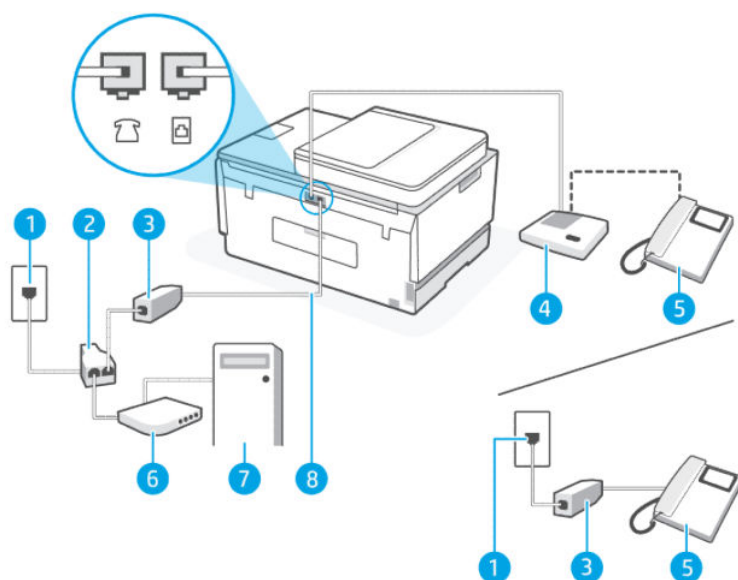


表 6-15 電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する

ポート番号	説明
1	壁側のモジュージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルター
4	留守番電話
5	電話機 (オプション)
6	DSL/ADSL モデム
7	コンピューター
8	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

 **注記：**パラレル スプリッターは購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

図 6-14 パラレル スプリッターの例



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL/ADSL フィルターは、DSL/ADSL プロバイダーから入手してください。

 **注記：**DSL/ADSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL/ADSL フィルターに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. 電話コードの一方の端を DSL/ADSL フィルターに接続し、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：**場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

3. DSL/ADSL フィルターをスプリッターに接続します。
4. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、プリンターの  ポートに差し込みます。

 **注記：**プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクストーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
6. パラレル スプリッターを壁側のモジュージャックに接続します。

7. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
8. プリンターの **[応答呼び出し回数]** 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します

 **注記：** 呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。

9. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の中で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

同じ電話回線を電話とファクスに使用しており、コンピューターの DSL モデムがある場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース K：電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線でコンピューター ダイヤルアップ モデムも利用して電話会社からボイスメール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを設定します。

 **注記：** ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。すべてのファクスを手動で受信する必要があります。受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。ファクスを自動的に受信したい場合は、電話会社に着信識別の利用を申し込むか、ファクス用に別の電話回線を引く必要があります。

コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューター ダイヤルアップ モデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用するプリンターのセットアップ方法が2つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが1つか2つかを確認してください。

- コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カブラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。



- コンピューターの電話ポートが2つある場合は、次のようにプリンターをセットアップしてください。

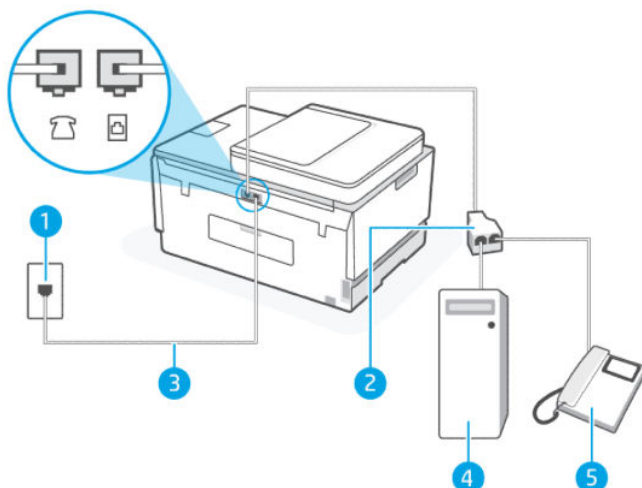


表 6-16 ケースK：電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

ポート番号	説明
1	壁側のモジュージャック
2	パラレル スプリッター
3	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
4	モデム搭載コンピューター
5	電話

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. コンピューター (コンピューター ダイアルアップ モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンターの  ポートに差し込みます。
2. 電話をコンピューター ダイアルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。
3. 電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

4. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記：** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

5. **[自動応答]** 設定をオフにします。

6. ファクステストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ファクスの設定のテスト

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクスセットアップをテストできます。ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。テストの内容は次のとおりです。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤルトーンを検出する
- アクティブな電話回線を検出する
- 電話回線の接続状態をテストする

テスト結果は、レポートとして印刷されます。テストに失敗した場合、レポートを参照して、問題の解決方法を確認し、テストを再実行してください。

7 プリンターの設定

このセクションでは、プリンターを構成する方法について説明します。

Embedded Web Server (EWS) を使用したプリンターの設定

Embedded Web Server (EWS) を使用して、コンピューターから印刷機能を管理します。

- プリンターの状態に関する情報の表示
- 印刷サプライ品の情報とステータスの確認
- プリンターおよびサプライ品のイベントに関する通知の受信
- ネットワークおよびプリンター設定の表示と変更

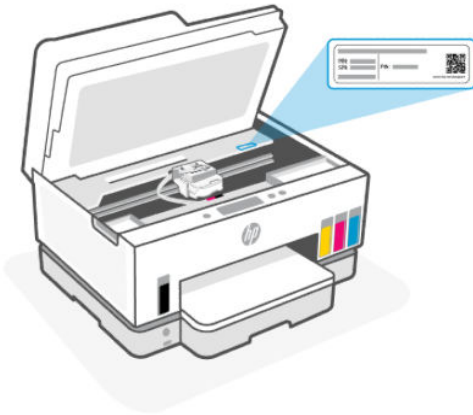
EWS にアクセスして使用するには

以下のいずれかの方法を使用して EWS を開くことができます。

- HP Smart アプリ
- HP プリンター ソフトウェア
- Web ブラウザー (IP アドレスを使用)
- Web ブラウザー (Wi-Fi Direct 接続を使用)

EWS へのアクセス時の注意

- Web サイトが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザー上に表示された場合は、続行するオプションを選択します。この Web サイトへのアクセスがデバイスに悪影響をおよぼすことはありません。
- デフォルトのユーザー名は「admin」です。
- セキュリティのため、プリンターのホーム ページまたは EWS の一部の設定はパスワードで保護されています。
 - 初めて EWS にアクセスするときは、メッセージが表示されたら PIN を入力します。この個人識別番号 (PIN) は、プリンターのラベルから入手できます。
 - インク アクセス ドアまたはカートリッジ開閉カバーを開いてラベルの位置を特定します。
 - EWS にアクセスできるようになったら、EWS からパスワードを変更できます。



- プリンターの接続方法に応じて、EWS の一部の機能は利用できない場合があります。
- EWS は、ネットワーク ファイアウォール経由でアクセスできません。

HP Smart を使用して EWS を開くには (iOS、Android、Windows 10)

1. コンピューターまたはモバイルデバイスで HP Smart を開きます。[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。
2. HP Smart からプリンターを選択し、**[詳細設定]** をクリックまたはタップします。

IP アドレスを使用して EWS を開くには (Wi-Fi または Ethernet 接続)

1. ネットワーク設定ページからプリンターの IP アドレスまたはホスト名を確認します。ネットワーク設定ページを印刷するには、[「プリンターのコントロールパネルからのレポートの印刷」](#)を参照してください。
2. Web ブラウザーを開いて、アドレスバーに IP アドレスまたはホスト名を入力し、**[Enter]** をクリックまたはタップします。

IP アドレスを使用して EWS を開くには (Wi-Fi Direct 接続)

1. デバイスとプリンターが Wi-Fi Direct を使用して接続されていることを確認します。[「同じ Wi-Fi ネットワークに接続しての印刷」](#)を参照してください。
2. Web ブラウザーを開き、以下の IP アドレスまたはプリンターのホスト名をアドレスバーに入力して、**[Enter]** をクリックまたはタップします。

IP アドレス : 192.168.223.1

HP プリンター ソフトウェアを使用して EWS を開くには (Windows 7)

1. コンピューターのデスクトップで **スタート** をクリックし、**すべてのプログラム** を選択し、**HP** をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択し、**HP Printer Assistant** を開きます。

 **注記 :** HP プリンター ソフトウェアをインストールするには、Windows 7 Service Pack 1 (SP1) が必要です。

2. HP Printer Assistant で **印刷** タブを選択します。

3. プリンタのホーム ページ (EWS) を選択します。

IP ネットワークの設定

次のセクションを使用して、プリンター ネットワーク設定を構成します。

パスワードの入力を求められたら、PIN を入力します。PIN はカートリッジ アクセス エリアのラベルから入手できます。[「EWS へのアクセス時の注意」](#)を参照してください。

ネットワーク設定の表示または変更

Embedded Web Server (EWS) を使用して、IP 設定を表示または変更します。

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。
2. **[ネットワーク]** タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更します。

ネットワーク上のプリンター名の変更

プリンターを一意に識別できるようネットワーク上でプリンター名を変更する場合は、Embedded Web Server (EWS) を使用します。

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。
2. **[ネットワーク]** タブをクリックします。
3. 左側のメニューから **[一般]** をクリックします。
4. **[ネットワーク ID]** をクリックします。
5. 必要な設定を変更し、**[適用]** をクリックします。

IPv4 TCP/IP パラメーターの手動設定

Embedded Web Server (EWS) を使用して IPv4 アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイを手動で設定します。

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。
2. **[ネットワーク]** タブをクリックします。
3. 左側のメニューから **[ワイヤード]** をクリックします。
4. **[IPv4 構成]** をクリックします。
5. 必要な変更を行ってから、**[適用]** をクリックします。

Embedded Web Server (EWS) でのシステム パスワードの割り当てまたは変更

プリンターおよび EWS にアクセスするための管理者パスワードを割り当てることで、許可されていないユーザーがプリンター設定を変更できないようにします。

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。
2. **[設定]** タブをクリックします。
3. 左側のメニューから **[セキュリティ]** をクリックします。

4. **[パスワード設定]**をクリックします。
5. 必要な設定を変更し、**[適用]**をクリックします。

 **注記** : パスワードをメモし、安全な場所に保管します。

プリンターの更新

このトピックでは、プリンターのファームウェアを更新する方法について説明します。

HP は、製品機能を拡張し問題を修正するために、定期的にファームウェア アップデートをリリースしています。デフォルトでは、プリンターがインターネットに接続されている時に、定期的に自動でアップデートの有無がチェックされます。

プリンターのコントロールパネルからプリンターのアップデートの設定を変更するには

1. プリンター ディスプレイの[ホーム]画面で、 (**[メニュー]**) をタッチします。
2. 下にスクロールして**[設定]**をタッチします。
3. **[プリンタのアップデート]**をタッチして、使用するオプションを選択します。

プリンターのコントロールパネルからプリンターを更新するには

1. プリンター ディスプレイの[ホーム]画面で、 (**[メニュー]**) をタッチします。
2. 下にスクロールして**[ツール]**をタッチします。
3. **[メンテナンス]**をタッチします。
4. **[ファームウェア]**をタッチしてからオプションを選択し、プリンターを更新します。

Web サービスの使用

このトピックでは、Web サービスの使用方法について説明します。

 **注記** : セキュリティのため、Embedded Web Server (EWS) の一部の設定はパスワードで保護されています。入力を求められた場合は、パスワードを入力します。これは EWS で設定したパスワードか、リンク アクセス エリアのラベルに記載されているデフォルトの PIN です。

Web サービスの設定

このトピックでは、Web サービスをセットアップする方法について説明します。

Embedded Web Server (EWS) を使用して Web サービスを設定するには

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。
2. **[Web サービス]**タブをクリックします。

3. 左側のメニューから、**[Web サービスの設定]** をクリックします。
4. **[セットアップ]** をクリックして、関連するオプションまたはボタンを選択して続行し、画面の指示に従い使用許諾条件に合意します。

 **注記：** プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。プロキシの詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

5. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

Web サービスの削除

このトピックでは、Web サービスを削除する方法について説明します。

 **注記：** セキュリティのため、Embedded Web Server (EWS) の一部の設定はパスワードで保護されています。入力を求められた場合は、パスワードを入力します。これは EWS で設定したパスワードか、リンクアクセスエリアのラベルに記載されているデフォルトの PIN です。

Embedded Web Server (EWS) を使用して Web サービスを削除するには

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#) を参照してください。
2. **[Web サービス]** タブをクリックします。
3. 左側のメニューで、**[Web サービスの設定]**、**[Web サービスの削除]** の順にクリックし、画面上の指示に従います。

8 インクおよびプリントヘッドの管理

このセクションでは、インクとプリントヘッドを管理する方法について説明します。

インクレベルのチェック

インクタンクのインクレベルは、プリンターで確認できます。HP プリンター ソフトウェアまたはプリンターのコントロールパネルを確認して、いつタンクを再充填する必要があるかを判断することもできます。

HP Smart アプリを使用している場合は、選択したプリンターの推定インクレベルが[ホーム]画面に表示されます。

プリンターのコントロールパネルから推定インクレベルを確認するには

1. プリンター ディスプレイの[ホーム]画面で、 ([メニュー]) をタッチします。
2. 下にスクロールして[インクレベル]をタッチします。

プリンター ソフトウェア (Windows) から推定インクレベルを確認するには

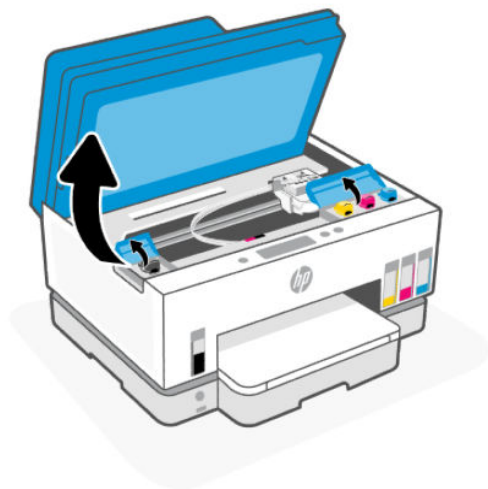
1. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、ウィンドウの上部で[推定インクレベル]をクリックします。
2. ツールボックスで、[推定インクレベル]タブをクリックします。

インク タンクの補充

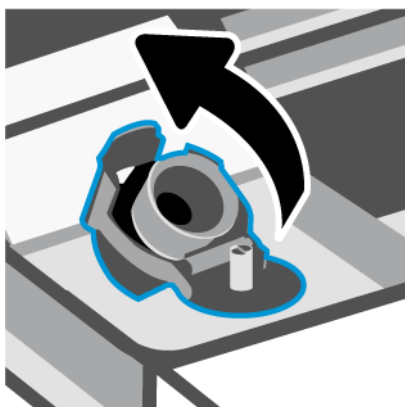
 **注記：** インクタンクを正しく補充しなかったか、他社製インクを使用した結果、必要になったサービスや修理については保証対象になりません。

インクタンクを補充するには

1. インクアクセスドアとタンクカバーを開きます。



2. 補充するインクタンクのキャップを開けます。

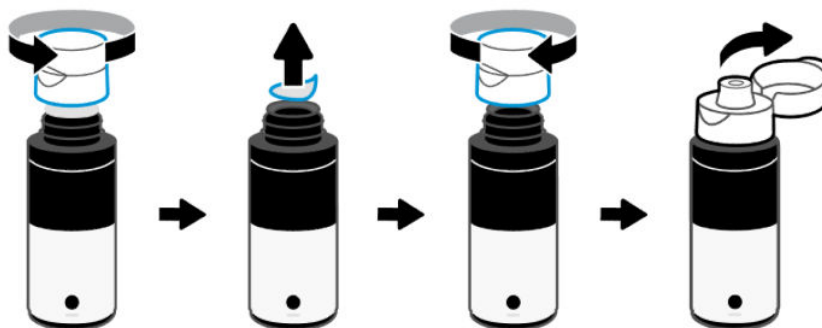


3. 使用しているインクボトルの種類に応じて、以下のいずれかを実行します。

- スクリューキャップボトル：インクボトルのキャップを捻って開けます。



- **フリップキャップボトル:** インク ボトルのキャップを捻って開けてボトルのシールを取り除いてから、キャップを戻してしっかりと捻って閉めます。次に、キャップの上部をパカッと開きます。

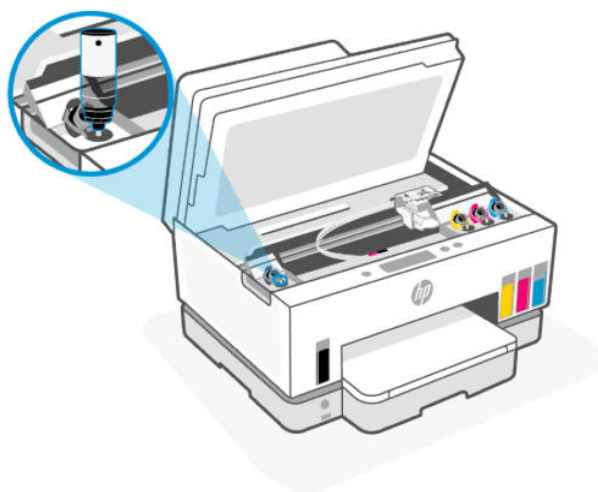


4. インク ボトルの色とインク タンクの色を合わせます。

タンクにボトルを上下逆に置き、ボトルの先端がタンク ノズルにきちんと取り付けられていることを確認します。

 注記:

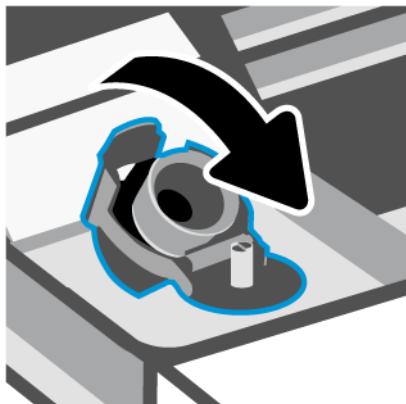
- スクリューキャップ ボトルの場合は、カチッと音がするまでボトルの先端をタンク ノズルにゆっくりと下に押しします。
- インクの充填中はインク ボトルを強く押さないでください。お使いのインク ボトルは異なる場合があります。
- ボトル内にインクが残っている場合、ボトルを立てた状態で乾燥した涼しい場所に保管してください。



5. タンクがいっぱいになるまで、タンクにインクを流し込みます。

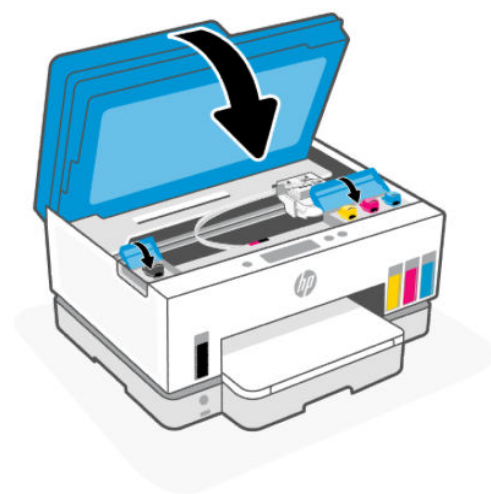
インクが出ない場合は、ボトルを取り外してタンクに再度適切に取り付けます。

6. タンクのキャップをしっかりと閉じます。



7. 手順2～6を繰り返して、他のインク タンクを補充します。

8. タンク カバーおよびインク アクセス ドアを閉じます。



インク ボトルの使用に関するヒント

インク ボトルを使用するには、次のヒントを参考にしてください。

- インク ボトルをお子様の手の届かない場所に保管してください。
- インク タンクを補充する場合にのみ、インク ボトルを開けます。
- インク ボトルが開いているときには、インクが漏れないよう、傾けたり、振ったり、ひねったりしないでください。
- インク ボトルを冷暗所に保管してください。
- 飲んだり、口に入れないでください。

インク サプライ品の注文

インク ボトルを注文する前に、インク ボトルのラベルでインク ボトルの番号を確認してください。この情報は、インク アクセスエリアのラベルにも記載されています。

プリンターの HP 純正サプライ品を注文するには、www.hp.com/buy/supplies にアクセスしてください。指示に従い、国/地域を選択した後、プリンターに適したインク ボトルを見つけます。

 **注記：** インク ボトルのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。お住まいの国または地域でお取り扱いがなくても、サプライ品情報を確認したり、一覧を印刷して最寄りの HP 販売店でのご購入時の参考にすることができます。

黒インクのみを使用した印刷 (Windows)

1. お使いのソフトウェアから **[印刷]** を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[基本設定]** などの名前になっています。

4. 適切なオプションを選択します。

- **Windows 10**

- **[用紙/品質]** タブをクリックします。
- **[[グレースケールで印刷]]** でリストから **[[黒インクのみ]]** を選択し、**[[OK]]** をクリックします。

- **Windows 7**

- **[レイアウト]** タブまたは **[用紙/品質]** タブで、**[詳細]** ボタンをクリックして **[詳細オプション]** ダイアログ ボックスを開きます。
- **[グレースケールで印刷]** ドロップダウン リストから、**[黒インクのみ]** を選択し、**[OK]** をクリックします。

印刷品質の改善

診断ページを印刷して、印刷品質を高めるためにプリントヘッドのクリーニングまたは調整のいずれかが推奨されるかを判断します。

印刷品質診断ページを印刷するには、[「プリンターのコントロールパネルからのレポートの印刷」](#)を参照してください。

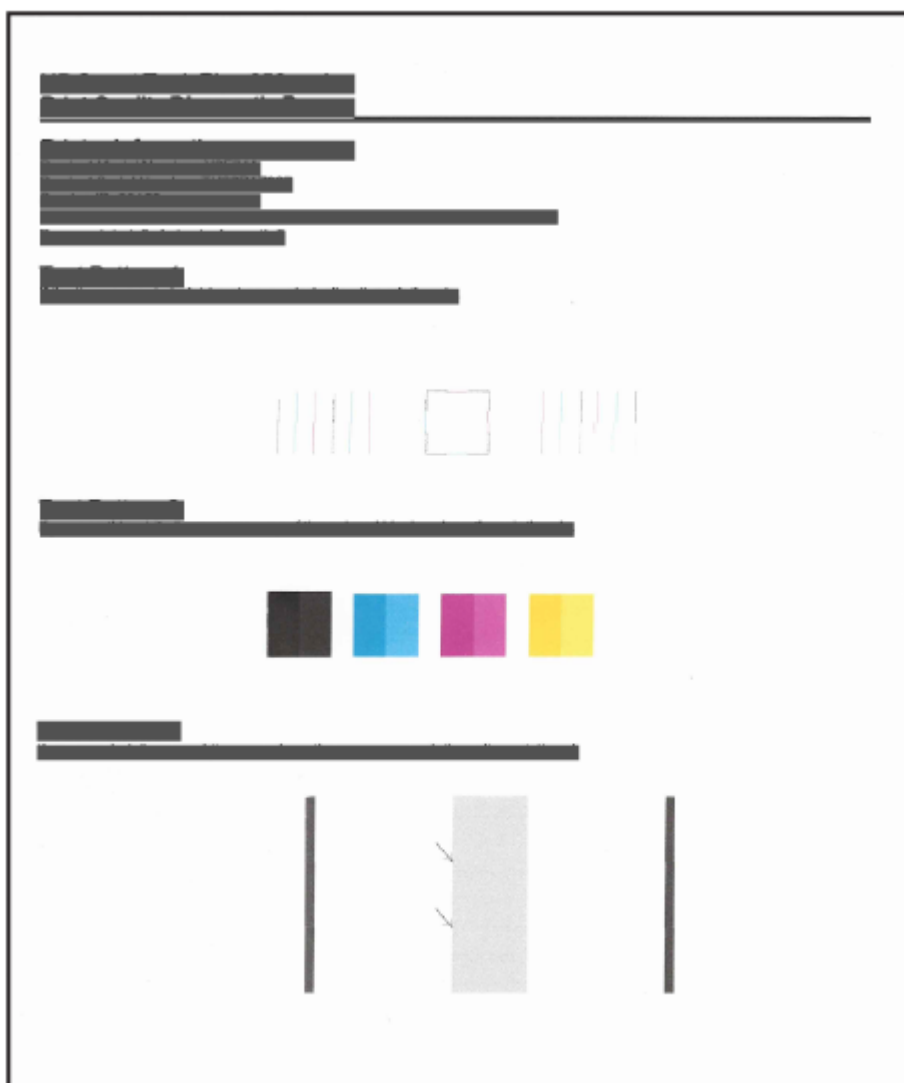
また、HP Smart アプリを使用して印刷品質を改善することもできます。このアプリについては、[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。

印刷品質診断ページを印刷するには (Windows)

1. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
2. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、ウィンドウの上部で [印刷、スキャン、ファクス] をクリックします。
3. [印刷] セクションで、[プリンタのメンテナンス] をクリックしてツールボックスにアクセスします。
4. ツールボックスで、[デバイス サービス] タブをクリックし、オプションをクリックしてページを印刷します。

印刷品質診断ページの内容

1. 診断ページの黒、シアン、マゼンタ、イエローのボックス、その他の内容を確認します。



2. 診断ページに、カラーおよび黒のボックス中にインクの縞模様またはインクの欠けがあることが示されている場合、プリントヘッドが自動的にクリーニングされます。
[「プリントヘッドの調整およびクリーニング」](#)を参照してください。
3. プリントアウトで直線がギザギザに見える場合や、診断ページでプリントヘッドの調整が示されている場合は、プリントヘッドの自動調整を実施します。
[「プリントヘッドの調整およびクリーニング」](#)を参照してください。
4. プリントヘッドのクリーニングや調整を行っても印刷品質の問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡してください。

プリントヘッドの調整およびクリーニング

このプリンターには、プリントヘッドを自動的に調整またはクリーニングする機能があります。

印刷品質診断ページを確認して、調整またはクリーニングが推奨されるかどうかを判断できます。[「印刷品質診断ページの内容」](#)を参照してください。

- **プリントヘッドの調整**：プリントヘッドを調整することで、印刷品質を改善できます。プリントアウトまたは印刷品質診断ページに位置の正しくないカラーや線がある場合は、位置調整を実行してください。
- **プリントヘッドのクリーニング**：プリントに縞模様が見られたり、間違った色や欠けた色がある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

注記：

- クリーニングプロセスでは、プリントヘッドのクリーニングを行うために、1 ページ印刷します。
 - プリントヘッドの不必要なクリーニングは行わないでください。必要以上のクリーニングを行うとインクが無駄になり、またプリントヘッドの寿命も短くなります。
-

プリンターのコントロールパネルからプリントヘッドを調整またはクリーニングするには

1. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
2. プリンター ディスプレイの [ホーム] 画面で、 ([メニュー]) をタッチします。
3. 下にスクロールして [ツール] をタッチします。
4. [トラブルシューティング]、[印刷品質] の順にタッチし、オプションを選択してプリントヘッドを調整またはクリーニングします。

Embedded Web Server (EWS) からプリントヘッドを調整またはクリーニングするには

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。
2. [ツール] タブをクリックします。

3. 左側のメニューから、[ユーティリティ]をクリックして、[印刷品質ツールボックス]を選択します。
4. オプションの横のボタンをクリックして、プリントヘッドの調整またはクリーニングを行います。

プリントヘッドを調整またはクリーニングするには (Windows)

1. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
2. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、ウィンドウの上部で [印刷、スキャン、ファクス] をクリックします。
3. [印刷] セクションで、[プリンタのメンテナンス] をクリックしてツールボックスにアクセスします。
4. ツールボックスで、[デバイスサービス] タブをクリックし、使用するオプションをクリックして画面の指示に従います。

プリンターのクリーニング

プリンター ソフトウェアからクリーニングルーチンを実行してページの裏側に汚れが付かないようにできます。

プリンター ソフトウェアからプリンターをクリーニングするには (Windows)

1. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
2. HP プリンター ソフトウェア ([スタート] メニューから使用可能) で、ウィンドウの上部で [印刷、スキャン、ファクス] をクリックします。
3. [印刷] セクションで、[プリンタのメンテナンス] をクリックしてツールボックスにアクセスします。
4. ツールボックスで、[デバイスサービス] タブをクリックし、使用するオプションをクリックして画面の指示に従います。

インクとプリントヘッドの使用に関するヒント

プリントヘッドのヒント

プリントヘッドを使用するには、次のヒントを参考にしてください。

- HP 純正プリントヘッドを使用します。
- プリントヘッドの取り扱いにはご注意ください。プリントヘッドを落下させたり、電気接触部やプリント ノズルの表面に手を触れたりしないでください。
- プリントヘッドを乾燥から保護するには、必ず電源ボタンを押してプリンターをオフにしてください。また、電源ボタンのランプが消えるまで待ってください。
- 印刷品質に問題が生じることがあるため、プリントヘッドを装着する準備ができるまではプリントヘッドを開けたり、テープを外したりしないでください。テープをプリントヘッドにつけておくことで、インクの蒸発を減らすことができます。

- ブラックとカラー両方のプリントヘッドを正しく装着します。[「プリントヘッドが適切に取り付けられていることを確認するには」](#)を参照してください。
- プリンターをセットアップした後は、指示がない限りプリントヘッドのカバーを開かないでください。
- プrintヘッドを調整して、印刷品質を改善できます。詳細については、[「印刷品質の改善」](#)を参照してください。
- 何らかの理由でプリンターからプリントヘッドを取り外す場合は、できるだけ早く元の場所に戻すようにしてください。プリントヘッドをプリンターから外してそのまま放置すると、プリントヘッドが乾燥し始める可能性があります。

インクのヒント

インクを使用するには、次のヒントを参考にしてください。

- 印刷前に、インクタンクのインク残量が低下していないことを確認してください。[「インクレベルのチェック」](#)を参照してください。
- インク残量が少ない場合、インクタンクを補充してください。インク残量が少ないインクタンクで印刷すると、プリンターが損傷する恐れがあります。
- プリンターを傾けないでください。

 **注記：** HP 製プリントヘッドとインクは、HP プリンターおよび用紙で最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP 製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったサービスや修理については保証対象になりません。

プリンターの移動

プリンターへの損傷またはインク漏れを防ぐには、次の手順に従います。

自宅またはオフィスの中でプリンターを移動する場合、プリントヘッドのカバーを閉じたままにし、プリンターを水平に維持します。

自宅やオフィス外の別の場所にプリンターを移動するには、同梱されているプリンターの移動に関する指示を参照するか、hp.com/support にアクセスしてください。

9 問題の解決法

このセクションでは、一般的な問題のソリューションを示します。

提案されたソリューションで問題が解決しない場合は、いずれかのサポート サービスを使用してサポートを受けてみてください。[「問題の解決法」](#)を参照してください。

HP Smart アプリとプリンターのコントロールパネルからもヘルプを利用できます。

- **HP Smart** : プリンターの問題 (紙詰まりやその他の問題) に関するアラートを送信できます。また、ヘルプコンテンツへのリンクにアクセスしたり、追加の支援を得るためにサポートに連絡するためのオプションを利用できます。[「HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理」](#)を参照してください。
- **プリンターのコントロールパネル**: [ホーム] 画面で [メニュー]  をタッチして下にスクロールし、[ヘルプ] を選択します。または、ヘルプ ボタン  が表示されている場合は、タッチすると、機能や現在の操作について詳細情報が得られます。

紙詰まりと給紙の問題

このトピックは、紙詰まりや給紙の問題のトラブルシューティングに役立ちます。

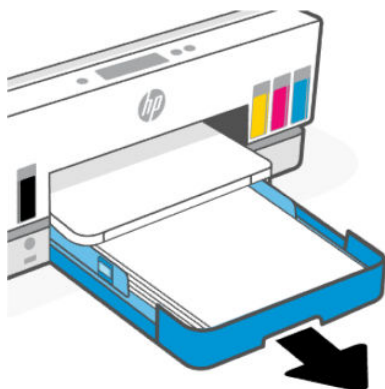
紙詰まりやインクホルダーの詰まりの解消

紙詰まりは複数の場所で発生することがあります。インクホルダーの紙詰まりの場合、インクアクセスエリアにあるインクホルダーを塞いでいる、用紙などの障害物をすべて取り除きます。

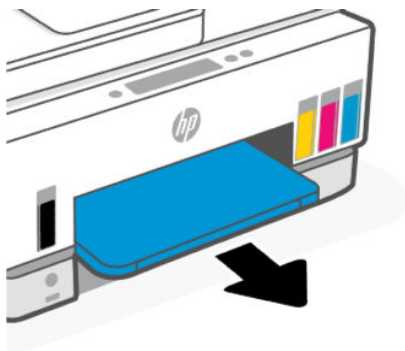
 **注記** : 詰まっている障害物を取り除くために、工具やその他の道具を使用しないでください。プリンター内部から詰まっている障害物を取り除くときには、常に注意してください。

トレイから紙詰まりを解消するには

1. 給紙トレイを取り外します。



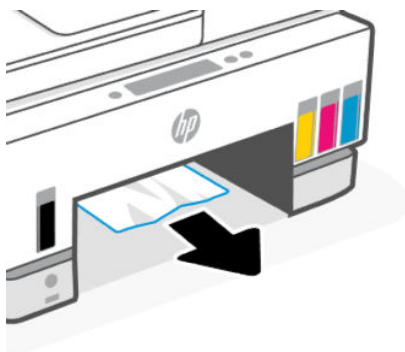
2. 排紙トレイを取り外します。



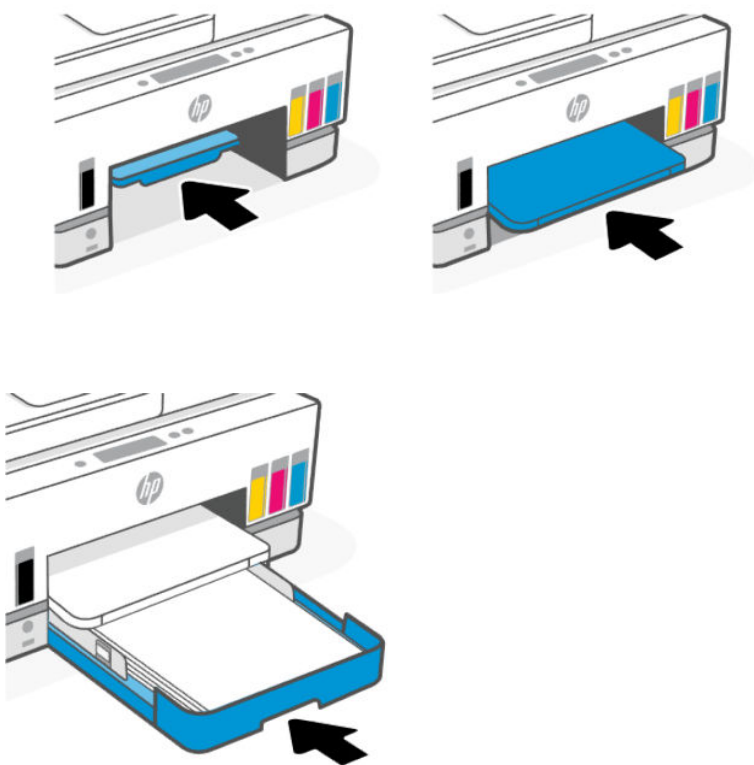
3. 両面印刷プレートを取り外します。実行するには、トレイの取り外し後にできた隙間の内側まで注意深く手を伸ばして、プレートを引き出します。



4. 詰まった用紙を取り除きます。

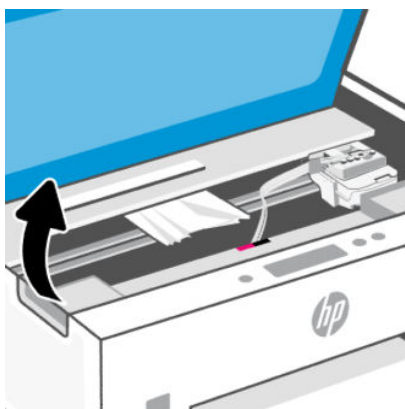


5. 両面印刷ユニットのプレート、排紙トレイ、給紙トレイを再挿入します。

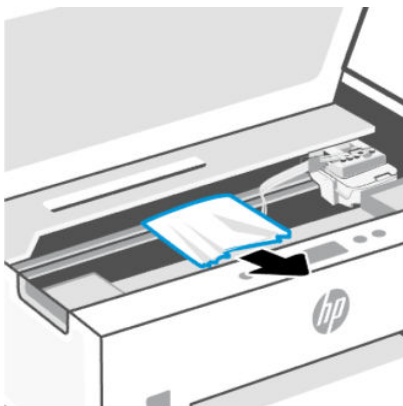


プリンターの内部から紙詰まりを解消するには

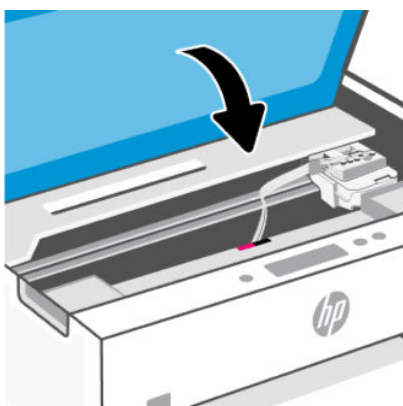
1. インクアクセスドアを持ち上げます。



2. 詰まった用紙を取り除きます。

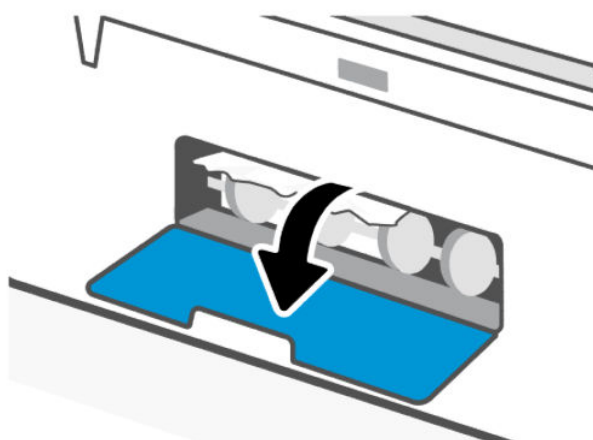


3. インク アクセス ドアを閉じます。

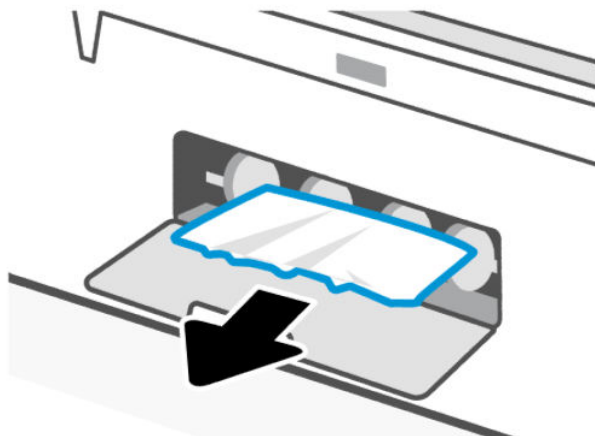


プリンターの背面から紙詰まりを解消するには

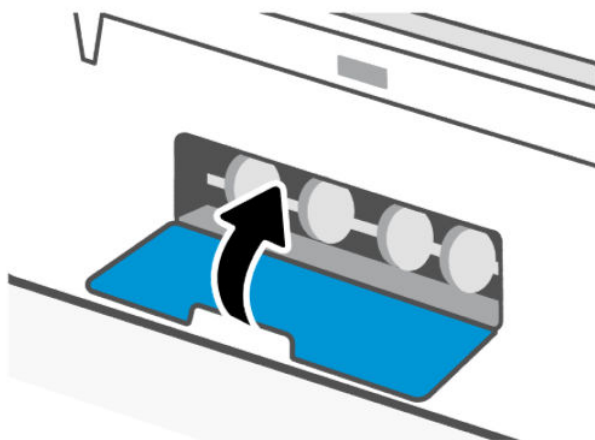
1. プリンターの背面にあるドアを開きます。



2. 詰まった用紙を取り除きます。



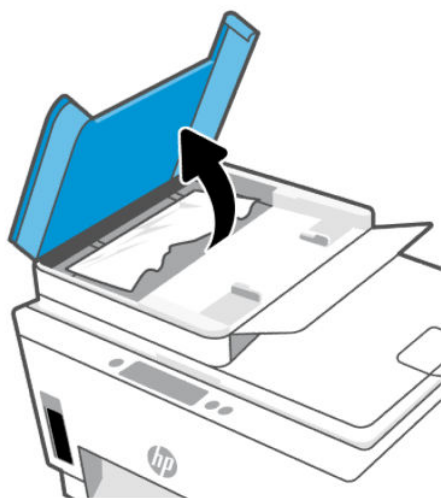
3. 背面ドアを閉じます。



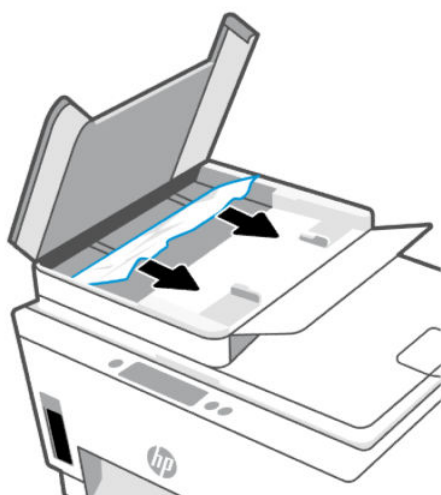
ドキュメントフィーダーから詰まった紙を取り除くには

 **注記:** ドキュメントフィーダーを使用中に紙詰まりが発生して、他の方法でドキュメントフィーダーの紙詰まりを回避しても改善しない場合、ドキュメントフィーダーのガラス面の部分を乾いた、糸くずの出ない布でクリーニングしてみてください。[「ドキュメントフィーダーのガラス面のクリーニング」](#)を参照してください。

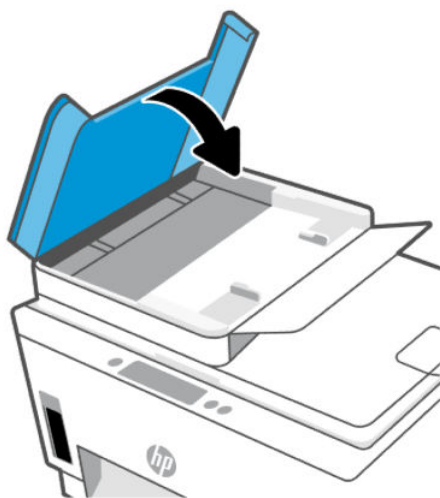
1. ドキュメントフィーダーのカバーを開きます。



2. 詰まった用紙を取り除きます。



3. ドキュメント フィーダーのカバーを閉じます。



紙詰まりを防止する方法

紙詰まりを起こさないようにするには、以下の注意に従ってください。

- 給紙トレイに用紙を詰め込みすぎないでください。ただし、最高品質で印刷するには、5 枚以上を給紙してください。
- 使用しないときには用紙を取り除き、給紙トレイを閉じて、プリンターに埃やその他の破片が入らないようにしてください。
- 排紙トレイから印刷された用紙を頻繁に取り除くようにしてください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- 給紙トレイに種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。給紙トレイにセットした用紙は、すべて同じサイズと種類でなければなりません。

最高のパフォーマンスを実現するには、HP 用紙を使用してください。HP 用紙の詳細については、[「用紙の基本」](#)を参照してください。

- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙を給紙トレイの奥に入れすぎないでください。
- プリンターの印刷中は用紙を追加しないでください。プリンターにプロンプトが表示されるまでは、用紙のセットを待機してください。

給紙の問題の解決

どのような問題がありますか？

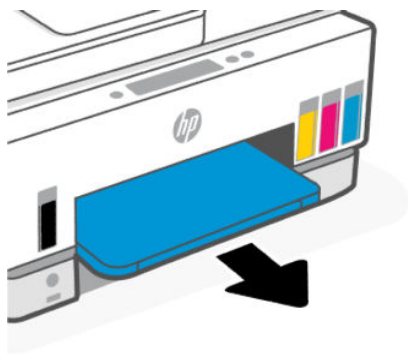
- 給紙トレイから用紙が給紙されない
 - 用紙が給紙トレイにセットされていることを確認します。[「用紙のセット」](#)を参照してください。

- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
 - 給紙トレイの用紙が丸まっていないことを確認します。丸まっている紙は反対に丸めて、平らにします。
 - 未使用の用紙はジッパー付きの袋に平らに入れ、用紙が波打ったり、しわが寄ったりしないように保管してください。
 - 印刷が完了したら、給紙トレイから未使用のフォト用紙を取り出してください。用紙が波打って印刷品質が低下することがないようにフォト用紙を保管してください。
 - 用紙ローラーをクリーニングします。
- **ページが曲がっている**
 - 給紙トレイにセットされた用紙が横方向用紙ガイドにぴったり収まっていることを確認します。必要に応じて、プリンターから給紙トレイを引き出して用紙を正しくセットし直して、用紙ガイドが正しく調整されていることを確認してください。
 - 印刷中はプリンターに用紙をセットしないでください。
 - 後部アクセスドアが完全に装着されていることを確認してください。
- **一度に2枚以上給紙される**
 - 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
 - 給紙トレイに用紙がセットされすぎていないことを確認します。
 - セットした用紙の紙同士がくっついていないことを確認します。
 - 最高のパフォーマンスと効率を実現するには、HP 用紙を使用してください。
 - 用紙ローラーをクリーニングします。

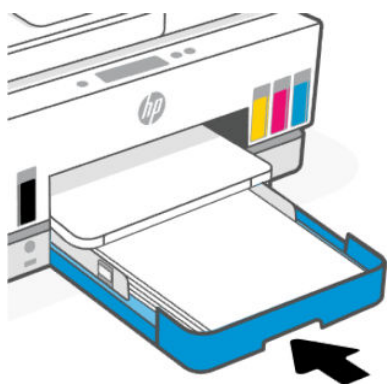
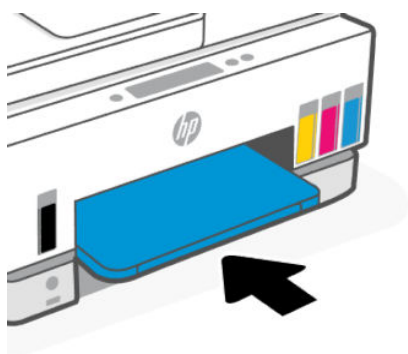
用紙ローラーを手動でクリーニングするには

1. 以下の資材を取り揃えます。
 - 糸くずの出ない長めの綿棒
 - 蒸留水、ろ過水、またはペットボトル水 (水道水はプリンターに損傷を及ぼす恐れがあります)
2. 電源ボタン  を押して、プリンターをオフにします。
3. プリンターの背面から電源コードを取り外します。
4. その他のケーブルをプリンターから取り外します。
5. 給紙トレイを取り外します。

6. 排紙トレイを取り外します。



7. トレイ取り外し後の隙間の内側を見て、グレーの用紙ピック ロールーを見つけます。暗くて見えにくい場合は懐中電灯を使用します。
8. ペットボトル水または蒸留水に長い綿棒を浸し、余分な水を絞ります。
9. 綿棒をローラーに押しつけて、指で反対方向に回転させます。軽く圧力を加えて、溜まった埃や汚れを取り除きます。
10. ロールーが乾くまで 10 ～ 15 分待ちます。
11. 排紙トレイと給紙トレイを再挿入します。



12. プリンターの後部に電源コードを再び差し込みます。

13. 必要に応じてその他のケーブルを使用し、プリンターとコンピューターを再接続します。
14. [電源] ボタンを押して、プリンターの電源をオンにします。

プリントヘッドのエラー

このトピックは、プリントヘッドの問題のトラブルシューティングに役立ちます。

1. 指示されたプリントヘッドが正しく設置されていることを確認します。
2. プrintヘッドの電極部分をクリーニングします。
3. HP のサポートに連絡して支援を受けます。 hp.com/support にアクセスします。

プリントヘッドが適切に取り付けられていることを確認するには

注記：

- この操作指示は、このセクションにのみ適用されます。プリンターをセットアップした後は、指示がない限りプリントヘッドのカバーを開かないでください。
- プリントヘッドの取り扱いにはご注意ください。プリントヘッドを落下させたり、電気接触部やプリント ノズルの表面に手を触れたりしないでください。

1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. インク アクセス ドアを持ち上げます。印刷カートリッジが中央に移動し停止するまで待機します。

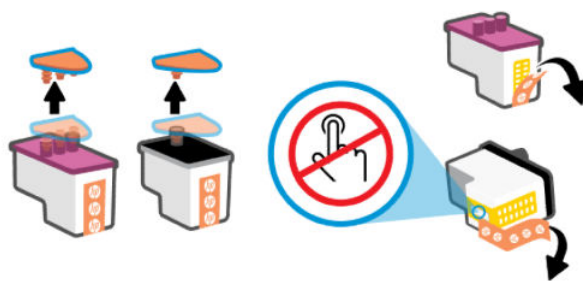
 **注記：** プリンターをセットアップした後は、指示がない限りプリントヘッドのカバーを開かないでください。

3. プリントヘッドを取り外し、再度装着します。
 - a. 青色のボタンを押してプリントヘッドカバーを開きます。
 - b. カートリッジからプリントヘッドを取り外します。

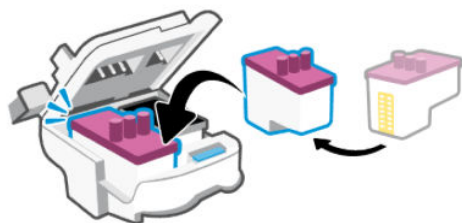


- c. プリントヘッドの上にオレンジ色のキャップやテープを発見した場合は、取り除いてください。

 **注意：** 電気接触部やプリント ノズルには手を触れないでください。

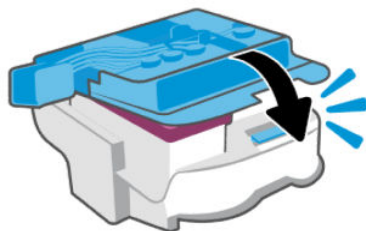


- d. カチッと音がするまでプリントヘッドをスロットに挿入します。



- e. プrintヘッドカバーを閉じます。

インクホルダーの詰まりなどの問題を回避するため、正しく閉じられていることを確認してください。



4. インクアクセスドアを閉じます。

プリントヘッドの接触部をクリーニングするには

☑ 注記：

- プリントヘッドカバーを開き、必要に応じてプリントヘッドの接続部をクリーニングします。たとえば、プリントヘッドを検出できない場合などに清掃してください。

この操作指示は、このセクションにのみ適用されます。プリンターをセットアップした後は、指示がない限りプリントヘッドのカバーを開かないでください。

- クリーニング手順は数分で終わります。プリントヘッドをできるだけすぐにプリンターに再度取り付けてください。プリントヘッドをプリンターから外して30分以上放置しないでください。プリントヘッドが損傷する恐れがあります。
- プリントヘッドの取り扱いにはご注意ください。プリントヘッドを落下させたり、電気接触部やプリントノズルの表面に手を触れたりしないでください。

1. プリンターの電源がオンであることを確認します。

2. インク アクセス ドアを持ち上げます。

 **注記：** プリンターをセットアップした後は、指示がない限りプリントヘッドのカバーを開かないでください。

3. 青色のボタンを押してプリントヘッドカバーを開きます。
4. エラー メッセージに示されたプリントヘッドを取り外します。



5. プrintヘッドの接触部とプリンターの接触部をクリーニングします。
 - a. プrintヘッドの両端を持って、Printヘッドの電極部分を探します。
Printヘッド上の金色の小さなドット状の複数の点が、電気接触部です。

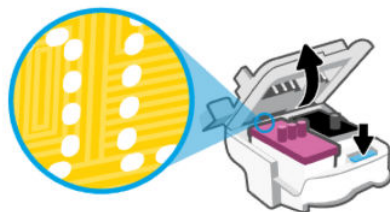
 **注記：** 電気接触部やPrint ノズルには手を触れないでください。



- b. 接触部を乾いた綿棒や糸くずの出ない布で拭きます。

 **注記：** 接触部のみを慎重に拭き、インクやその他の破片が接触部につかないようにします。

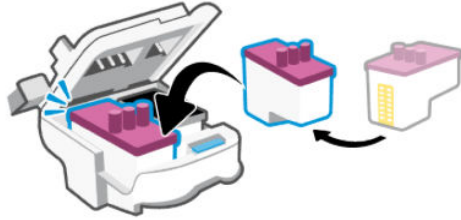
- c. プリンター内部にあるPrintヘッドの接触部を探します。
プリンターの接触部は、複数の金色の突起で、Printヘッドの接触部とぴったり合う位置にあります。



- d. 乾いた綿棒や糸くずの出ない布で接触部を拭きます。

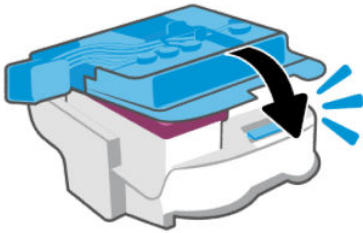
 **注記：** 接触部のみを慎重に拭き、インクやその他の破片が接触部につかないようにします。

6. カチッと音がするまでプリントヘッドをスロットに挿入します。



7. プrintヘッドカバーを閉じます。

インクホルダーの詰まりなどの問題を回避するため、正しく閉じられていることを確認してください。



8. インクアクセスドアを閉じます。
9. エラーメッセージが消えたかどうか確認します。

まだエラーメッセージが表示される場合は、プリンターの電源をオフにして、もう一度オンにします。

印刷問題

このトピックは、印刷の問題のトラブルシューティングに役立ちます。

- [HP Print and Scan Doctor](#) を使用して、問題を自動的に診断し修正します。

 **注記：** このツールは Windows オペレーティングシステム用で、対応する言語が限られています。

- 印刷品質の問題が発生しないようにするには、常に電源ボタンを押してプリンターをオフにし、電源ボタンのランプが消えるのを待ってから電源コードを抜くようにしてください。これにより、プリンターのプリントヘッドはホームポジションに移動でき、乾燥から保護されます。

印刷品質を改善するには、[「印刷品質の改善」](#)を参照してください。

印刷の問題を解決するには (macOS)

1. エラーメッセージを確認して、解決します。
2. USB ケーブルをいったん外し、再度接続します。

3. プリンターが停止またはオフラインでないことを確認します。
 - a. **【システム環境設定】**で、**プリンタとファクス**をクリックします。
 - b. **【プリントキューを開く】**ボタンをクリックします。
 - c. 印刷ジョブをクリックして、選択します。
以下のボタンを使用して、印刷ジョブを管理します。
 - **【削除】**：選択した印刷ジョブをキャンセルします。
 - **【保留】**：選択した印刷ジョブを一時停止します。
 - **【再開】**：一時停止中の印刷ジョブを再開させます。
 - **【プリンタを一時停止】**：印刷待ちのすべての印刷ジョブを一時停止します。
 - d. 何らかの変更を行なった場合は、もう一度印刷を実行します。
4. コンピューターを再起動します。

印刷の問題を解決するには (Windows)

プリンターの電源がオンであり、給紙トレイに用紙があることを確認します。それでも印刷できない場合は、次の手順に従ってください。

1. プリンターソフトウェアのエラーメッセージを確認し、画面上の指示に従ってエラーを解決します。
2. コンピューターがUSB ケーブルでプリンターに接続されている場合は、USB ケーブルをいったん外し、再度接続します。

コンピューターがワイヤレス接続でプリンターに接続されている場合は、接続が機能していることを確認します。

3. プリンターが一時停止していないこと、またはオフラインでないことを確認します。

プリンターが一時停止していないこと、またはオフラインでないことを確認するには

- a. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **【Windows 10】**：Windows の**【スタート】**メニューのアプリケーションのリストから**【Windows システム】**、**【コントロールパネル】**の順に選択し、**【ハードウェアとサウンド】**メニューで**【デバイスとプリンタの表示】**をクリックします。
 - **【Windows 7】**：Windows の**【スタート】**メニューから、**【デバイスとプリンター】**をクリックします。
 - b. プリンターのアイコンをダブルクリックするか、右クリックして**【印刷内容の表示】**を選択し、印刷キューを開きます。
 - c. **【プリンタ】**メニューで**【一時停止】**または**【プリンタをオフラインで使用する】**の横にチェックマークがないことを確認します。
 - d. 何らかの変更を行なった場合は、もう一度印刷を実行します。
4. プリンターがデフォルト プリンターに設定されていることを確認します。

プリンターがデフォルト プリンターに設定されていることを確認するには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - [Windows 10] : Windows の[スタート]メニューのアプリケーションのリストから[Windows システム]、[コントロールパネル]の順に選択し、[ハードウェアとサウンド]メニューで[デバイスとプリンタの表示]をクリックします。
 - [Windows 7] : Windows の [スタート] メニューから、[デバイスとプリンター] をクリックします。
 - b. 正しいプリンターがデフォルト プリンターとして設定されていることを確認します。
デフォルト プリンターは横の黒または緑の丸内にチェックマークが付いています。
 - c. 間違ったプリンターがデフォルト プリンターとして設定されている場合は、正しいプリンターを右クリックし、[通常使うプリンタに設定]を選択します。
 - d. プリンターを再度使ってみます。
5. 印刷スプーラーを再起動してください。

印刷スプーラーを再起動するには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - Windows 10 : Windows の [スタート] メニューから、[Windows システム]、[コントロールパネル]の順にクリックします。
 - Windows 7 : Windows の [スタート] メニューで、[コントロールパネル] をクリックします。
- b. [システムとセキュリティ]、[管理ツール]の順にクリックします。
- c. [サービス]をダブルクリックします。
- d. [印刷スプーラ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
- e. [一般] タブで[スタートアップの種類] ドロップダウン リストから [自動] が選択されていることを確認します。
- f. [サービス ステータス] で ステータスを確認します。
 - サービスが実行していない場合、[開始] をクリックします。
 - サービスが実行されている場合、[停止]、[開始] の順にクリックしてサービスを再起動します。次に [OK] をクリックします。

6. コンピューターを再起動します。

7. 印刷キューをクリアします。

印刷キューをクリアするには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - [Windows 10] : Windows の [スタート] メニューから、[Windows システム]、[コントロールパネル] の順にクリックします。[ハードウェアとサウンド] で、[デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

- **[Windows 7]** : Windows の**[スタート]**メニューから、**[デバイスとプリンター]**をクリックします。
- b. プリンターを右クリックし、オプションを選択して何が印刷中なのか確認します。
- c. **[プリンタ]**メニューで、**[すべてのドキュメントの取り消し]**または**[ドキュメントの削除]**をクリックし、**[はい]**をクリックして確定します。
- d. それでもまだキューに文書が残っている場合は、コンピューターを再起動し、再起動後にもう一度印刷を実行します。
- e. 印刷キューを再度チェックしてクリアされていることを確認し、もう一度印刷を実行します。

コピーとスキャンの問題

このトピックは、コピーやスキャンの問題のトラブルシューティングに役立ちます。

- [「スキャンおよびコピーを成功させるためのヒント」](#) を参照してください。
- [HP Print and Scan Doctor](#) を使用して、問題を自動的に診断し修正します。

 **注記** : このツールは Windows オペレーティング システム用で、対応する言語が限られています。

ファクスの問題

ファクスの設定に問題がないか確認するために、最初にファクステストレポートを実行するか印刷します。テストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。

ファクステストの実行

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクスセットアップをテストできます。このテストは、プリンターでファクスのセットアップが完了した後にのみ実行します。テストの内容は次のとおりです。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイアルトーンを検出する
- 電話回線の接続状態をテストする
- アクティブな電話回線を検出する

プリンターのコントロールパネルからファクス設定をテストするには

1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
2. テストを行う前に、インク タンクが充填されており、給紙トレイに普通紙がセットされていることを確認します。

3. プリンター ディスプレイの[ホーム]画面で、 ([メニュー]) をタッチします。
4. 下にスクロールして[ツール]をタッチします。
5. [トラブルシューティング]、[ファクスのトラブルシューティング]の順にタッチし、オプションを選択してファクステストを実行します。
プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。
6. レポートの内容を確認します。
 - ファクステストに不合格の場合、以下のセクションのソリューションを確認します。
 - ファクステストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。

ファクステストに不合格の場合

ファクステストを実行して失敗した場合、レポートを調べてエラーの基本情報を確認します。詳細については、レポートでテストのどの部分で失敗したか確認し、このセクションの該当トピックで対処方法をご確認ください。

「ファクスハードウェアテスト」に失敗した

- プリンターのコントロールパネルの電源ボタン  を押して、プリンターの電源をオフにし、プリンターの背面から電源コードを抜きます。数秒経ってから、再度電源コードを差し込んで、電源をオンにします。もう一度テストを実行します。またテストに失敗した場合、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。
- [ファクスセットアップウィザード](Windows) からテストを実行している場合、プリンターが、ファクスの受信やコピー作成など別のタスクを完了しようとしてビジーになっていないことを確認します。コントロールパネルディスプレイのメッセージで、プリンターがビジー状態であるか確認してください。ビジー状態の場合、タスクが終了してアイドル状態になってからテストを実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する2コードコネクターです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。[ファクスハードウェアテスト]が失敗し続け、ファクスができない場合、HP サポートにお問い合わせください。[「ファクスハードウェアテスト」に失敗した](#) にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、[HP の連絡先ページ] をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問い合わせください。

「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した

- 電話の壁側のモジュージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。

- プリンターが壁側のモジュージャックに正しく接続されていることを確認します。電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する2コードコネクターです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤルトーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- テストファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。

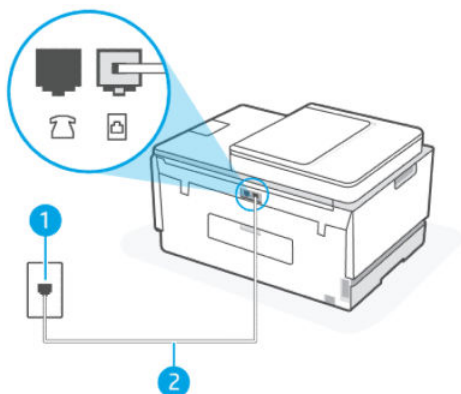
問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。

「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した

電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する2コードコネクターです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

電話コードを正しいポートに接続する

1. 電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。



機能	説明
1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。

2.  ポートに電話コードを接続したら、もう一度ファクステストを実行します。テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。
3. テストファクスを送信または受信してみてください。

「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した

概要説明

- 図に示すように、電話コードの一方の端をプリンターの  ポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュージャックに接続します。

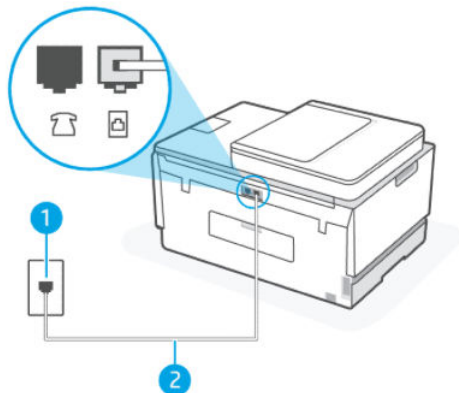


表 9-1 ファクステスト

機能	説明
1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。

必要に応じて長めの電話コードを使用します。電話コードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。

- 電話の壁側のモジュージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コードコネクターです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

「ダイヤルトーン検出」テストが失敗した

- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。他の機器がないときに **【ダイヤルトーン検出テスト】** に合格した場合、1 つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に 1 つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤルトーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。

- プリンターが壁側のモジュージャックに正しく接続されていることを確認します。電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。
- 構内交換機(PBX)システムなど、ご使用の電話システムが通常のダイヤルトーンを使用していない場合、テストに失敗する原因になる可能性があります。これは、ファクス送受信の問題の原因にはなりません。テストファクスを送信または受信してみてください。
- お住まいの国/地域に対して、国/地域の設定が適切に設定されていることを確認してください。国/地域が設定されていないか、間違って設定されていると、テストに失敗し、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。
- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**[ダイヤルトーン検出]**テストに引き続き失敗し続ける場合、電話会社に連絡して回線の検査を依頼してください。

「ファクス回線状態」テストが失敗した

- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 電話の壁側のモジュージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- プリンターが壁側のモジュージャックに正しく接続されていることを確認します。電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの  ポートに接続します。
- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。
 - 他の機器がないときに**[ファクス回線状態テスト]**に合格した場合、1つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に1つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
 - 他の機器が無くても、**[ファクス回線状態テスト]**に失敗する場合は、正常に機能している電話回線にプリンターを接続して、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する2コードコネクターです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**[ファクス回線状態]**テストに引き続き失敗し続け、ファクスができない場合、電話会社に連絡して回線の検査を依頼してください。

ファクス問題のトラブルシューティング

ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される

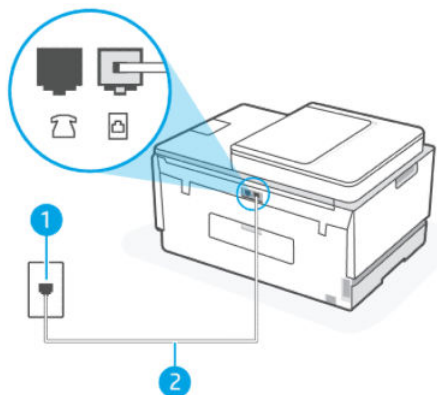
- 必要に応じて長めの電話コードを使用します。電話コードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話(同じ電話回線にあるがプリンターには接続されていない電話)や他の機器などが使用されていないこと、また受話器が外れていないことを確認してください。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューターダイヤルアップモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

プリンターでファクスの送受信ができない

- プリンターの電源がオンであることを確認します。プリンターのディスプレイを見てください。ディスプレイに何も表示されず、電源ボタンランプが点灯していない場合は、プリンターの電源が入っていません。電源ケーブルがプリンターに接続され、電源コンセントにきちんと差し込まれていることを確認します。電源ボタン  を押して、プリンターの電源をオンにします。

プリンターの電源をオンにしたら、5分ほど待ってから、ファクスの送受信を行うようお勧めします。電源をオンにしても、初期化中はファクスを送受信できません。

- 図に示すように、電話コードの一方の端をプリンターの  ポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュージャックに接続します。



機能	説明
1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。

必要に応じて長めの電話コードを使用します。電話コードは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。

- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュージャックに接続し、発信音の有無を確認します。発信音が聞こえない場合、電話会社にお問い合わせください。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューター ダイヤルアップ モデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。
- 他のプロセスがエラーの原因となっていないか確認してください。ディスプレイまたはコンピューターで、問題とその解決法のエラー メッセージを確認してください。エラーが解決するまで、ファクスの送受信をすることができません。
- 電話回線の接続ノイズが発生している可能性があります。電話回線の音質が悪い(ノイズがある)と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話を壁側のモジュージャックに接続し、静電ノイズなどのノイズに注意して、電話線の音質をチェックしてください。ノイズが聞こえたら、**[エラー補正モード]**(ECM)をオフにして、もう一度ファクスしてみてください。ECMの変更方法の詳細については、[「エラー補正モードでのファクス送信」](#)を参照してください。問題が解決しない場合、電話会社に連絡してください。
- デジタル加入者線(DSL)サービスの使用時は、DSL フィルターが接続されていることを確認してください。そうしないと、ファクスを使用することができません。
- プリンターが、デジタル電話用にセットアップされた壁側のモジュージャックに接続されていないことを確認します。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。
- PBX(構内交換機)またはISDN コンバーター/ターミナル アダプターを使用している場合は、プリンターが正しいポートに接続され、ターミナル アダプターがお住まいの国または地域に適した種類のスイッチに設定されていることを確認してください。
- プリンターがDSL サービスと同じ電話回線を共有している場合、DSL モデムが正しく接地されていない可能性があります。DSL モデムが正しく接地されていない場合、電話回線にノイズが発生することがあります。電話回線の音質が悪い(ノイズがある)と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話機を壁側のモジュージャックに接続して、静的ノイズなどのノイズの有無を聞き取ると、電話回線の音質を確認できます。ノイズが聞こえる場合は、DSL モデムをオフにして、少なくとも 15 分間電力を完全に除去します。DSL モデムをもう一度オンにして、ダイヤルトーンを聞いてください。

 **注記:** 今後、電話回線で再び雑音が聞こえる場合があります。プリンターでファクスの送受信ができない場合は、この手順を繰り返してください。

電話回線のノイズが消えない場合、電話会社に連絡してください。DSL モデムをオフにする方法については、DSL プロバイダーにお問い合わせください。

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コード コネクターです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

プリンターでファクスを送信できるが受信できない

- 特徴のある呼出しサービスを使用していない場合は、プリンターの**[応答呼出し音のパターン]**機能が**[全呼出音]**に設定されていることを確認します詳しくは、[「着信識別応答呼出し音のパターンの変更」](#)を参照してください。

- **[自動応答]**が**[オフ]**に設定されている場合、ファクスを手動で受信する必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。ファクスの手動受信についての詳細は、[「ファクスを手動で受信するには」](#)を参照してください。
- ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを使用している場合は、ファクスを自動ではなく手動で受信しなければなりません。ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。
- プリンターと同じ電話回線上にコンピューター ダイアルアップ モデムがある場合は、モデムに付属のソフトウェアが、ファクスを自動受信するような設定になっていないことを確認してください。ファクスを自動受信するよう設定されたモデムは、すべての受信ファクスを受け取るため、自動的に電話回線を引き継ぐので、プリンターがファクスを受信できなくなります。
- プリンター本体と同じ電話回線上に留守番電話がある場合は、以下のいずれかの問題が発生している可能性があります。
 - － 留守番電話がプリンターに対して適切にセットアップされていない。
 - － 発信メッセージが長すぎる、または発信メッセージの音量が大きすぎるためにプリンターがファクストーンを検出できず、それが原因で送信元のファクス機が切断される。
 - － プリンターがファクストーンを検出できるだけの十分な時間が、留守番電話の発信メッセージの後にはない。この問題は、デジタル留守番電話の場合に最もよく発生します。

以下のアクションを実行すると、これらの問題が解決される場合があります。

- － ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。
- － プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていることを確認します。ファクスを自動的に受信するようにプリンターをセットアップする方法については、[「ファクスの受信」](#)を参照してください。
- － **[応答呼出し回数]**設定を留守番電話機よりも多い回数に設定していることを確認します。
- － 留守番電話の接続を解除し、ファクスを受信してみます。この状態でファクスの受信に成功した場合は、留守番電話が原因である可能性があります。
- － 留守番電話をもう一度接続し、発信メッセージを録音し直します。約 10 秒の長さのメッセージを録音します。メッセージを録音するときには、低い音量で、ゆっくりと話してください。音声メッセージの後、沈黙した状態で 5 秒以上録音を続けます。この沈黙時間を録音するときには、バックグラウンド ノイズが入らないよう注意します。もう一度ファクスを受信してください。

 **注記：** デジタル留守番電話には、外出メッセージの最後に録音した無音部分を保持しないものもあります。外出メッセージを再生して確認してください。

- プリンターが、留守番電話やコンピューター ダイアルアップ モデム、マルチポート スイッチ ボックスなど、その他のタイプの電話機器と同じ電話回線を共有している場合は、ファクスの信号レベルが減衰することがあります。スプリッターを使ったり、別のケーブルをつないで電話コードを延長しても信号レベルは低下します。ファクスの信号レベルが低下すると、ファクスの受信に問題が発生する場合があります。

他の機器が問題の原因となっているかどうかを確認するため、本プリンター以外の機器すべてを電話回線から取り外し、ファクスを受信してみてください。他の機器を接続しないでファクスを正常に受信できた場合は、機器のいずれかが問題の原因になっています。機器を 1 つずつ追加し、問題の原因となっている機器を特定してください。

- ファックス電話番号に特別な呼出しパターンを設定している場合 (電話会社を通じて特徴のある呼び出しサービスを使用)、プリンターの[応答呼出し音のパターン]機能が一致していることを確認してください。詳しくは、[「着信識別応答呼出し音のパターンの変更」](#)を参照してください。

プリンターでファクスを受信できるが送信できない

- プリンターのダイヤルする速度が速すぎるか、またはダイヤルの間隔が短すぎます。ファクス番号の途中に間隔の挿入が必要になることがあります。たとえば、電話番号をダイヤルする前に外線にアクセスする必要がある場合、外線番号の後ろに間隔を挿入してください。ダイヤルする番号が95555555で、9が外線へのアクセス番号である場合、次のように間隔を挿入します：9-555-5555。入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号([-])が表示されるまで[*]をタッチします。

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信できます。これにより、ダイヤル時に電話回線の音を聞くことができます。ダイヤルのペースを設定し、ダイヤル時にプロンプトに回答できます。詳しくは、[「プリンターのコントロールパネルからダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信するには」](#)を参照してください。

- ファクス送信の際に入力したファクス番号の形式が正しくないか、受信中のファクス機に問題が発生しています。それを調べるには、電話からファクス番号をダイヤルし、ファクストーンを聞いてみてください。ファクストーンが聞こえない場合は、受信側のファクス機の電源が入ってなかったり、接続されていなかったりする場合があります。また、ボイスメールサービスが、受信側の電話回線を妨害している場合もあります。受信者に、受信側のファクス機に問題がないか確認するように依頼してください。

ネットワークおよび接続問題

このトピックは、ネットワークや接続の問題のトラブルシューティングに役立ちます。

ネットワーク接続に関する問題の修正

次のトラブルシューティングオプションのいずれかを選択します：

- ネットワーク設定を復元し、プリンターを再接続します。[「工場出荷時のデフォルトの設定の復元」](#)を参照してください。
- ネットワーク接続問題の診断に役立つ、ワイヤレスネットワークテストレポートとネットワーク設定ページを印刷して確認します。[「プリンターのコントロールパネルからのレポートの印刷」](#)を参照してください。
- ファイアウォールおよびセキュリティソフトウェア (ウィルス対策、スパイウェア対策プログラムなど) によって、プリンターのネットワークへの接続に影響を与えていないことを確認してください。

詳細については、www.hpsmart.com/wireless-printing にアクセスしてください。

- [HP Print and Scan Doctor](#) (Windows のみ) を使用すると、ネットワーク接続に関する問題を診断し、自動的に解決します。

また、ツールを使用して、ネットワーク名 (SSID) およびパスワード (ネットワーク キー) などのネットワーク設定を検索できます。

Wi-Fi Direct 接続に関する問題の修正

1. [「同じ Wi-Fi ネットワークに接続しないで印刷 \(Wi-Fi Direct\)」](#) を参照してください。

2. Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。Wi-Fi Direct をオンにするには、[「Wi-Fi Direct のオンとオフを切り替えるには」](#)を参照してください。
3. ワイヤレス コンピューターまたはモバイル デバイスで、ワイヤレス (Wi-Fi) 接続をオンにし、プリンターの Wi-Fi Direct 名を検索して接続します。
4. 指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。
5. モバイル デバイスを使用する場合、互換性のある印刷アプリケーションがインストールされている必要があります。モバイル印刷についての詳細情報は、[モバイル印刷 Web サイト](#) にアクセスして、Wi-Fi Direct の詳細をご覧ください。

Ethernet 接続に関する問題の修正

次の点を確認します。

- ネットワークが使用できる状態で、ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになっている。
- Ethernet ケーブルがプリンターとルーターに正しく接続されていることを確認します。Ethernet ケーブルは、プリンターの Ethernet ポートに接続され、接続されているときにはコネクター ランプの近くにあるランプが点灯します。
- ファイアウォールおよびセキュリティ ソフトウェア (ウィルス対策、スパイウェア対策プログラムなど) によって、プリンターのネットワークへの接続に影響を与えていないことを確認してください。

詳細については、www.hpsmart.com/wireless-printing にアクセスしてください。

- [HP Print and Scan Doctor](#) (Windows のみ) を使用して、接続に関する問題を診断し、自動的に解決します。

工場出荷時のデフォルトの設定の復元

このトピックでは、工場出荷時のデフォルトの設定を復元する方法について説明します。

- プリンターまたはネットワーク設定を変更していた場合、出荷時の設定やネットワーク設定に復元することができます。
- 最初にプリンターの電源を入れて、ワイヤレスでプリンターを設定していない状態で2時間以上経過している場合は、プリンターの Wi-Fi ネットワーク設定を復元することで、プリンターを Wi-Fi セットアップモードにします。セットアップモードは2時間持続します。
- プリンターのネットワーク設定を復元することで、ネットワーク接続の問題をトラブルシューティングすることもできます。
- プリンターのネットワーク設定を復元する場合、HP Smart アプリを使用してプリンターをネットワークに再接続する必要があります。[「HP Smart を使用してプリンターを Wi-Fi ネットワークに接続する」](#)を参照してください。

プリンターのコントロールパネルからプリンターを出荷時の元の設定に復元するには

1. プリンター ディスプレイの[ホーム]画面で、 ([メニュー]) をタッチします。

2. 下にスクロールして【ツール】をタッチします。
3. 【メンテナンス】をタッチします。
4. 【設定の復元】をタッチしてからオプションを選択し、デフォルトの設定に復元します。

プリンターのコントロールパネルからプリンターのネットワーク設定を復元するには

1. プリンター ディスプレイの【ホーム】画面で、 (【メニュー】) をタッチします。
2. 下にスクロールして【設定】をタッチします。
3. 【ネットワーク】をタッチします。
4. 下にスクロールして【ネットワーク設定のリセット】をタッチし、画面の指示に従います。

注記：

- ネットワーク構成ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされているかどうかを確認できます。[「プリンターのコントロールパネルからのレポートの印刷」](#)を参照してください。
 - プリンターのネットワーク設定をリセットすると、以前に設定されたネットワーク設定 (リンク速度、IP アドレスなど) が削除されます。IP アドレスは、再び自動モードに設定されます。
 - [HP Print and Scan Doctor](#) (Windows のみ) を使用して、接続に関する問題を診断し、自動的に解決します。
-

プリンターからプリンターのネットワーク設定を復元するには

1. プリンターの背面の Wi-Fi ボタンを 5 秒間、またはプリンター ディスプレイにプロンプトが表示されるまで押し続けます。
2. プロンプト上で【OK】をタッチし、元のネットワーク設定を復元します。
プリンター正面のステータス ランプが紫色に点滅します。

Web サービスの問題の解決

Web サービスを使用するときに問題が発生する場合、次の点を確認してください。

- プリンターがサポートされているネットワーク接続でインターネットに接続されていることを確認します。
- プリンターに製品の最新のアップデートがインストールされていることを確認します。
- プリンターで Web サービスが有効になっていることを確認します。[「Web サービスの使用」](#)を参照してください。
- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。

- ワイヤレス接続を使用してプリンターを接続している場合、Wi-Fi ネットワークが正しく機能していることを確認します。詳しくは、[「ネットワークおよび接続問題」](#)を参照してください。
- お使いのネットワークでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、入力しているプロキシ設定が正しいことを確認します。
 - Internet Explorer、Firefox、Safari など、使用している Web ブラウザーで使用されている設定を確認します。
 - IT 管理者またはファイアウォールを設定した人物に確認します。

ファイアウォールによって使用されているプロキシ設定を変更した場合は、プリンターのコントロールパネルまたは Embedded Web Server (EWS) でこれらのプロキシ設定を更新する必要があります。これらの設定を更新しないと、Web サービスを使用できなくなります。

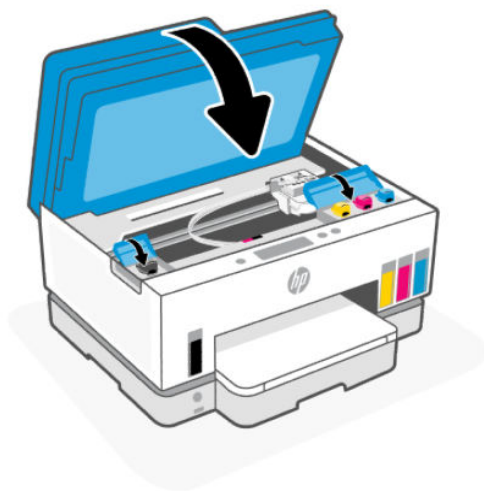
詳しくは、[「Web サービスの使用」](#)を参照してください。

プリンターのハードウェアに関する問題

このトピックは、プリンターのハードウェアの問題のトラブルシューティングに役立ちます。

すべてのカバーとドアを閉じる

- タンクカバー、プリントヘッドカバー、インクアクセスドアが適切に閉じていることを確認します。



プリンターが突然シャットダウンする場合

- 電源と電源接続を確認します。
- プリンターが電源コードでコンセントにしっかりと接続されていることを確認します。

 **注記：** オートオフが有効になっている場合、電力を節約するため、非動作状態が2時間続いた後にプリンターが自動的にオフになります。詳しくは、[「オートオフ」](#)を参照してください。

プリンターの障害を解決する

- プリンターの電源を切ってからもう一度入れます。問題を解決できなかった場合、HP に連絡してください。

プリンターの保守

このトピックでは、プリンターのメンテナンス方法について説明します。

スキャナーのガラス面のクリーニング

スキャナーのガラス面、スキャナーのふたの保護シート、またはスキャナー フレームのほこりや汚れにより、パフォーマンスが低下したり、スキャンの品質が低下したり、コピーを特定のページサイズに合わせるなどの特殊機能の正確さが損なわれたりすることがあります。

スキャナーのガラス面をクリーニングするには

- ⚠ **警告！** プリンターのクリーニングを行う前に、電源ボタン  を押してプリンターをオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

1. スキャナーのカバーを持ち上げます。



2. スキャナーのガラス面とふたの保護シートを、柔らかい糸くずの出ない乾いた布でクリーニングします。

低刺激性のガラスクリーナーを布に塗布して、ガラス面 **のみ** をクリーニングしてください。



- ⚠ **注意：**

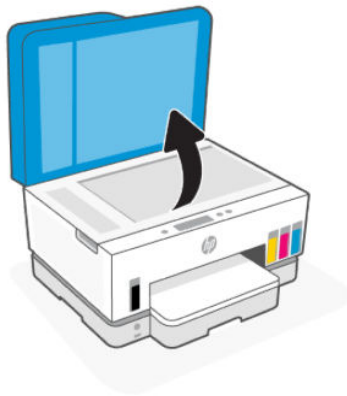
- 保護層を傷つけないようにするため、濡れたものでスキャナーのふたの保護シートをクリーニングしないでください。
- ガラスクリーナーはスキャナーのガラス面のクリーニングのみに使用してください。研磨剤やアセトン、ベンゼン、四塩化炭素などを含むガラスクリーナーを使用しないでください。これらはスキャナーのガラス面を傷める可能性があります。また、イソプロピルアルコールの使用も避けてください。スキャナーのガラス面に縞模様が残ることがあります。
- ガラス用洗剤をスキャナーのガラス面に直接吹き付けしないでください。ガラス用洗剤を吹き付け過ぎると、洗剤が本体内に入り、スキャナーを傷めることがあります。

3. スキャナーのカバーを閉じて、プリンターの電源を入れます。

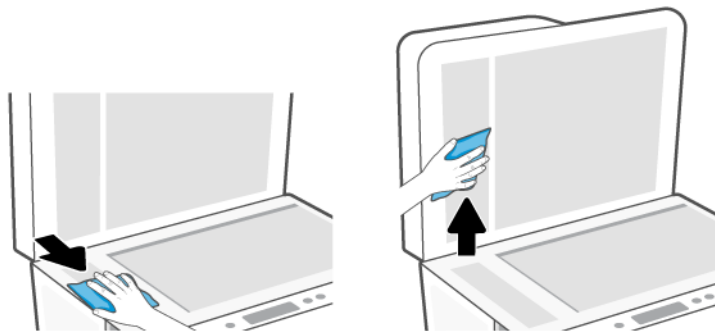
ドキュメント フィーダーのガラス面のクリーニング

ドキュメント フィーダーを使用中に紙詰まりが発生して、他の方法でドキュメント フィーダーの紙詰まりを回避しても改善しない場合、ドキュメント フィーダーのガラス面の部分を乾いた、糸くずの出ない布でクリーニングしてみてください。

1. スキャナーのカバーを持ち上げます。



2. 乾いた、柔らかい糸くずの出ない布で、ドキュメント フィーダーのガラス面とスキャナーのカバーの指定された部分をクリーニングします。



外側のクリーニング

⚠ 警告！ プリンターのクリーニングを行う前に、電源ボタン  を押し、電源コードをコンセントから抜いてプリンターをオフにします。

ほこりや汚れ、しみなどは、水分を少し含ませた、糸くずのでない柔らかい布で拭きとってください。プリンターのコントロールパネルやプリンターの内部には、液体などをかけないようにしてください。

ドキュメント フィーダーのクリーニング

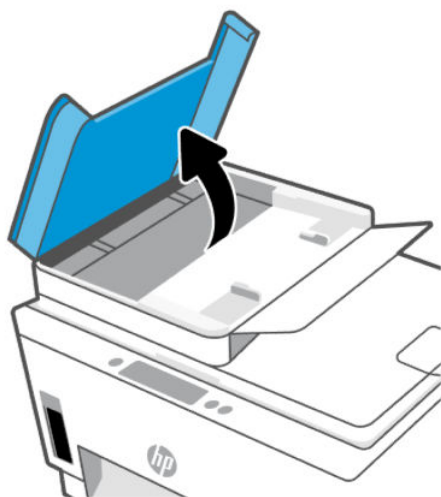
ドキュメント フィーダーが一度に用紙をまとめて給紙してしまったり、普通紙をまったく給紙しない場合、ローラーやセパレーター パッドをクリーニングしてください。

 **注記：**ドキュメント フィーダーを使用してコピーまたはスキャン中に紙詰まりや印刷に問題が発生した場合は、ドキュメント フィーダーのガラス面をクリーニングする必要があります。[「ドキュメント フィーダーのガラス面のクリーニング」](#)を参照してください。

ローラーやセパレーター パッドをクリーニングするには

 **警告！** プリンターのクリーニングを行う前に、電源ボタン  を押してプリンターをオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

1. ドキュメント フィーダーの給紙トレイにある原稿をすべて取り除きます。
2. ドキュメント フィーダーのカバーを開きます。



これにより、ローラー (1) とセパレーター パッド (2) に簡単にアクセスできるようになります。

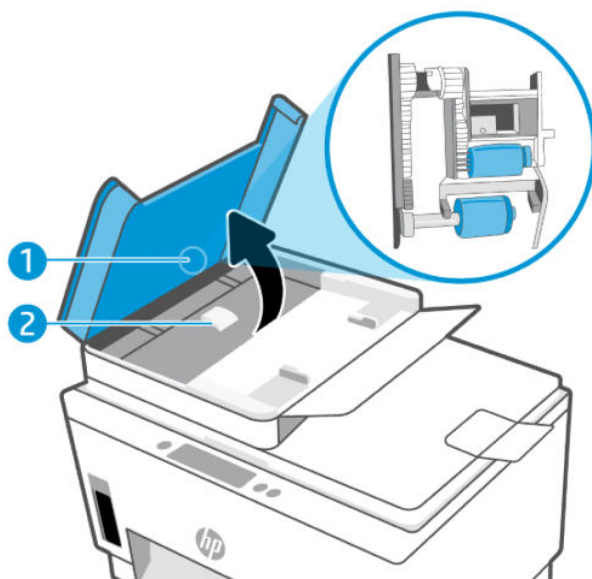


表 9-2 ローラーとセパレーター

機能	説明
1	ローラー
2	セパレーターパッド

3. きれいな糸くずの出ない布を蒸留水に浸し、余分な水分を絞ります。
4. 湿った布を使用して、ローラーやセパレーターパッドからカスを拭き取ります。

 **注記：** 蒸留水でカスが取れない場合は、イソプロピル (消毒用) アルコールを使用してみます。

5. ドキュメントフィーダーのカバーを閉じます。

HP サポート

HP オンラインサポートでは、プリンターの使用をサポートするためのさまざまなオプションを提供しています。最新の製品の更新とサポート情報については、hp.com/support をご覧ください。

 **注記：** また、HP Smart アプリを使用して、プリンターのエラーを確認して、トラブルシューティングに役立てることができます。このアプリについては、「[HP Smart アプリを使用した印刷、スキャン、管理](#)」を参照してください。

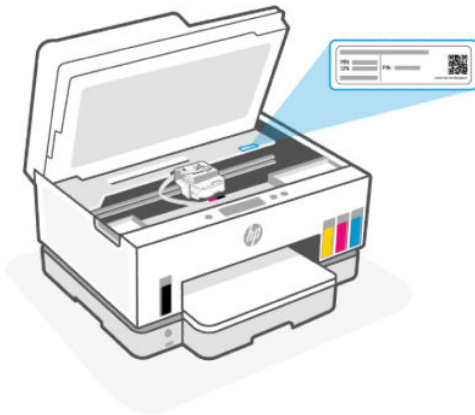
HP へのお問い合わせ

問題を解決するために、HP 技術サポート担当者からのサポートが必要な場合は、[日本 HP へのお問い合わせ](#)にアクセスしてください。保証期間中のお客様は、次のお問い合わせのオプションを無料で利用できます (保証期間外のお客様に対する HP エンジニアのサポートには、料金が発生する場合があります)。

- HP サポート エンジニアとオンラインでチャットします。
- HP サポート エンジニアへ電話します。

HP サポートへお問い合わせになる際には、次の情報をご用意ください。

- 製品名 (プリンターに記載されています)
- 製品番号とシリアル番号 (インク アクセス エリアのラベルに記載)



プリンターの登録

登録に数分かけるだけで、迅速なサービス、効果的なサポート、製品サポートの通知を得ることができます。

ソフトウェアのインストール中にプリンターを登録しなかった場合、register.hp.com で登録できます。

追加の保証オプション

追加料金でプリンターのサービス プランを拡張できます。hp.com/support にアクセスして、国/地域、言語を選択し、ご使用のプリンターで利用可能な延長保証のオプションを参照してください。

10 HP EcoSolutions (HP エコソリューション) (HP と環境)

製造課程で HP が従っている環境ガイドラインの詳細については、「[環境保全のためのプロダクトスチュワードプログラム](#)」を参照してください。HP の環境への取り組みの詳細については、[HP EcoSolutions](#) をご覧ください。

電源管理

プリンターの電力またはエネルギー使用量を削減する方法について説明します。

 **注記：**これらの設定の時間を長く設定したり、これらの機能をオフにしたりすると、エネルギー消費量が増加します。

スリープモード

- スリープモードのあいだ、電力利用が減少します。
- プリンターの初期セットアップ後、非動作状態が 5 分続いた後にプリンターがスリープモードに入ります。
- プリンターが非動作状態からスリープになるまでの時間を変更できます。
- スリープモードのときは電源ボタンランプが暗くなり、プリンターのコントロールパネルディスプレイがオフになります。
- プリンターをスリープ状態から復帰させるには、プリンターのコントロールパネルの任意の場所をタッチします。

プリンターのコントロールパネルからスリープモードの時間を変更するには

1. プリンターディスプレイの[ホーム]画面で、 ([メニュー]) をタッチします。
2. 下にスクロールして[設定]をタッチします。
3. [一般]をタッチして、[電力]を選択します。
4. [スリープ]をタッチし、希望の時間を選択します。

オートオフ

この機能によって、非動作状態が 2 時間経過すると、電力を節約するためにプリンターが自動的にオフになります。オートオフによってプリンターは完全にオフになるため、プリンターをオンに戻すには電源ボタンを使用する必要があります。

ご使用のプリンターがこの節電機能をサポートしている場合、プリンターの機能と接続オプションに応じてオートオフが自動的に有効または無効になります。オートオフが無効になっている場合でも、電力の節約のために、非動作状態が 5 分続くとプリンターは自動的にスリープモードに入ります。

- プリンターにネットワーク接続、ファクス機能、Wi-Fi Direct 機能がない場合、またはこれらの機能を使用していない場合は、プリンターをオンにするとオートオフが有効になります。
- プリンターの Wi-Fi または Wi-Fi Direct 機能をオンにした場合、またはファクス、USB、または Ethernet ネットワーク接続機能を備えたプリンターでファクス、USB、または Ethernet ネットワーク接続を確立した場合、オートオフ機能は無効になります。

 **ヒント:** バッテリー電力を節約するには、プリンターが接続されている場合や Wi-Fi がオンになっている場合でも、オートオフを有効にすることができます。

プリンターのコントロールパネルからオートオフの時間を変更するには

1. プリンター ディスプレイの [ホーム] 画面で、 ([メニュー]) をタッチします。
2. 下にスクロールして [設定] をタッチします。
3. [一般] をタッチして、[電力] を選択します。
4. [シャットダウン] をタッチし、希望の時間を選択します。

Embedded Web Server (EWS) からスリープモードおよびオートオフの時間を変更するには

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#) を参照してください。
2. [設定] タブをクリックします。
3. 左側のメニューから、[電源管理] をクリックします。
4. [省電力の設定] または [オートオフ] をクリックします。
5. 希望の時間を選択し、[適用] をクリックします。

スケジュール オン/オフ

この機能は、選択した日付にプリンターの電源を自動的にオンまたはオフにするために使用します。たとえば、月曜日から金曜日の午前 8 時に電源が入り、午後 8 時に電源が切れるようにプリンターをスケジュール設定できます。これにより、夜間と週末に電力を節約できます。

プリンターの電源をオンまたはオフにする日付と時刻をスケジュール設定するには

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#) を参照してください。
2. [設定] タブをクリックします。
3. 左側のメニューから、[電源管理] をクリックします。
4. [スケジュール オン/オフ] をクリックして、プリンターの電源を自動的にオンまたはオフにしたい日付と時刻を指定します。
5. [適用] をクリックします。

静かモード

静かモードは、印刷速度を下げ、印刷品質を低下させることなく全体の音を軽減します。静かモードは、標準印刷品質で普通紙を印刷する場合にのみ動作します。

印刷音を軽減するには、静かモードをオンにします。標準の速度で印刷するには、静かモードをオフにします。静かモードはデフォルトでオフになります。

注記：

- この機能を自動的にオンにする時刻を指定できます。
 - HP Smart から設定を変更するには、デバイスで HP Smart を開いてプリンターを選択して、**[プリンタ設定]** をクリックします。
-

Embedded Web Server (EWS) から静かモードをオンまたはオフにする、または設定を変更するには

1. EWS を開きます。[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。
2. **[設定]** タブをクリックします。
3. 左側のメニューから、**[基本設定]** をクリックします。
4. **[静かモード]** をクリックし、必要な変更を行います。
5. **[適用]** をクリックします。

A 技術情報

ここに記載された情報は予告なく変更される場合があります。お使いのプリンターまたはすべての国/地域に一部の声明が適用されない場合があります。

仕様

製品仕様の詳細情報 (音響情報、印刷解像度、システム要件など) は、hp.com/support をご覧ください。

環境仕様

- 推奨される動作時の温度範囲 : 15°C ~ 30°C (59°F ~ 86°F)
- 推奨される動作時の湿度範囲 : 相対湿度 (RH) (結露しないこと) 20 ~ 80%
- 動作時温度範囲 : 5 ~ 40°C (41 ~ 104°F)
- 非動作時 (保管時) の温度範囲 : -40°C ~ 60°C (-40°F ~ 140°F)
- 強い電磁気が発生している場所では、プリンターの印刷結果に多少の歪みが出るおそれがあります。
- 強い電磁気を原因として混入するノイズを最小化するために、3 m 以下の USB ケーブルを使用することをお勧めします。

給紙トレイの容量

- 普通紙の枚数 (75 g/m²) : 最高 250 枚
- 封筒 : 最高 30 枚
- インデックスカード : 最高 50 枚
- フォト用紙の枚数 : 最高 50 枚

排紙トレイ容量

- 普通紙の枚数 (75 g/m²) : 最高 100 枚
- 封筒 : 最高 30 枚
- インデックスカード : 最高 30 枚
- フォト用紙の枚数 : 最高 30 枚

ドキュメントフィーダーの容量

- 普通紙 (60 ~ 90 g/m² [16 ~ 24 lb]) : 最高 35 枚

用紙の種類とサイズ

- すべての対応用紙については、プリンター ソフトウェアまたは Embedded Web Server (EWS) を参照してください。EWS を開くには、[「EWS にアクセスして使用するには」](#)を参照してください。

用紙の重量

- 普通紙 : 60 ~ 105 g/m² (16 ~ 28 lb)
- 封筒 : 75 ~ 90 g/m² (20 ~ 24 lb)
- カード : 最大 200 g/m² (110 lb)
- フォト用紙 : 最大 250 g/m² (66 lb)

印刷の仕様

- 印刷速度はドキュメントの複雑さによって異なります
- 方法 : オンデマンド型サーマル インクジェット
- 言語 : PCL3 GUI
- 印刷解像度および余白については、製品サポート Web サイトで詳細をご覧ください。

コピーの仕様

- 解像度 : 最高 600 dpi
- デジタルイメージ処理
- コピー速度はドキュメントの複雑さ、およびモデルによって異なる

スキャンの仕様

- 解像度 : 最大で 1200×1200 ppi (光学)
ppi 解像度についての詳細は、スキャナー ソフトウェアを参照してください。
- カラー : 24 ビット カラー、8 ビット グレースケール (256 階調の灰色)
- ガラスからの最大スキャン サイズ : 21.6 x 29.7 cm

ファクス速度

- 最高 33.6kbps

電源仕様

- 入力電圧 : 100 ~ 240 Vac (+/- 10%)
- 入力周波数 : 50/60Hz (+/- 3Hz)

規制に関する告知

プリンターは、お住まいの国/地域の規制当局からの製品要件に適合しています。

規制モデル番号

規制識別の目的で、製品には規制モデル番号が割り当てられています。この規制モデル番号をマーケティング名や製品番号と混同しないようにしてください。

FCC 準拠声明

米国連邦通信委員会 (47 CFR 15.105 において) は、以下の告知が本製品のユーザーの注意を引くようにすることを指定しています。

この装置は、FCC 規則のパート 15 に基づいてテストされ、クラス B デジタル機器に関する制限に準拠することが確認されています。これらの制限は、常駐設置における有害な干渉に対し、適切な保護を行なうために設定されています。この機器は高周波エネルギーを生成および使用するほか、高周波エネルギーを放射する可能性があります。さらに、指示に従って設置または使用しない場合、無線通信に有害な干渉を及ぼす原因となることがあります。ただし、どんな設置であっても干渉が発生しないことを保証することはできません。有害な干渉が機器から発生しているかどうかは、電源を入れたり切ったりすると確認できます。本機器がラジオまたはテレビの受信力に有害な干渉をもたらしている場合は、以下のいずれかの方法でその干渉を補正してください。

- 受信アンテナの向きまたは位置を変える。
- 装置と受信機の間隔を広げる。
- 装置を、受信機が接続されている電気回路のコンセントとは別のコンセントに接続する。
- 支援が必要な場合は、ディーラーまたは経験豊富な無線/TV 技術者に相談する。

 **注記：**製品に金属ケーシング付きのイーサネット/LAN ポートがある場合、FCC 規則のパート 15 のクラス B 制限に準拠するには、シールドインターフェイスケーブルを使用する必要があります。

変更 (パート 15.21)

本デバイスに対して、HP が明示的に許可していない変更または改造を行った場合、装置に対するユーザーの操作権限が無効になる可能性があります。

詳細については、下記にお問い合わせください。Manager of Corporate Product Regulations, HP Inc. 1501 Page Mill Road, Palo Alto, CA 94304, U.S.A.

本デバイスは FCC 法 15 条に準拠しています。動作は、次の 2 つの条件を前提とします。(1) 本装置は有害な障害波を発生してはならないこと、および (2) 本装置は誤動作の原因となる障害波を含め、すべての受信障害波に耐えなくてはならないこと。

電源コードに関する指示

使用する電源が、プリンターの定格電圧に適しているか確認してください。定格電圧は、プリンターに記載されています。プリンターで使用する電圧は 100 ~ 240 VAC (+/- 10%) または 200-240 VAC、周波数は 50/60 Hz (+/- 3 Hz) です。

 **注意：**プリンターの損傷を防ぐため、プリンターに付属の電源コードのみを使用してください。

日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI - B

日本のユーザーに対する告知 (電源コードについて)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。

同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知

[GS-Erklärung (Deutschland)]

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

ドイツの騒音放出に関する告知

Geräuschemission

LpA < 70 dB am Arbeitsplatz im Normalbetrieb nach DIN 45635 T. 19

EU および英国の規制に関する告知



Products bearing the CE marking and UK marking comply to applicable EU Directives and the equivalent UK Statutory Instruments and can operate in at least one EU Member State and in Great Britain. The full EU and UK Declaration of Conformity can be found at the following website: hp.eu/certificates (Search with the product model name or its Regulatory Model Number (RMN), which may be found on the regulatory label.)

The point of contact for regulatory matters:

For EU: HP Deutschland GmbH, HP HQ-TRE, 71025 Boeblingen, Germany

For GB: HP Inc UK Ltd, Regulatory Enquiries, Earley West, 300 Thames Valley Park Drive, Reading, RG6 1PT

Email: techregshelp@hp.com

適合宣言

適合宣言については、www.hp.eu/certificates を参照してください。

ワイヤレスおよび有線に関する声明

このセクションでは、ワイヤレスおよび有線製品に関する規制事項について説明します。

ワイヤレス機能付きの製品

EMF

本製品は、高周波曝露に関する国際ガイドライン (ICNIRP) に適合します。

本製品に無線送受信デバイスが内蔵されている場合、通常の用途では、20 cm 距離を離すと、高周波曝露レベルが EU 要件に準拠します。

欧州でのワイヤレス機能

For products with 802.11 b/g/n or Bluetooth radio:

- Radio frequency band: 2400-2483.5 MHz, with transmit power of 20 dBm (100 mW) or less.

For products with 802.11 a/b/g/n/ac radio:

- Radio frequency band: 2400-2483.5 MHz, with transmit power of 20 dBm (100 mW) or less.
- Radio frequency band: 5170-5330 MHz, with transmit power of 23 dBm (200 mW) or less.
- Radio frequency band: 5490-5730 MHz, with transmit power of 23 dBm (200 mW) or less.
- Radio frequency band: 5735-5835 MHz, with transmit power of 13.98 dBm (25 mW) or less.

				
AT	BE	BG	CY	CZ
DE	DK	EE	EL	ES
FI	FR	HR	HU	IE
IT	LT	LU	LV	MT
NL	PL	PT	RO	SE
SI	SK	IS	LI	NO
CH	TR	UK(NI)		
AL	BA	MD	ME	MK
RS	UK	XK		

 **重要 :** IEEE 802.11x wireless LAN with 5.17-5.33 GHz frequency band is restricted for **indoor use only** in all countries reflected in the matrix. Using this WLAN application outdoor might lead to interference issues with existing radio services.

高周波曝露

 **[CAUTION:]** The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. This product and any attached external antenna, if supported, shall be placed in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm (8 inches) during normal operation.

カナダのユーザーに対する告知

Under Innovation, Science and Economic Development Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Innovation, Science and Economic Development Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication.

This device complies with Innovation, Science and Economic Development Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

WARNING! Exposure to Radio Frequency Radiation. The radiated output power of this device is below the Innovation, Science and Economic Development Canada radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact is minimized during normal operation.

To avoid the possibility of exceeding the Innovation, Science and Economic Development Canada radio frequency exposure limits, human proximity to the antennas should not be less than 20 cm (8 inches).

Conformément au Règlement d'Innovation, Science et Développement Économique Canada, cet émetteur radioélectrique ne peut fonctionner qu'avec une antenne d'un type et d'un gain maximum (ou moindre) approuvé par Innovation, Science et Développement Économique Canada. Afin de réduire le brouillage radioélectrique potentiel pour d'autres utilisateurs, le type d'antenne et son gain doivent être choisis de manière à ce que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas celle nécessaire à une communication réussie.

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence d'Innovation, Science et Développement Économique Canada. Son fonctionnement dépend des deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles et (2) doit accepter toutes les interférences reçues, y compris des interférences pouvant provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

AVERTISSEMENT relatif à l'exposition aux radiofréquences. La puissance de rayonnement de cet appareil se trouve sous les limites d'exposition de radiofréquences d'Innovation, Science et Développement Économique Canada. Néanmoins, cet appareil doit être utilisé de telle sorte qu'il doive être mis en contact le moins possible avec le corps humain.

Afin d'éviter le dépassement éventuel des limites d'exposition aux radiofréquences d'Innovation, Science et Développement Économique Canada, il est recommandé de maintenir une distance de plus de 20 cm entre les antennes et l'utilisateur.

日本のユーザーに対する告知

この機器は技術基準適合証明又は工事設計認証を受けた無線設備を搭載しています。

台湾のユーザーに対する告知

取得審驗證明之低功率射頻器材，非經核准，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻器材之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前述合法通信，指依電信管理法規定作業之無線電通信。低功率射頻器材須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

タイのユーザーに対する告知 (Wi-Fi)

เครื่องวิทยุคมนาคมและอุปกรณ์นี้ มีความสอดคล้องตามข้อกำหนดของ กสทช.

radio communication act B.E.2498



ブラジルのユーザーに対する告知

Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados.

Para maiores informações consulte o site da ANATEL www.anatel.gov.br.

メキシコのユーザーに対する告知

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

Para saber el modelo de la tarjeta inalámbrica utilizada, revise la etiqueta regulatoria de la impresora.

ウクライナのユーザーに対する告知

[Повідомлення для користувачів в Україні]

表 A-1 Notice to users in Ukraine

Технологія, що використовується	Радіочастотні діапазони	Максимальна потужність передавання
WLAN Wi-Fi 802.11x (2,4 ГГц)	2400–2483,5 МГц	< 100 мВт (20 дБм) EIRP
Bluetooth (2,4 ГГц)	2400–2483,5 МГц	< 100 мВт (20 дБм) EIRP
Bluetooth з низьким енергоспоживанням (2,4 ГГц)	2400–2483,5 МГц	< 100 мВт (20 дБм) EIRP

表 A-1 Notice to users in Ukraine (続き)

Технологія, що використовується	Радіочастотні діапазони	Максимальна потужність передавання
WLAN Wi-Fi 802.11x (5 ГГц)	5150–5350 МГц	< 100 мВт (20 дБм) EIRP
(Лише для використання в приміщенні)	5470–5835 МГц	

 **注記** : Відповідні частотні діапазони та максимальна потужність передавання застосовуються, лише якщо в пристрої використовується зазначена технологія підключення.

カナダのユーザーに対する告知 (5 GHz)

 **[CAUTION:]** When using IEEE 802.11a wireless LAN, this product is restricted to indoor use, due to its operation in the 5.15- to 5.25-GHz frequency range. The Innovation, Science and Economic Development Canada requires this product to be used indoors for the frequency range of 5.15 GHz to 5.25 GHz to reduce the potential for harmful interference to co-channel mobile satellite systems. High-power radar is allocated as the primary user of the 5.25- to 5.35-GHz and 5.65- to 5.85-GHz bands. These radar stations can cause interference with and/or damage to this device.

 **ATTENTION:** Lors de l'utilisation du réseau local sans fil IEEE 802.11a, ce produit se limite à une utilisation en intérieur à cause de son fonctionnement sur la plage de fréquences de 5,15 à 5,25 GHz. Innovation, Science et Développement Economique Canada stipule que ce produit doit être utilisé en intérieur dans la plage de fréquences de 5,15 à 5,25 GHz afin de réduire le risque d'interférences éventuellement dangereuses avec les systèmes mobiles par satellite via un canal adjacent. Le radar à haute puissance est alloué pour une utilisation principale dans une plage de fréquences de 5,25 à 5,35 GHz et de 5,65 à 5,85 GHz. Ces stations radar peuvent provoquer des interférences avec cet appareil et l'endommager.

台湾のユーザーに対する告知 (5 GHz)

應避免影響附近雷達系統之操作。

高增益指向性天線只得應用於固定式點對點系統。

タイのユーザーに対する告知 (5 GHz)

เครื่องวิทยุคมนาคมนี้มีระดับการแผ่คลื่นแม่เหล็กไฟฟ้าสอดคล้องตามมาตรฐานความปลอดภัยต่อสุขภาพของมนุษย์จากการใช้เครื่องวิทยุคมนาคมที่คณะกรรมการกิจการโทรคมนาคมแห่งชาติประกาศกำหนด

セルビアのユーザーに対する告知 (5 GHz)

Upotreba ovog uredjaja je ogranicna na zatvorene prostore u slucajevima koriscenja na frekvencijama od 5150-5350 MHz.

ドイツ電話網ユーザーへの告知

[Hinweis für Benutzer des deutschen Telefonnetzes]

Dieses HP-Fax ist nur für den Anschluss eines analogen Public Switched Telephone Network (PSTN) gedacht. Schließen Sie den TAE N-Telefonstecker, der im Lieferumfang des HP All-in-One enthalten ist, an die Wandsteckdose (TAE 6) Code N an. Dieses HP-Fax kann als einzelnes Gerät und/oder in Verbindung (mit seriellem Anschluss) mit anderen zugelassenen Endgeräten verwendet werden.

米国電話網ユーザーへの告知：FCC の要件

This equipment complies with Part 68 of the FCC rules and the requirements adopted by the ACTA. On the rear (or bottom) of this equipment is a label that contains, among other information, a product identifier in the format US:AAAEQ##TXXXX. If requested, this number must be provided to the telephone company.

Applicable connector jack Universal Service Order Codes ("USOC") for the Equipment is: RJ-11C.

A telephone cord, plug and jack used to connect this equipment to the premises wiring and telephone network must comply with the applicable FCC Part 68 rules and requirements adopted by the ACTA. HP recommends a compliant plug, jack and 2-wire telephone cord to connect this product to the premises wiring and telephone network. See installation instructions for details.

The REN is used to determine the quantity of devices, which may be connected to the telephone line. Excessive RENs on the telephone line may result in the devices not ringing in response to an incoming call. In most, but not all, areas, the sum of the RENs should not exceed five (5.0). To be certain of the number of devices that may be connected to the line, as determined by the total RENs, contact the telephone company to determine the maximum REN for the calling area. For products approved after July 23, 2001, the REN for this product is part of the product identifier that has the format US-AAAEQ##TXXXX. The digits represented by ## are the REN without a decimal point (e.g., 01 is a REN of 0.1).

If this equipment causes harm to the telephone network, the telephone company will notify you in advance that temporary discontinuance of service may be required. If advance notice is not practical, the telephone company will notify the customer as soon as possible. Also, you will be advised of your right to file a complaint with the FCC if you believe it is necessary.

The telephone company may make changes in its facilities, equipment, operations, or procedures that could affect the operation of the equipment. If this happens, the telephone company will provide advance notice in order for you to make the necessary modifications in order to maintain uninterrupted service.

If trouble is experienced with this equipment, please contact the manufacturer, or look elsewhere in this manual, for repair and (or) warranty information. If the equipment is causing harm to the telephone network, the telephone company may request that you disconnect the equipment from the network until the problem is resolved.

Connection to Party Line Service is subject to state tariffs. Contact the state public utility commission, public service commission, or corporation commission for information.

 **注意** : If your home has specially wired alarm equipment connected to the telephone line, ensure the installation of this equipment does not disable your alarm equipment. If you have questions about what will disable alarm equipment, consult your telephone company or a qualified installer.

WHEN PROGRAMMING EMERGENCY NUMBERS AND (OR) MAKING TEST CALLS TO EMERGENCY NUMBERS:

1. Remain on the line and briefly explain to the dispatcher the reason for the call.
2. Perform such activities in the off-peak hours, such as early morning or late evening.

 **注記** : The FCC hearing aid compatibility rules for telephones are not applicable to this equipment.

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic devices, including FAX machines, to send any message unless such message clearly contains in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of the transmission, the date and time it is sent and an identification of the business or other entity, or other individual sending the message and the telephone number of the sending machine or such business, other entity, or individual. (The telephone number provided may not be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long-distance transmission charges.)

In order to program this information into your FAX machine, you should complete the steps described in the software.

カナダ電話網ユーザーへの告知

Cet appareil est conforme aux spécifications techniques des équipements terminaux d'Innovation, Science et Développement Economique Canada. Le numéro d'enregistrement atteste de la conformité de l'appareil. L'abréviation ISED qui précède le numéro d'enregistrement indique que l'enregistrement a été effectué dans le cadre d'une Déclaration de conformité stipulant que les spécifications techniques d'Innovation, Science et Développement Economique Canada ont été respectées. Néanmoins, cette abréviation ne signifie en aucun cas que l'appareil a été validé par Innovation, Science et Développement Economique Canada.

Pour leur propre sécurité, les utilisateurs doivent s'assurer que les prises électriques reliées à la terre de la source d'alimentation, des lignes téléphoniques et du circuit métallique d'alimentation en eau sont, le cas échéant, branchées les unes aux autres. Cette précaution est particulièrement importante dans les zones rurales.

 **[REMARQUE:]** Le numéro REN (Ringer Equivalence Number) attribué à chaque appareil terminal fournit une indication sur le nombre maximal de terminaux qui peuvent être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d'une interface peut se composer de n'importe quelle combinaison d'appareils, à condition que le total des numéros REN ne dépasse pas 5.

Basé sur les résultats de tests FCC Partie 68, le numéro REN de ce produit est 0.1.

This equipment meets the applicable Innovation, Science and Economic Development Canada Terminal Equipment Technical Specifications. This is confirmed by the registration number. The abbreviation ISED before the registration number signifies that registration was performed based on a Declaration of Conformity indicating that Innovation, Science and Economic Development Canada technical specifications were met. It does not imply that Innovation, Science and Economic Development Canada approved the equipment.

Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution might be particularly important in rural areas.

 **[NOTE:]** The Ringer Equivalence Number (REN) assigned to each terminal device provides an indication of the maximum number of terminals allowed to be connected to a telephone interface. The termination on an interface might consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the Ringer Equivalence Numbers of all the devices does not exceed 5.

The REN for this product is 0.1, based on FCC Part 68 test results.

オーストラリアでの有線ファクスの接続について

In Australia, the HP device must be connected to Telecommunication Network through a line cord which meets the requirements of the Technical Standard AS/ACIF S008.

ニュージーランド通信ステートメント

The grant of a Telepermit for any item of terminal equipment indicates only that Telecom has accepted that the item complies with minimum conditions for connection to its network. It indicates no endorsement of the product by Telecom, nor does it provide any sort of warranty. Above all, it provides no assurance that any item will work correctly in all respects with another item of Telepermitted equipment of a different make or model, nor does it imply that any product is compatible with all of Telecom's network services.

This equipment shall not be set up to make automatic calls to the Telecom "111" Emergency Service.

Accessibility (ユーザー補助機能)

ユーザー補助機能を搭載した製品の作成に関する当社の取り組み、ストーリー共有、ユーザー補助のサポートのためのカスタマーサポートへの問い合わせについて詳しくは、hp.com/accessibility をご覧ください。

プリンターのユーザー補助機能については、[HP InkJet プリンターのユーザー補助機能](#) にアクセスしてください。

環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム

HP では、優れた製品を環境に対して適切な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。この製品では、再利用を考慮した設計を取り入れています。高度な機能と信頼性を確保する一方、素材の種類は最小限にとどめられています。素材が異なる部分は、簡単に分解できるように作られています。金具などの接合部品は、作業性を考慮した分かりやすい場所にあるので、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。重要な部品も手の届きやすい場所にあり、取り外しや修理が簡単に行えます。詳細については、HP Web サイトの次のアドレスにある「環境保護ホーム」にアクセスしてください。

hp.com/sustainableimpact

環境への影響を低減するための HP のヒント

- FSC® または PEFC™ 認証の付いている各種の HP 用紙をお選びください。この認証は、評判が良く、しっかりと管理された原材料から作られたパルプであることを示しています。¹
- 再生資源を利用した用紙を使用することで、資源を節約できます。
- HP 製カートリッジは、世界 47 の国と領土で利用可能な HP Planet Partners プログラムを通じて簡単かつ無料でリサイクルできます。²
- 用紙の両面に印刷することで、用紙を節約できます。
- ENERGY STAR® 認証を受けた HP 製品を選択することでエネルギーを節約できます。
- HP のプリンターはすべて、エネルギーの消費を制御できる電源管理設定が搭載されており、カーボンフットプリントを削減できます。
- HP と当社のお客様が、環境への影響を低減するために取り組んでいることを、[HP EcoSolutions](#) でご紹介しています。

¹ FSC®C017543 または PEFC™TMPEFC/29-13-198 認証を受けた HP 用紙。

² プログラムの実施状況は国や地域によって異なります。HP 製カートリッジの回収およびリサイクルは現在、HP Planet Partners プログラムを通じてアジア、ヨーロッパ、南北アメリカの 50 を超える国、領土、地域で利用可能です。詳しくは、次を参照してください。hp.com/recycle

エコのヒント

HP は、お客様の環境に対する負荷の削減に取り組んでいます。HP の環境への取り組みの詳細については、HP Eco Solutions Web サイトをご覧ください。

hp.com/sustainableimpact

European Union Commission Regulation 1275/2008 (欧州連合向け規制 1275/2008)

製品のパワー データ (すべてのワイヤード ネットワーク ポートが接続され、すべてのワイヤレス ネットワーク ポートがアクティブ化されている場合は、ネットワーク接続されたスタンバイ状態の製品の消費電力も含む) については、製品の IT ECO Declaration のセクション P15「Additional Information」(hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/productdata/itecodesktop-pc.html) を参照してください。

用紙

本製品は DIN 19309 と EN 12281:2002 に従ったリサイクル用紙の使用に適しています。

プラスチック

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンターを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

安全データシート

安全データシート、製品安全情報、環境情報については、hp.com/go/ecodata を参照するか、お問い合わせください。

リサイクルプログラム

HP は世界中の国/地域で、大規模なエレクトロニクス リサイクルセンターと提携して、さまざまな製品回収およびリサイクル プログラムを次々に実施しております。また、弊社の代表的製品の一部を再販することで、資源を節約しています。HP 製品のリサイクルについての詳細は、下記サイトをご参照ください。hp.com/recycle

HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム

HP では、環境の保護に積極的に取り組んでいます。HP のインクジェット消耗品リサイクルプログラムは多くの国/地域で利用可能であり、これを使用すると使用済みのプリント カートリッジおよびインクカートリッジを無料でリサイクルすることができます。詳細については、hp.com/recycle にアクセスしてください。

電力消費

ENERGY STAR® ロゴがマーキングされた HP 印刷/イメージング機器は、U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護庁) より認定されています。ENERGY STAR 認定のイメージング製品には、以下のマークが付きます。



追加の ENERGY STAR 認定イメージング製品モデルに関する情報については、次の Web サイトをご覧ください：www.hp.com/go/energystar

お客様による廃棄機器の処理



この記号は、お客様の製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示すものです。家庭ごみと一緒に廃棄せず、お客様の責任で電気・電子廃棄物のリサイクル用に指定された収集場所を持ち込むことで、人の健康を保護し、生活環境を保全するようにしてください。詳細については、一般廃棄物収集運搬業者にご連絡いただくか、hp.com/recycle をご覧ください。

ブラジルの廃棄物処理方法



Este produto eletrônico e seus componentes não devem ser descartados no lixo comum, pois embora estejam em conformidade com padrões mundiais de restrição a substâncias nocivas, podem conter, ainda que em quantidades mínimas, substâncias impactantes ao meio ambiente. Ao final da vida útil deste produto, o usuário deverá entregá-lo à HP. A não observância dessa orientação sujeitará o infrator às sanções previstas em lei.

Após o uso, as pilhas e/ou baterias dos produtos HP deverão ser entregues ao estabelecimento comercial ou rede de assistência técnica autorizada pela HP.

Para maiores informações, inclusive sobre os pontos de recebimento, acesse:

hp.com.br/reciclar

化学物質

HP では、REACH (欧州議会および欧州理事会による規制 (EC) 番号 1907/2006) などの法的要件に準拠するため、弊社製品に含まれる化学物質に関する情報を、必要に応じてお客様に提供することに努めています。お使いの製品の化学物質情報に関する報告書を参照するには、hp.com/go/reach にアクセスしてください。

有害物質/元素とその内容 (中国) の表

产品中有害物质或元素的名称及含量

根据中国《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》



表 A-2 有害物質/元素とその内容 (中国) の表

部件名称	有害物質					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
外壳和托盘	○	○	○	○	○	○
电线	○	○	○	○	○	○
印刷电路板	X	○	○	○	○	○
打印系统	X	○	○	○	○	○
显示器	X	○	○	○	○	○
喷墨打印机墨盒	○	○	○	○	○	○
驱动光盘	X	○	○	○	○	○
扫描仪	X	○	○	○	○	○
网络配件	X	○	○	○	○	○
电池板	X	○	○	○	○	○
自动双面打印系统	○	○	○	○	○	○
外部电源	X	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

X：表示该有害物质至少在在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

此表中所有名称中含“X”的部件均符合中国 RoHS 达标管理目录限用物质应用例外清单的豁免。

此表中所有名称中含“X”的部件均符合欧盟 RoHS 立法。

注：环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件。

制限物質の含有状況表示に関する声明書 (台湾)

台灣 限用物質含有情況標示聲明書

Taiwan Declaration of the Presence Condition of the Restricted Substances Marking

單元 unit	限用物質及其化學符號 Restricted substances and chemical symbols					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁶⁺)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
列印引擎 Print engine	—	○	○	○	○	○
外殼和紙匣 External Casing and Trays	○	○	○	○	○	○
電源供應器 Power Supply	—	○	○	○	○	○
電線 Cables	○	○	○	○	○	○
印刷電路板 Print printed circuit board	—	○	○	○	○	○
控制面板 Control panel	—	○	○	○	○	○
墨水匣 Cartridge	○	○	○	○	○	○
掃描器組件 Scanner assembly	—	○	○	○	○	○
備考 1. “超出 0.1wt%”及“超出 0.01wt%”係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。 Note 1: “Exceeding 0.1 wt %” and “exceeding 0.01 wt %” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition. 備考 2. “○”係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。 Note 2: “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence. 備考 3. “—”係指該項限用物質為排除項目 Note 3: “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.						

若要存取產品的最新使用指南或手冊，請前往 hp.com/support。選取[搜尋您的產品]，然後依照 畫面上的指示繼續執行。

To access the latest user guides or manuals for your product, go to hp.com/support. Select [Find your product], and then follow the on-screen instructions.

有害物質規制 (インド)

This product, as well as its related consumables and spares, complies with the reduction in hazardous substances provisions of the "India E-waste (Management and Handling) Rule 2016." It does not contain lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1 weight % and 0.01 weight % for cadmium, except for where allowed pursuant to the exemptions set in Schedule 2 of the Rule.

有害物質に関する制限の規格 (トルコ)

Türkiye Cumhuriyeti: AEEE Yönetmeliğine Uygundur

EPEAT

多くの HP 製品が EPEAT に適合するようデザインされています。EPEAT は、包括的な環境格付けで、より環境にやさしい電子機器であることを示すものです。EPEAT について詳しくは、epeat.net を参照してください。

[HP の EPEAT 登録製品については、こちらを参照してください。](#)

SEPA Ecolabel ユーザー情報 (中国)

中国环境标识认证产品用户说明

噪声大于 63.0 dB(A) 的办公设备不宜放置于办公室内，请在独立的隔离区域使用。

如需长时间使用本产品或打印大量文件，请确保在通风良好的房间内使用。

如您需要确认本产品处于零能耗状态，请按下电源关闭按钮，并将插头从电源插座断开。

您可以使用再生纸，以减少资源耗费。

プリンター、ファクス、コピー機用中国エネルギー効率ラベル

复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则

依据“复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则”，该打印机具有中国能效标识。标识上显示的能效等级和操作模式值根据“复印机、打印机和传真机能效限定值及能效等级”标准（“GB 21521”）来确定和计算。

1. 能效等级

产品能效等级分 3 级，其中 1 级能效最高。能效限定值根据产品类型和打印速度由标准确定。能效等级则根据基本功耗水平以及网络接口和内存等附加组件和功能的功率因子之和来计算。

2. 能效信息

喷墨打印机

- 操作模式功率

睡眠状态的能耗按照 GB 21521 的标准来衡量和计算。该数据以瓦特 (W) 表示。

- 待机功率

待机状态是产品连接到电网电源上功率最低的状态。该状态可以延续无限长时间，且使用者无法改变此状态下产品的功率。对于“成像设备”产品，“待机”状态通常相当于“关闭”状态，但也可能相当于“准备”状态或者“睡眠”状态。该数据以瓦特 (W) 表示。

- 睡眠状态预设延迟时间

出厂前由制造商设置的时间决定了该产品在完成主功能后进入低耗模式（例如睡眠、自动关机）的时间。该数据以分钟表示。

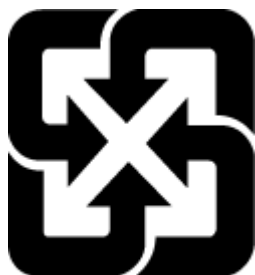
- 附加功能功率因子之和

网络接口和内存等附加功能的功率因子之和。该数据以瓦特 (W) 表示。

标识上显示的能耗数据是根据典型配置测量得出的数据，此类配置包含登记备案的打印机依据复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则所选的所有配置。因此，该特定产品型号的实际能耗可能与标识上显示的数据有所不同。

要了解规范的更多详情，请参考最新版的 GB 21521 标准。

台湾におけるバッテリーの廃棄



廢電池請回收

EU バッテリー指令



この製品にはバッテリーが含まれています。バッテリーは、クロックまたは製品のリアルタイム設定でデータの整合性を保持するために使用され、製品寿命の間、持続するように設計されています。このバッテリーのサービスまたは交換は、資格を持つサービス技術者が実施する必要があります。

ブラジルのバッテリーに関する告知

A bateria deste equipamento nao foi projetada para ser removida pelo cliente.

カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知

Perchlorate material - special handling may apply. See: dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate

This product's real-time clock battery or coin cell battery may contain perchlorate and may require special handling when recycled or disposed of in California.